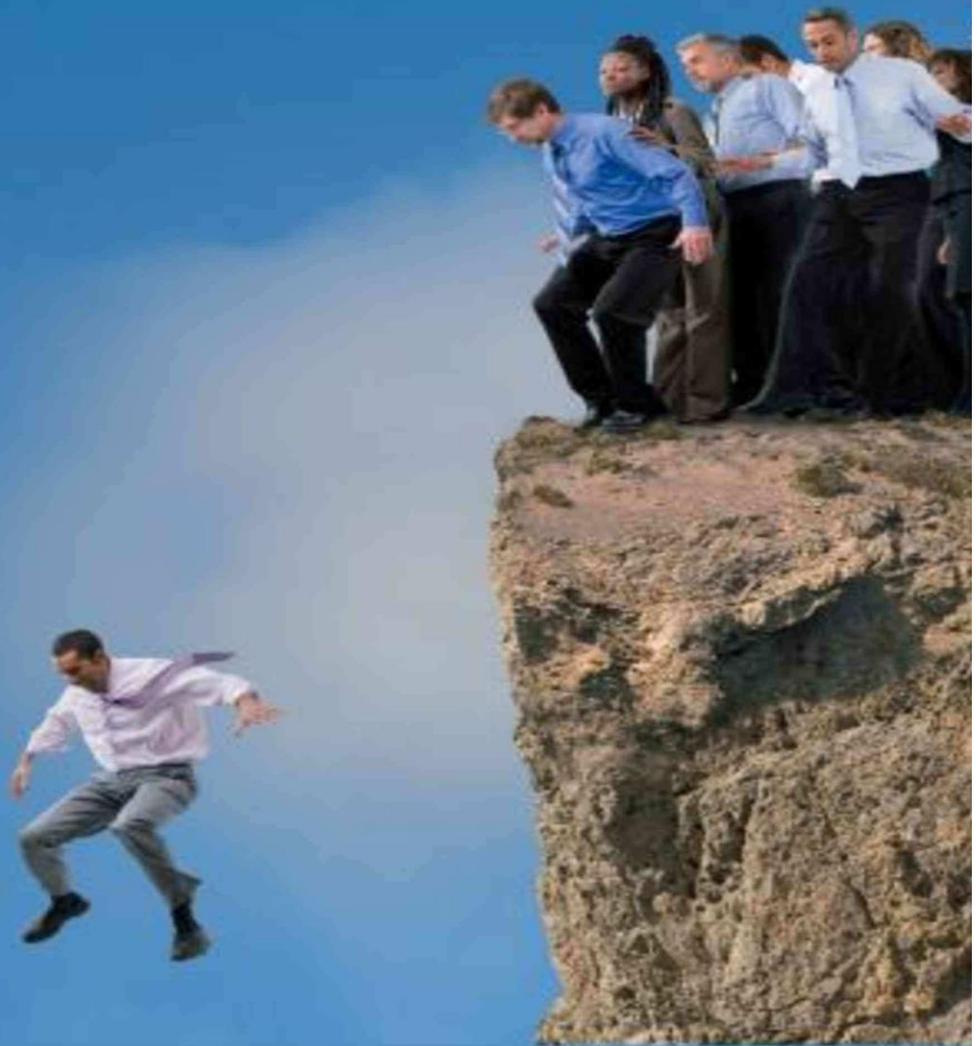


Gravity

True For You But Not For Me



Evidence for God's Existence and Identity
God-Evidence-Truth.com

Michael Edwards

その重力 - あなたの常識、私の非常識

神の存在とそのアイデンティティの証拠

マイケル・エドワーズ

Copyright © 2011 by Michael

Edwards

学術的・批判的文章での簡易な引用目的以外での、書面による許可なしで本出版物のいかなる部分の、いかなる手段での使用・複製を禁じます。著作権侵害となるような活動への参加・促進はご遠慮ください。正規版の購入に努めてください。

www.God-Evidence-Truth.com

目次

真実

何が真実で、何が真実ではないのか、そして真実の見つけ方
神についての信仰すべてが本当ではない理由

神は存在する？

科学と道徳に基づく神がいるという証拠
なぜ科学者は頑なに神を信じようとしないのか

聖書の信憑性は？

正確さと真実性

イエス・キリストの復活は本当に起こったのか？

5つの仮説は意味を成さない
1400件もの学術研究の結果

イエスは誰だったのか？

イエスが神であることを示す10個の明白な主張

証拠に最も当てはまる

事実に基づく12の結論

だから何？

なぜ神に関する真実を知ることが、あなたにとって極めて重要であるのか

小さな町の判事

イエスが唯一の救いであるという明確な理解について

あなたの決断の重大さ

あなたの自由意志が、あなたの永遠性に繋がる

理性的な信仰

事実に基づく信仰は理性的な信仰である

常に神を第一に考えているベアテに、ありがとう。彼女なしでは、この本は実現しなかつただろう。

2018年9月22日 第3版発行

すべての聖句は英語標準訳聖書を元に引用され、
翻訳には[WordProjectの1954/1955年版口語訳聖書](#)を使用しています。

The Holy Bible, English Standard Version®

(ESV®) Copyright © 2001 by Crossway,
a publishing ministry of Good News
Publishers. All rights reserved.

ESV Text Edition: 2007

親愛なる友よ。「重力は君にとっちゃ本当だけど、僕にとっちゃ存在しないんだ！」と叫びながら、パラシュートなしで崖の淵から下に飛び降りることを想像できるかい？あなたが頭のおかしい人でなければ、出来ないだろう。この世に重力が存在することを私達が知っているのは、その証拠があるからだ。物を落とせば落下するし、つまずいたら転んでしまう。私の飼っている犬達は、重力が一体なんなのか全く知識がないので、その存在を信じることは出来ない。しかし、信じないからといって、そのせいで彼らが浮遊してしまうということもない。重力というものは、誰にとっても、どこにいても、信じようが信じなかりょうが、いつでも真実なのだ。

ところで、神についての信仰はどうだろう。私は人々が「神はあなたにとっては本当だけど、私にとっては違う」と言うのを、よく耳にしてきた。神についての真実が、あたかも個人の意見であるかのような言い草だ。実際に聖書には、誰にとってもその内容は重力と同じく、信じようが信じなかりょうが真実であるということが書かれている。聖書は、人間が聖書の重要な記述に従わないままこの世を去った場合、それはパラシュート無しで飛び降りるよりも愚かなことであると警告しているのだ。

あなたは神の存在についてなんらかの意見を持っているだろう。問題となるのは、その意見を裏付ける客観的な証拠を持っているかどうかだ。持っていないなら、あなたが何を信仰していようともそれは盲信だ。もしあなたの信仰が、あなた自身の感情に基づいていたり、他人の信仰に基づいていたりするなら、あなたはきっと驚くことになるだろう。神の存在とアイデンティティについての真実は、感情や、他人が真実だと願って信仰するものとは関係ないのだ。真実というのは、発見されるべきものであり、発明されるべきものではない。

もしあなたが、「私の家族や友人は、単に自分たちの信仰心を押し付けたいから私にキリスト教徒になって欲しいのだ」と思うならあなたは間違っている。彼らがあなたに信仰心を持って欲しいのは、証拠が真実であるということを証明しているからだ。

あなたにこの本をくれた人はあなたのことを大切に思っている。あなたには自身の目で証拠を確かめる権利があり、あなたの人生・今・永遠性のための聖書の文言を知る必要があると思っているのだ。この本は、キリスト教徒が信仰するものをあなたに強要する本ではない。神の存在を信じるために自殺をするよう促す本でもない。この本には明確な事実が含まれ、あなたが理性、論理、常識を使い、十分な情報を得て決断できるようになることを促す本だ。キリスト教の信仰には、他のどの宗教にもないような科学的・歴史的な基盤がある。これらの事実は、それが嘘であったらと願う大衆文化によって湾曲されたり無視されたりしているのだ。

「もしキリスト教が間違いなら、キリスト教は人々にとって全く重要ではない。もしキリスト教が正しいなら、キリスト教は人々にとって計り知れないほど重要である。キリスト教が人々にとって『そこそこ』重要

だ、ということだけはあり得ない」

C. S. ルイス、*God in the Dock* より引用

本書では、証拠の基本的な概要が読みやすく説明されている。真実がなんなのか、存在するのか、それを見極める基本から一緒に始めよう。真実がどのように作用するのかを知ることは、神についての真実と人生の意義を見出す際に大変重要となる。ぜひ細心の注意を払って読み進めて欲しい。

「人生というのは見せかけのモノポリーゲームなのだろうか？あなたが死んだら、すべては箱にただ戻っていただけなのだろうか？」

フランク・ターク博士、作家兼スピーカー、*I Don't Have Enough Faith to Be an Atheist*. www.crossexamined.org

宗教が問題なのではない、何が真実か、ということが問題なのだ。

真実

真実はあなたにとって重要か？

- もしあなたが、命に関わるものの治療法が確立された病にかかっていたら、治療をして欲しいと思うだろうか？
- 全財産を投資に回す前に、リスクについて本当のことを教えて欲しいと思うだろうか？
- 家族や友人に、「たまに」本当のことを言って欲しいだろうか、それとも「いつも」本当のことを言って欲しいだろうか？
- もしあなたが、全く関わりのない殺人の罪で起訴されたら、真実が明るみに出て欲しいと思うだろうか？

これらの状況で、真実が知りたいと思うなら、あなたにとって真実はとても重要なようだ。さて、死の向こう側には何があるだろうか？神が存在し、肉体的な死のあとの到達地が、現世で行ったことによって左右されるなら、永遠性に関しての真実は重要ではないだろうか？

客観的真実とは何か？

- 話の中で触れられている対象に関わる
- 現実と調和する
- ありのままを表す
- 誰一人信じようとしなくても、真実のままである

イエスと聖書は客観的真実とされる。

「真実は本当だ。誰も知らなくても。真実は本当だ。誰も認めなくても。真実は本当だ。誰も真実と同意しなくても。真実は本当だ。誰も追い求めなくても。真実は本当だ。神以外に誰も完全に理解していなくても」

ポール・コパーン、フロリダ州パーム・ビーチ・アトランティック大学の哲学と倫理学科長兼作家、*True For You But Not For Me* より引用

「真実には議論の余地がない。悪意を向けられても、無知な者に嗤われても、それでも最後には真実が残るのだ」

ウィンストン・チャーチル、www.quotations.about.com

無矛盾律とは何か？

無矛盾律とは、真実を見抜くために私たちが持って生まれた嘘発見器だ。無矛盾律とは、相反するアイディアの両方が、同じ観点で同時に真実であることはできないという思考の基本原則である。例えば、地球は平坦でありかつ球体でもある、という状態はありえない。無矛盾律は自明であり、否定できないのだ。無矛盾律は、真実は存在し、真実の反対は誤りであるということを理解するのに必須の知識だ。

あなたがこの本を今読んでいることは本当だ。この文の対象はあなただ。だから、誰にとっても、どこにしようとも、あなたが今本を読んでいるということは真実となる。あなたが本を読んでいないと言ったら、それは矛盾、もしくは誤りとなる。ワシントンD.C.が米国の首都であるという事実が本当なので、他の意見は、どんなに地理的に近くの都市であろうとも、矛盾であり、誤りとなるのだ。あなたには名前と苗字があり、間違いなくそれは本当の名前であり、他のどの名前も誤りとなる。私たちはみな学校で多項選択式のテストを受けた経験がある；1つの回答のみが正解で、残りはどんなに正解に近くても不正解の回答だった。真実はいつでも狭く、排他的で、対立するものを除外する。

ある主張の中に矛盾が含まれていると、その主張自体が誤りとなってしまう。例えば私があなたにこう言おう：「ここにあなたへのプレゼントと、そのプレゼントを得るためにあなたがしなくてはいけない仕事の一覧がある」すぐにこの文章に違和感があることが分かるだろう、なぜなら、何か仕事をしないと得られないプレゼントは、そもそもプレゼントではないからだ。

私に「真実は存在しない」と言ってきた人がいた。ただ、そのように主張することで、既に「真実は存在しない」という「真実」を主張していることになる。これらの主張は矛盾しているのです、誤りである。

結論- 真実は存在し、真実は重要であり、真実の反対は常に誤りである。

真実を見つける最良の道は何か？

私に同意してくれると思うが、真実を意図せず見つけてしまう場合もある。学校のテストなどで当てずっぽうがたまたま正解だったという経験があるだろう。ただ、当てずっぽうで考えたり、偶然真実を見つけようとしたりするのには、大切な決断をするよい方法であるとは言えない。次に述べるのは、何かを真実であると結論づける時にその根拠としてよく使われがちなものだ。真実であるかどうか重要であるとき、あなたはどれを根拠にするだろうか？

1. 私情-正しい感じがする、自分に目的意識や希望、平穏な心をもたらしてくれるから真実に違いない
2. 家族や自分の信用する人が真実だと思っているからそうに違いない
3. 証拠、一貫性、証拠に最も当てはまる説明

私が聞いた何百人もの人々の中で約95%は即座に3つ目を選択する。しかし、同じ人々に今度は、神を信じるかどうか聞くと不思議な現象が起こるのだ。たった今私に、真実は証拠に基づいて選ばれるものだと言った人々が、神について聞かれると、私情や家族の意見に基づいて真実かどうか決まると言い出すのだ。従って、神についてのあなたの現在の信仰も証拠に

基づいていないかもしれない。問題は、各宗派に自分は真実を見つけたと主張する熱心な信者がいることだ。1つの信仰のみが正しく、神への導きとなるのか？もしくはすべての道が天国へ通ずるのか？神はそもそも存在するのか？もし私たちが、私情や個人的な経験といった主観的な証拠に基づいて考察をしたら、混乱が起こってしまう。他の人が信じているからという理由で私たちも信仰し始めたら、その人たちが間違いなく真実を知っているという証拠はどこにあるだろうか？証拠はきちんと調査されたのか、それとも盲目に私情や群衆を信仰しているだけだろうか？

私たちの信仰が真実に基づいていることを確かめる唯一の合理的な方法は、他の重要な決断をするとき同様、自分たちで客観的な証拠を考察することだ。客観的な証拠はすべての人々が考察でき、感情、感覚、個人的な経験などに左右されない。客観的証拠となりえるものの例は、科学的な事実と歴史的な事実である。

私は感情をすべて無視しろと言っているのではない。感情は、立証可能な事実と1つ以上の選択肢がある場合に有効であるからだ。なので、感情も心に留めておこう、ただ、事実より先に感情を優先しないように。神についての真実を究明するのは、すべての信仰に救済と永遠性についての価値観が含まれるゆえ、大変重要である。客観的証拠に基づいて賢い決断をするのが分別のあることだ。

結論 - 真実を発見する最良の道は、客観的証拠を考察することである。

誠実な信仰によって信仰を真実たらしめることができるか？

多くの人々が何かを十分に熱意を持って信じたら（特に神について）、それが本当に実現すると思っている。信仰を持つこと自体が、何を信じるかよりも大切だと思っているのだ。だが、それは間違っている。

本当のところ、ある人の信仰の対象の方が、信仰を持つことよりも遥かに大切なのだ。

具体例をあげよう。私たちはスカイダイビングをしようとしていて、私はあなたにパラシュートか、昨夜私がガレージで作った適当な機械をあげようとする。あなたはどちらを選ぶだろう？パラシュートを選んでくれると願っているが、それは私の適当な機械がきちんと作動するという証拠がないからだ。証拠に基づく信仰は、合理的な信仰だ。この例では、パラシュートと私の機械が対象である。信仰の方が対象物よりも大切なら、あなたは背に好きなものを取り付けて飛行機から飛び降りることができるが、それは非現実的だ。信仰がその役割を果たすためには、それが真実に基づいてなくてはいけない。どの選択肢が真実である可能性が高いかを見極めるためには、証拠が必要だ。あなたが私の機械を選んでいたら、あなたは盲目に信仰しているようなものだ。

さて、一体なぜ私たちは人生で最も重要な決断の1つを行う時に（神の存在、神の正体と私たちの永遠性について）盲目的な信仰に頼るのだろうか？その回答を得るには、私たちの信仰が証拠に基づいているかを確認するのがよさそうだ。もし謎を解いて生計を立てる探偵が、証拠を吟味しなかったり、私情や他の人が信じることに基づいて犯人を告発していたりしたら、きっと彼は正しい結論を導けないだろう。

これから行うことの全体像を分かりやすくするために、まずは、自分が凍った湖を反対側に渡ろうとしている場面を想像してほしい。氷を信じて歩き出す前に、その氷が割れてしまわないか証明して欲しいだろう、薄い氷の上を歩けば、最悪の場合割れて死んでしまうかもしれない。地元の人に聞いて、誰か氷の上を歩いたことがないか確かめるだろう。氷に穴を開け厚さを確認するかもしれない。ただ、氷が割れないということを100%確認するのは不可能なので、ある時点で自分の知っていることに基づいて決断をし、反対側に渡るため氷を信じなくてはいけない瞬間が訪れる。私たちの真実の探求では、証拠を追って辿り着けるところまでいきたいと思う；残りは信仰を頼りにするしかなくなる。その方が、盲目に氷の上を走り回るよりも賢明ではないだろうか？

ウェブスター辞典（アメリカ英語辞典の代名詞）では、信仰を「学識のないものへの信頼」と定義している。「学識のない」と定義していて、「証拠のない」とは言っていない。

<http://www.merriam-webster.com/dictionary/faith>

信仰は、私たちが100%の証明ができない時に大変重要で必須のものだ；従って、キリスト教において不可欠なのだ。また、宇宙の始まりを見た人や、1番最初の生命の誕生、種の進化を見た人がいないのだから、神は存在しないと主張する人にとっても信仰というものは欠かせないはずだ。

キリスト教に限って言うと、聖書には、信仰は神の恵みを通しての救済に繋がると書いてある。それゆえ、信仰がなければ、人は救済を得るために神を信用することができなくなってしまう。聖書は更に、真実とされる聖書への信仰についても記している。どんなに熱心な信仰も、私の機械をパラシュートのように作動させてくれないし、氷も厚くはしてくれない。また、歴史を変えもしないし、そして間違いなく神についての誤った信仰を正もしない。（もしイエスが死後復活しなかったら、熱心な信仰でもその事実を変えるのは不可能だ）ギリシャ神話のゼウスやアポロを熱心に信仰する大人を見つけることはできるが、実際にその神々が存在しないのなら、どんな信仰でもその事実是不変変わらない。

結論 - 信仰そのものより、信仰の対象の方が重要だ。対象が誤っているなら、熱心な信仰でもそれが正されることはない。

あなたの常識 私の非常識

あなたの常識は、私の非常識という主張には、それが間違っていることを示すいくつもの証拠が存在する。なぜこれを例にあげるかという、人々は時たま私に「キリスト教はあなたにとっては本当だけど、自分にとってはそうではない」と言ってくるからだ。このようなことを言う人々は、信仰と真実を混同している。信仰のみでは、事柄が真実なのかどうかの保証にはならない。反対に真実は、矛盾する信仰を一切受け付けない。真実は現実世界と真実の当てはまる対象にしか適用されない。この本のタイトルには、あなたの目を引くためにわざと矛盾する主張を使った。その重力 - あなたの常識 私の非常識。重力のような客観的な事象が、その存在を信じない人には効かないということを示している。だが、真実はそのような考え方だと通じない、だからこの本のタイトルは、「聖書はあなたにとっては本当だけど、自分にとってはそうではない」という主張と同じように自滅的なものだ。下記の引用文を読めば、先の考え方が間違っていることが理解できる。

「『あなたの常識は私の非常識』という考え方は自滅的であり、誤りである。それを証明するには、法定速度が55キロのところを90キロで走って警察に捕まってみるとよい。警察に捕まったら、『あなたにとって、それは真実かもしれないが、私にとっては違う』と言えよ。あなたにとっては真実ではないのだから、警察はあなたを取り締まることはできないはずだ」

フランク・ターク、作家兼スピーカー、www.Crossexamined.org

あなたの常識は、私の非常識という主張に基づくと、誰かが信仰さえしていれば、すべての物事は本当であるということになる。もしそうであるとすると、私たちの学校の成績は素晴らしいものだったはずだ。すべてのテストの回答は、私からすれば、正しかったのだから。

「何かがあなたにとっては本当だけど、私にとっては本当ではない、と言うのは完全に間違っている。例えば、私がファシズムは本当だと思い、あなたはリベラルな民主主義が本当だと思ったら？リベラルな民主主義を信じる人々によってファシズムの抑制が容認されるべきだろうか？もし容認すべきでないと思うのなら、どのような根拠で？スターリニズムやサタニズム、ナチズムも許容してしまえばいいのではないか？真実が何かという基準がなければ、この相対論は意味のないものになってしまう」
アリストアー・マクグラス、キングス・カレッジの神学教授、ポール・コパーン著 *True For You, But Not For Me* より引用

結論 - あなたの常識は私の非常識という主張は自滅的だ。聖書に記載されていることが真実であるなら、それは信仰するか否かを問わず、遍く万人に当てはまる事柄だ。

人々の神への信仰すべてが真実となり得ない理由

たくさんの誠実で善い人々が神について異なる信仰を持っているが、彼らには何を信仰してもよいという権利がある。しかし、神の存在とアイデンティティに関して言うと、全員の信念が真実であるということは起こり得ない。これは、私が他の人に対して配慮がないからとか、寛容でないからではない；ただ単に真実はそういうものではないからだ。真実がもし矛盾していたら、神に対してキリスト教徒が持つ意見と無神論者が持つ意見は両方正しいはずだ；だが、私たちはそれが不可能だということを知っている。

あなたが探偵で、目の前に、「自分は大きな遺産を相続する権利がある」と主張する人間が6人現れたとしよう。（無神論者、仏教徒、イスラム教徒、モルモン教徒、ヒンドゥー教徒、そしてキリスト教徒）果たして全員真実を言っているのだろうか？いや、違う。あなたはすぐに明らかな問題に気が付くはずだ。6人全員が同時に唯一の遺産相続人であると主張するのは無理があり、矛盾しているので真実ではない。あなたはどうかというと、彼ら一人一人の供述を聞いて、真実を明らかにするために証拠を追うのだ。ある時点で、彼らの供述があなたの捜査上にある事実と矛盾するはずだ。誰が本当の相続人か判明したら、残りの5人の供述がどれだけ信憑性があるろうとも、嘘だと確実に分かるはずだ。

神に関して話すと、似たような状況が起こる。神について知っている、と主張する人はたくさん出現してきた。表面では、その大多数が同じ方向に向かっていくような感じがする。だが、近づいてよく見ると、救済といった重要な点について、全員が矛盾していることが分かる。例えば、キリスト教は、信仰さえあれば、神の慈愛によって救済されることを説く唯一の宗教である。他の信仰は、善行などの行動と特別な条件が必要となる。また、キリスト教は、イエスは肉体に宿った神であり私たちを救いに来たことを説く唯一の宗教だ。他の信仰では、イエスは神ではないと説いている。

イエス、救済、永遠性に関する矛盾する主張

1. 聖書に基づくキリスト教

唯一神、御子であるイエスは神が肉体に宿ったものである；イエスを信仰することにより神の恵みを通じた救済を得る；信者は天国へ行く；信者でないものは地獄へ行く

2. 伝統的なローマ・カトリック

唯一神、御子であるイエスは神が肉体に宿ったものである；イエスを

信仰することにより、神の恵みを通じた救済を得るが、加えて現世と煉獄での善行、サクラメント（宗教的儀式）、告解も救済に必須；天国へは真の信者のみが行く；信者でないものは地獄へ行く（大多数のカトリック教徒が、1番に示した教義と同意する。2番目に記載した教義は、「伝統的なカトリック」に当てはまるものだ。

3. ユダヤ教

唯一神；イエスに関する信仰は偉大な倫理の教師から、偶像、偽の預言者まで様々；ただの人間であり、彼らが、訪れるであろうと信奉するメシヤ（救世主）ではない；ユダヤ教徒は、戒律と善行を通して命を神聖化し、神に近づくことができる；神は善人を報い、そうではない人を罰する；死者は復活する；ヒトラーのような極悪人は永遠の罰を受けることになる。

4. イスラム教

イエスは預言者だった；アッラーとモハメッドを信仰すること、そして善行で救済を得る；真の信者は天国へ行く；イスラム教徒ではないものは地獄へ行く

5. ヒンドゥー教

イエスは預言者だった；何百万もの神々；救済は善行と業（カルマ）を乗り越えることで得られる；輪廻転成

6. 仏教

イエスは啓発された人だった；救済は修行と八正道を通して悟りの状態に達することで得られる；自身のエゴを打ち消して、涅槃（ねはん、ニルヴァーナ、ある種の天国）の状態を目指す。仏陀はヒンドゥー教徒として育ったが、カースト制度のためにヒンドゥー教と神を信仰することを拒否した。仏陀が無神論者だったと唱える人も。仏教の一部の宗派は、その教義に神を加えた。

7. 神などの崇高な存在

神、イエス、救済について各個人がそれぞれ信仰するものが真実となる。誰かが信仰さえしていれば、神についてのいかなる信仰も正しい。（すべての教義が正しいと信じるのは、真実そのものに矛盾することになるので誤りだ、ということをおたちは既に学んでいる）

8. ニューエイジ

イエスは啓発された人/神だった；救済は不要。なぜなら私たちは自覚していないだけで、イエスのように全員神だから；現世の善行に基づいて来世で輪廻転成をする；信者の間で矛盾が受け入れられるので、信仰は様々である。

9. モルモン教

イエスはサタンの魂の兄弟で、かつては人間だった； また、教義の1つには、神はかつて私たちのように人間であったことが含まれる； 救済は、モルモン教徒でいること、モルモン教のイエスを信仰すること、そして善行を通して得られる； モルモン教徒でない人々は、死後改宗すれば2度目のチャンスを得ることができる； 中でも素晴らしいモルモン教徒は自身の世界を与えられ、その世界の神になることができる； 極悪人は永遠の闇に葬られる； 唯一の正しい教会であると主張する。 又の名を、末日聖徒イエスキリスト教会 (Church of Jesus Christ of Latter Day Saints もしくは LDSと呼ぶ)

10. エホバの証人

イエスは神ではない。イエスは大天使ミカエルである； 救済はイエスへの信仰、善行、そしてエホバの証人の教義に従うことで得られる； 天国は既に満員であると信仰しているため、大多数の信者は新たに作られた地球で永遠に生きていくことを信仰している； 信者でないものは死に、存在しなくなる； 唯一の正しい教会であると主張する。

11. 無神論/ヒューマニズム

イエスはただの人である； 後世はない； 死後火葬されて終わり。

先の一覧によれば、ニューエイジ信仰者、モルモン教徒、エホバの証人、そして他の宗派はイエスが存在したことを信仰している。だが、彼らの見方は聖書や互いに矛盾し合っている。イスラム教徒はイエスが存在したと言うが、十字架で死にその後復活したという事実はないと主張する。また、大部分の宗教は、イエスがただの人であったと主張する。

聖書曰く、イエスは肉体に宿った神で唯一の救済である。そうすると、先のリストに書かれた主張がすべて正しいはずがない。聖書に矛盾するイエスの像は、人々が都合の悪い聖書の部分を拒絶し勝手に自分に都合の良いイエスの像を作り上げることで生じる。そして、イエスの教えに反する他の書物を例に挙げ、証拠もなしにその書物に書かれたことが正しく聖書が誤っていると主張するのだ。先のリストには、すべての宗派の教義が含まれるわけではないが、他の宗派も追加すると矛盾はより一層顕著になる。

もし神が存在するという証拠があるなら、真実に矛盾する信仰はなくなるだろう。繰り返し言うが、 他を尊重して共存していかななくてはいけないのだ。すべての人々が、自分が信じたいものを信じる権利を持ち、他の人に自分の信仰を押し付けてはならない。しかし、真実と言うのは、次に述べる引用に集約される：

「矛盾する信仰は存在しうるが、矛盾する真実は存在し得ない」
フランク・ターク、作家兼スピーカー、*I Don' t Have Enough Faith to Be an Atheist*. より引用

狭い心を持った差別的なキリスト教徒たち

キリスト教は、寛容さに欠け、イエスを天国への唯一の道としていることから拒絶されがちだ。

イエスは彼に言われた、「わたしは道であり、真理であり、命である。だれでもわたしによらないでは、父のみもとに行くことはできない。
ヨハネによる福音書 14:6

先のリストから分かるように、救済と永遠性に関しては大多数の信仰が排他的だ。無神論は大変排他的で、本当だとしたら他のすべての教義はもれなく誤りとなる。ここでの真実は、各宗教の信者が自分たちこそ真実を見つけたと主張していることだ。自分たちが信仰しているものが確実に嘘だと分かっていたら、誰もそれを信仰するわけがない。

例外はニューエイジや、崇高な存在を信仰するような宗派だ。そこでは矛盾が許容される。彼らの教えは、他のすべてのもしくは一部の教えがある程度は本当であるとしている。彼らに従うと、真実は矛盾することができるといえる。だが私たちは、真実がどういうものか理解しているので、真実が矛盾するのは不可能であることを知っている。

しかし、疑問は残る：一体誰が真実を握っているのだ？

結論 - 真実はいつだってそれ自身に矛盾しない。従って、神に関するすべての信仰が正しいということはありません。

存在する真実に対してとられた行動

キリスト教の定義の中で私のお気に入りには「存在する真実に対してとられた行動」だ。これについて考えて欲しい。この定義は、歴史上最初の信者が、イエスを救世主として信仰することを決意させるようなことが起きたことを表す。イエスの使徒は、イエスが信頼できイエスが主張したことを実際に目の前で証明して見せたことを証言している。そこから彼らは、イエスの奇跡や復活に基づいて永遠性についてイエスが語ったことは信頼に足ると結論づけた。

ある人は、神を信じることに証拠はいらないと主張する。だが、聖書に書かれていることに基づくと、イエスははっきりとそれを否定している。感情や、他の人が信仰するものだけをあてにすると、誤った方向に向かってしまう。キリスト教の信仰は、想像力を豊かにするための練習ではないし、感情に基づいて作り上げられたものでもない。キリスト教は、実際に目の当たりにされ、書き記された歴史上の事実を基盤としている。加えて、旧約聖書には、救世主の到来を預言する記述もある。イエスが自身を神と名乗り人々の前に現れた時、彼は前述の預言を実現させ奇跡を起こし復活して自身の永遠性を証明したのだ。

「イエスは苦難を受けたのち、自分の生きていることを数々の確かな証拠によって示し、四十日にわたってたびたび彼らに現れて、神

の国のことを語られた」

(使徒言行録 1 : 3、アンダーラインを追加)

「しかし、もし行っているなら、たといわたしを信じなくても、わたしのわざ(奇跡)を信じるがよい。そうすれば、父がわたしにおり、また、わたしが父におることを知って悟るであろう」

(ヨハネによる福音書 10 : 38、訳とアンダーラインを追加)

聖書曰く、使徒のパウロは(復活したイエスの目撃者 - コリントの信徒への手紙一 15 : 8) ユダヤ教の寺院を訪れイエスは救世主であることをユダヤ人に説いている。次の節でパウロは明確に基督教の信仰は復活がなければ意味のないものであるということを言っている :

もしキリストがよみがえらなかつたら、わたしたちの宣教はむなしく、あなたがたの信仰もまたむなし。

(コリントの信徒への手紙 15 : 14)

私はパウロに賛成だ。もし調べた証拠の結果、他のものが真実であることが分かたら私もキリスト教徒ではなかつたらろう。もし基督教を含む神に関する記述が嘘だったら、世界中のすべての信仰は誤りとなる。

奇跡など起こらない、命は無から生まれず、だから復活も不可能であり基督教など意味がない、とあなたは言うかもしれない。もし神が存在しないのであれば、確かにそうだ。だが、もし神は確かに存在すると証拠があるなら、復活を含む奇跡は否定できないはずだ。従って、私たちの次なる一歩は、神が存在するかどうか科学的な事実を調べることだ。後に、聖書の記述が信頼に足るかどうかを検討する。

結論 - 基督教の信仰は実際に調べることができる復活といった歴史的事実に基づいている。使徒がイエスに信仰を置いたのは、イエスが神であることを彼らの目の前で証明したからである。

証拠に最も当てはまる

神の存在とそのアイデンティティを、重力のように実験で検証することはできないので、大多数の人は、合理的な疑いを超えて証拠は本当であると信じている。この考え方は、裁判で日常的に使用されている。

ジム・ウァラスは、無神論者だったが、証拠に基づいて基督教に改宗した未解決殺人事件担当の刑事だ。彼は自身のウェブサイトで(<http://coldcasechristianity.com/>) 自分の仕事は、棚から事件簿を出す時に証拠に最も当てはまるような容疑者を見つけることだと書いている。あなたが刑事だと想像しよう。20個の証拠があり、容疑者が5人挙がっている。5つの証拠が1人の容疑者に当てはまっても、それは何の意味も持たない。だがあなたは、同じ容疑者が何度も捜査線上に浮上したらきつとその人に間違いはないと思うだろう。もし1人が20個の証拠すべてに

当てはまったら、ジムいわくその人が犯人もしくはこの世で最も不幸な人に違いない。彼は、神の存在とアイデンティティについて真実を探す時に、同じ論理を使用する。そして私たちもそうしなくてはならない。さあ、棚から神についての未解決事件簿を取り出し、埃を払って、何が証拠に最も当てはまるのか見ていこう。

陪審員席

あなたにとって真実がどれほど大切なのかはっきりさせたので、あなたはきっと神が存在するのか、聖書の記述が本当なのかこれを機にきちんと知りたがっているだろう。それをするには、証拠を正直に、公正に調べる意志がないといけない。神のことになると、たくさんの人が「探求に先立つ侮り」を行う。このような態度は手元にある証拠や真実に全く関係ない。事実を正直に、公正に調査する前段階で感情や自身の意思に左右されて拒絶しているだけである。

「すべての情報を阻み、すべての論争に反証し、人類を永遠の無知に留めてしまうような原理が存在する。その原理は *探求に先立つ侮り* である」ハーバート・スペンサー、19世紀の哲学者。18世紀のイギリス人神学者ウィリアム・パリー著 *In A View of the Evidences of Christianity*、1794から引用。この格言はAA（アルコホーリクス・アノニマス、「匿名のアルコール依存症の者たち」：飲酒問題を解決したいと願う世界的な相互援助グループ）においてよく使われる。

偏見に囚われない決断を行うには、神があなたを裏切ったかもしれない時の経験や、キリスト教徒があなたを傷つけた時、もしくは教会に対するネガティブな思いを排除しなくてはならない。子供の頃に教会に無理やり行かされた経験があり、あなたがその経験を、神を拒絶する言い訳にしているなら、小さい頃あなたをコントロールした人たちは、事実を無視するよう今のあなたをもコントロールしていることになる。もしあなたの人生が台無しで、あなたが出会ったキリスト教徒がどうしようもない状態に陥っているとしても、聖書やイエスが誤っていることにはならない。また、キリスト教徒は自分たちをイエスだとも思っていないし、転じて、自身を完璧だとも思っていないことを理解する必要がある。私たちがイエスを必要とするのは、私たち自身が不完全だからだ。そして、私たちは死ぬまでイエスを必要とするのだ。なぜなら、私たちが罪のない状態にいることは不可能だからだ。

証拠を調査していく上でのあなたの目標は、合理的な疑いを超えて、説得力があるかどうかを発見することだ。合理的な疑いは、事件の証拠を公正に調査した後の理性と常識に基づいている。今から見ていく証拠を含めて、最大限の疑いを超えて説得力のあるものは人生でほとんど存在しない。

探求に先立つ侮りは、真実を無視し、自分の好きなように解釈するという欲の表れである。スライという名前の無神論者の若者をインタビューしていた時、彼には自身の無神論を支えるような根拠がなかった。このようなことは私が会ってきた無神論者によくありがちだったが、神がい

ないと主張するならば彼らにはその証拠を提示する必要がある。スライのような無神論者に指摘したいが、人類が宇宙について知っていることは10%にも満たないということを歴史上の偉人たちは認めているのだ。もし人類が理性的であったら、私たちが何も知らない残りの90%の中に神が存在するかもしれないことを認めなくてはいけない。私たちの会話の中でスライは正直に3回「神に存在して欲しくない」と言った。私はそれに対して、「だからなんだ？もし存在するなら、君の意思など関係ないじゃないか」と答えた。スライの態度をとりながら、証拠を公正な目で見ることができただろうか？それとも自身の選択を正当化する方法を模索しつづけるだろうか？スライのような意見をあなたが持っているなら、真実を無視することでそれを消し去ろうとするのは不可能であることを理解しなくてはならない。私たちができる最良のことは、永遠性の中でその重大さと相反しないよう、真実と向き合うことだ。

調査をするにあたってのモチベーション

世界では毎日約155,000人が亡くなっている。私たちのほとんど全員が、その日がいつになるのかを知らない。死んだ後に何が待ち受けているのだろうか？土の中で腐敗していくのだろうか、それとも別の世界に行くのだろうか？聖書は2つの選択肢を提示している。天国か、地獄か。従って、次の事実が明らかになる：

1. もし他の真実同様、これも本当であれば、あなたが信じるか否かに関わらず、これはあなたにも当てはまる。
2. あなたが神を拒絶するなら、あなたに弁解の余地はなくなる。あなたが人生で一度も聖書を読んだことがなくても。

聖書は、天地創造を通して、また私たちの良心を通して、神の存在を明らかにし、そして神の存在を否定する者は弁解の余地がないことを保証している。次の聖書からの節を見て欲しい：

彼らは律法の要求がその心にしるされていることを現し、そのことを彼らの良心も共にあかしをして、その判断が互にあるいは訴え、あるいは弁明し合うのである。

(ローマの信徒への手紙 2：15、アンダーラインを追加)

神の見えない性質、すなわち、神の永遠の力と神性とは、天地創造このかた、被造物において知られていて、明らかに認められるからである。したがって、彼らには弁解の余地がない。

(ローマの信徒への手紙 1：20、アンダーラインを追加)

他の一部の人のように神や地獄は存在しないとあなたが馬鹿にする前に、先の節を頭にいれて事実を調査し、その方面に詳しい専門家の意見も読んで証拠を吟味しよう。次に挙げたジム・ウェアラの証言について考えてみて欲しい：

「私は35年間に渡り無神論者だった。私はキリスト教に反対することに情熱を捧げていたし、キリスト教徒の友人と議論をするのも楽しかつ

た。ほとんどの場合、彼らは自身の信仰を弁護できていなかった。私は警察官になり、後には刑事になった。その途中で、私は真実かどうかを見極める上での証拠の役割を尊重するようになった。そして自身の仕事のおかげで、証拠の持つ性質や力を実際に応用できるようになったのだ。この過程でも私は終始怒れる無神論者であり、キリスト教に無関心でキリスト教徒に敵意を持っていた。だが、正直に言うと、私はキリスト教の世界観を支える証拠を自然主義的な偏見や先入観無しに吟味しようと思わなかったのだ。キリスト教を公平な態度で扱ったことがなかった。

私がやっと証拠を公平に精査した時、私にはその証拠を否定することはできなかった。特に、物事が真実かどうか判断する時の証拠の重要性を尊重しているからだ。私にとってキリスト教についての証拠は説得力のあるものだった」

ジム・ウェアラス <http://coldcasechristianity.com/>

www.God-Evidence-Truth.com

神は存在する？

宇宙には始まりがあった

宇宙の起源についての最も基本的な論点は次の通りである：

1. 生まれるすべてのものには原因が必要である。
2. 宇宙は無から生まれた
3. 従って、宇宙には生まれるための原因が必要である

論理と理性は、存在しないものは勝手に自分で無から生まれることができないことを教えてくれる。例えば：あなたが誕生する前、自分自身の力でこの世に出生することはできただろうか、もしくは外部からの原因（あなたの親）が必要だっただろうか？もし外部からの原因がなければ、あなたは今存在していないだろう。宇宙はより一層広大だが、この明らかな真実が当てはまる。

「宇宙の始まりについて、自然法則がまだ存在しないときに自然な原因を探るのは、あなたがあなたの母親を産んだと証明することに自分の人生を捧げるようなものである」
フランク・ターク、作家兼スピーカー、*I Don't Have Enough Faith to Be an Atheist*. より引用

科学というのは原因の探究である。そしてすべての結果には原因がある。次にあげるのは、宇宙には始まりがあったことを示すいくつかの事実だ：

1. アインシュタインの相対性理論には、時間・空間・質量の始まりが欠かせない。そして相対性理論曰く、それらは相関的で、互いなしでは存在できない。

2. 誰もが認める熱力学の第二法則いわく、宇宙はエネルギー切れを起こして、秩序から無秩序へと向かっている。科学者は、宇宙がもしも常に存在していたとしたら、私たちは既にエネルギー切れを起こし、完全な無秩序の中にいただろうと述べる。

科学的な証拠は、自然法則すべてを含む私たちのいる全宇宙（時間、空間、質量、エネルギー）が無から始まったことを明らかに示している。宇宙の原因は宇宙そのものの外部にあり、宇宙とは別であるはずだ、そしてそれが超自然というものの定義である。超自然は無からすべてを生み出したのだから、とてつもなく強力であるはずだ。また、時間を作り出したのだから、永久的なものだ。そして、物質を作り上げたのだから、無形でなくてはならない。この事実は聖書に書かれている神の定義に当てはまる。唯一神であり、宇宙を創造し、維持し続けるが、創造したのから離れているのが神だ。

livingwaters.com (キリスト教プロテスタント教会のペンテコステ派団体) のレイ・コンフォートから私が学んだシンプルな例えを考えて欲しい。建物を見るとき、それが誰かによって建設されたとなぜ分かるのか？あなたは建設した人を見たことも、その人に会ったこともない。建物自体が、何者かによって建設された絶対的な証拠ではないだろうか？絵画を見るとき、それが誰かによって描かれたとなぜ分かるのか？全宇宙が自然法則の存在する前に無から生まれたと学んだとき、それが誰かによって創られたとどうやって分かるのか？あなたは創造主を見たことも、その主に会ったこともない。建物や絵画同様、宇宙そのものが、創造主が存在するという証拠ではないのだろうか？

「宇宙には始まりがあった。かつては無であったが、今は有である」
ジャンナ・レビン、ケンブリッジ大学数理工学部教授（アンダーラインを追加）

「この講義の結論は、宇宙は永久に存在したわけではないということだ。むしろ、宇宙と時間そのものには、ビッグバンの中で始まりがあった」

スティーヴン・ホーキング、理論物理学者、*Beginning of Time* より引用（アンダーラインを追加）

「科学的な証拠は、宇宙が『バン』で始まったことを圧倒的に示している。ビッグバン理論は、宇宙の創造について最も広く通用する理論である」

ヴァンダープライム博士、ミシガン大学、www.godandscience.org（アンダーラインを追加）

不可知論者の天文学博士であるロバート・ジャストロウは、次のようなことをインタビューで語った。「天文学者は、自分たちのやり方で、世界は突如創造されたことを証明してしまったゆえ、自分で自分の首を絞めることになったのだ。この創造で、宇宙と地球のすべての星、惑星、生物の誕生の軌跡を辿ることができる。そしてこのすべてが、発見不可

能な力の産物であることを証明したのだ。そして超自然的な力が存在するということも現在では科学的に証明された事実である」

A Scientist Caught Between Two Faiths より引用、クリスチャニティ・トゥデイ、1982年8月6日号（アンダーラインを追加）

「ビッグバンによって無から生まれた宇宙はいずれビッグクランチによって無へと消滅する。その莫大な年数の輝かしい時代を思い出にも残さず」

ポール・デイヴィス、イギリス人宇宙物理学者 www.thinkexist.com
（アンダーラインを追加）

結論 - 宇宙（時間、空間、質量とエネルギー）には始まりがあった。必然的に、すべてが今も存在する原因となるような、永久的で自発的なものがあるに違いない。最も論理的な説明は、神である。

誰が神を作ったのか？

たくさんの人が、誰が神を作ったのか？ という質問に、さぞ素晴らしい反論を思いついたと考える。答えは簡単だ - 誰でもない。存在し始めるもののみが原因を必要とする。こういうわけで、人々は鶏が先か卵が先かという難題で頭を悩ませるのだ。私たちは、片方が、もう片方の存在する前に存在しなかったら、両方結局は存在しないということを知っている。宇宙は永久ではないので、必然的に自発的で永久的な始めの一因があったに違いない。そうでなければ、今頃何も存在していなかったはずだ。

とこしえにいます神はあなたのすみかであり…

（申命記33：27、アンダーラインを追加）

宇宙と生命は創られた - 神のデザインについての神学的な議論

1. すべてのデザインにはデザイナーが必要である。
2. 宇宙と生命は複雑なデザインを表す
3. 従って、宇宙と生命にはデザイナーが必要である

何かが起こる原因は2種類しかない：自然なものとの知的な（人工的な）ものだ。常識的に、グランドキャニオンは自然が原因で、ラッシュモア山（歴代米国大統領の顔が彫られているサウスダコタ州の山）は、知的な原因の生産物だと分かる。私たちには、足跡や木に彫られたハート形など、どれだけシンプルであっても知的なデザインを見極める自然な才能が備わっている。地球外知的生命探査プログラムでは、宇宙望遠鏡からどんなシンプルなメッセージが宇宙空間から届いても、きっとワクワクするだろう。しかし何十年もの探査の結果証拠は見つかっていない。宇宙空間からのシンプルなメッセージやこの本のページを読むのに知能が必要ならば、人類が知る限り最も複雑なデザインに高度な知的存在が必

要なのは言うまでもない。

私たちの惑星は、生命体のためにデザインされている。宇宙物理学者のヒュー・ロスが人間の生死の分かれ目となったかもしれない122項目の人間原理を提唱している。1つが少しでもずれたら、ほとんどの場合私たちは存在していなかったであろう。次に6項目を抜粋したので考えてみて欲しい：

1. もし宇宙が今より100万分の1遅い速度で拡大していたら、宇宙は存在していなかったであろう。
2. もし木星が今の軌道ではなかったら、木星の重力は、地球を破壊してしまうような隕石を防ぐことができなかつたであろう。
3. 地球の自転：もし今より長ければ、温度差が激しすぎたであろう；もし今より短ければ、大気の風速が高すぎたであろう。
4. 地球の23度の傾きが少しでもずれていたら、生命にとっては極めて厳しい温度環境だったであろう。
5. 大気中の酸素の窒素に対する割合：もしより大きければ、生命は育ちすぎてしまう；もし今より小さければ、生命は育つのに時間がかかりすぎてしまう。
6. 磁場：もし今より強ければ、磁気嵐が強すぎていたであろう；もし今より弱ければ、太陽嵐にさらされてしまっていたであろう。

ロス博士は「私たちの存続を可能にする122項目が今のように正確に起こる確率」を計算した。「確率は 10^{138} 分の1である。数学的にこれは、1の後に138個のゼロが続く数字分の1を意味する」

ヒュー・ロス、*Why I believe in Divine Creation* より引用、

www.reasons.org

この数字を分かりやすく説明すると：科学者が何かを不可能であると定義する統計的なゼロは、 10^{50} 分の1である：1の後に50個のゼロが続く。アメリカ海洋大気庁は、雷に打たれる確率を100万分の1、つまり1の後にゼロが6つ続く数字分の1としている。あなたがカリフォルニア・スーパー・ロト（カリフォルニア州の宝くじ、過去最高額は1.9億円）を当選する確率は41,416,353分の1、もしくは4の後にゼロが7つ続く数字分の1である。（概算値）

ジョン・オキーフ（NASAの宇宙飛行士）曰く：「天文学的な基準に照らし合わせると、私たちは甘やかされ、可愛がられ、大切にされた生命体である。もし宇宙がここまで緻密な正確度で作られなかったら、私たちは決して誕生してはいなかったであろう。私の考えでは、このような環境が、宇宙は人類が住むために作られたということを示しているのだ」

フレッド・ヘーレン、*Show Me God* より引用、1995年、イリノイ州 Searchlight出版 p. 200（アンダーラインを追加）

「[物理]法則は、超越的に天才的なデザインの産物のようである。宇宙にはきっと目的がある」

ポール・デイヴィス、イギリス人宇宙物理学者、*Superforce: The Search for a Grand Unified Theory of Nature* より引用、1984年
(アンダーラインを追加)

「天文学は私たちを、無から作られ生命維持に必要な環境をまかなうために非常に繊細なバランスを持った宇宙、というユニークな出来事に引きつけた。そしてその宇宙には（ある人は「超自然的」と呼ぶかもしれないが）、基礎をなすプランがある」

ノーベル物理学賞受賞アーノ・ペンジアス、*Cosmos, Bios, Theos: Scientists Reflect on Science, God, and the Origins of the Universe, Life, and Homo Sapiens* から引用（アンダーラインを追加）

「科学的な理解で目の当たりにできる私たちの物理的世界の精巧な秩序は、崇高な存在を必要とする」

マサチューセッツ工科大学物理学者ベラ・キスティアコウスキー、*Cosmos, Bios, Theos: Scientists Reflect on Science, God, and the Origins of the Universe, Life, and Homo Sapiens* から引用
(アンダーラインを追加)

「デザインが、デザイナー無くして偶然起こることは可能だろうか？何兆分の1の確率で、砂浜に“SOS”と浮かび上がる可能性はあるかもしれない。だが一体誰が何兆分の1という説明をするだろうか？ある人は、もし100万の猿をタイプライターの前に100万年間座らせたら、そのうちの1匹は偶然ハムレットを書き上げるかもしれないと言った。だが、私たちがハムレットという戯曲を見つけたら、それは偶然書かれたものであるとか、猿などから来たとは思わない。ではなぜ無神論者は、そのような起こりそうもない説明を宇宙にも当てはめるのだろうか？明らかにその解釈でしか無神論者でいれないからだ。宇宙の論理的な解釈よりも、無神論者の心の解釈が必要だ。私たちには、宇宙の論理的な解釈があるが、無神論者はそれが好きではないようだ。その解釈は神と呼ばれる」
ピーター・クリーフト博士、ボストンカレッジ哲学科教授

www.peterkreeft.com

結論 - 宇宙の複雑なデザインは、高度な知性のデザイナーを必要とする。

生命の複雑なデザイン

自然主義者が説明できない多数のことの1つは、情報がどこから来たのかということだ。一体どうやって、生きていない化学物質が偶然一体となり、DNAにあるような大変複雑な情報を作り出したのか？すべての情報、書かれた言語やコードは情報が豊富な知能体から来ることを私たちは知っている。知能は、自然の原因ではなく、高度なコミュニケーションを作り出す。生命のデザインは私たちが知る範囲を大幅に超えた複雑さを表すのだ。

「(1) DNAは単なるパターン化された分子ではない；DNAはコードであり、言語であり、情報記憶のメカニズムである。(2) 私たちが起源を知るすべてのコードは意識のある知能によって作られた。(3) 従って DNAは知能によって創造され、言語や情報は高度な知能体の証拠である」

ペリー・マーシャル、情報テクノロジーのスペシャリスト

www.cosmicfingerprints.com (アンダーラインを追加)

「すべての指示、教え、トレーニングは目的を持って行われる。取り扱い説明書を書く人は、目的を持って書くのだ。私たちの体のすべての細胞に、ミニチュアのコンピューターゲームのような、とても詳細な命令コードがあるのをご存知だろうか？コンピュータープログラムは、11001010101100のように、0と1でできている。0と1の配列の違いでコンピュータープログラムに指示を与えることができるのだ。私たちの細胞のDNAにあるコードはそれに大変似ている。DNAは、科学者がA、T、G、Cと略して呼ぶ化学物質からできている。これらは、人間の細胞の中で、CGTGTGACTCGCTCCTGATなどのように配列されている。各人間の細胞の中にはこれらの文字が30億個も含まれているのだ！特定の条件下で携帯が鳴るように設定するのと同じで、DNAは細胞に指令を出す。DNAは30億もの文字からなるプログラムで、細胞に特定の行動をするよう促すのである。DNAは完全な取り扱い説明書なのだ。プログラムされた情報には、自然の生物学的原因というものは存在しない。誰かが意図して構築をしない限りは、このような綿密なデータは発見できない」

フランシス・コリンズ、ヒトゲノム計画代表兼作家、*The Language of God*、Free 出版、ニューヨーク、2006年 www.everystudent.com (アンダーラインを追加)

「ピンの頭ほどのDNA量に含まれる情報を本に書いたら、ここから月までの高さの500倍もの本に登るのだ！」

ワーナー・ギット、創造論者、情報学者、www.creation.com

「人間の目は実に素晴らしいものだ。成人体重の4000分の1の重さしかないのに、外の世界の80%の情報を処理するのである。小さい網膜は、光強度を感知し、100万もの神経ファイバーを通し脳の視覚野に刺激を伝達する1.3億もの棒状の細胞を含んでいる。約600万もの円錐型の細胞も同じことを行うが、それらは特に色覚の変化に反応する。目は、両方の瞼が5000分の1秒で生産する十分な量の液体によって視界が綺麗に保たれ、50万ものメッセージを同時に処理することができる」

ジム・ブランチャード、*Does God Believe in Atheists?*より引用、2000年、p. 213

「人間のDNAはコンピュータープログラムのようなのだが、歴史上開発されたどのソフトウェアよりもはるかに進歩している」

マイクロソフト社顧問ビル・ゲイツ、*未来を語る (The Road Ahead)*より引用 (アンダーラインを追加)

「かつては、デザイン説（『知性ある何か』によって生命や宇宙の精妙なシステムが設計されたとする説）を鋭く批判していたが、きちんと整

理されている場合この議論は神の存在を示しているものだとの結論に至った」

アントニー・フルー、50年間にも渡る無神論者、*There is a God* より引用、 p. 95 (アンダーラインを追加)

結論 - 生命の複雑なデザインは、高度な知性のデザイナーを必要とする。

宇宙や生命がたまたま誕生してしまった可能性は？

「オックスフォード大学の数学者ロジャー・ペンローズの計算では、生命の誕生へと繋がるような起こりそうもない偶然、もしくは運による宇宙誕生の確率は 10^{10123} 分の1である。この数値を定義するのは『非常に起こりづらい』どころではない。この数字が何を表すのか想像すら難しい。数学では、 10^{10123} は、1の後に123のゼロが続くという意味だ。これは、宇宙全体に存在すると言われる原子の数 (10^{78} 、1の後にゼロが78個続く数字) よりも多い。ペンローズの答えは、この数字よりもはるかに大きいのだ：1の後に10123のゼロを必要とする。つまり不可能である」

ロジャー・ペンローズ、*The Emperor's New Mind*; マイケル・デントンの *Nature's Destiny* より

「生化学者が生命の複雑さについて様々なことを発見していく中で、生命が無から起こることの確率があまりにも微小過ぎるのは明確な事実だ。それゆえ、そもそもその可能性は完全に除外しても構わない。生命は偶然起こったのではない」

フレッド・ホイル、*Intelligent Universe* より引用

「私たちが現在所有するすべての知識を培った正直な人間は、ある意味生命の起源は現時点では奇跡であり、その誕生のためには様々な条件が満たされなくてはいけないことを、自信を持って言えるのだ」

フランシス・クリック、分子生物学者、生物物理学者、神経科学者、DNAの二重螺旋構造の発見者の一人、*Life Itself* より引用、Simon and Schuster出版

「過去30年の間で、多数の卓越した科学者たちは、自由生活性のバクテリアのような単細胞生物が、既に存在する物質から偶然発生する確率の計算を試みた。ハロルド・モロウィッツはその確率が $10^{100,000,000,000}$ 分の1であるという計算をした。(1の後に100兆ゼロが続く数字分の1) フレッド・ホイルはアメーバのプロテインが偶然発生する確率を $10^{40,000}$ 分の1と計算した。モロウィッツとホイルによって計算された確率は圧倒的だ。数学的に、1050分の1よりも確率が低い事象は形而学的な分野のものになってしまう。つまり、奇跡だ」

マーク・イーストマン、医学博士、*Creation by Design* より引用、
T. W. F. T. 出版、1996年、21-22、www.allaboutthejourney.org

結論 - 宇宙と生命の起源が偶然、運よく起こる確率は不可能を超越する。両方の起源に高度な知能が必要となる。

これらが、隙間の神ではない理由

懐疑的な立場をとる人々は、原因不明の事象にただ都合よく神を説明として使っているだけではないかと非難する。確かに過去にはそのようなことがあった（「雷だ！神様が怒っているに違いない！」）、そして今日も原始的な部族などではそれが本当かもしれない。インテリジェント・デザイン説を支持する科学者は証拠を辿るのだ。もし自然な説明がつかならそれはそれで構わない、だが観察可能な証拠の100%が自然による説明がつかないことを示しているなら、高度な知能の存在が検討される。

次にいくつかの例をあげる：もし何かが、無から原因もなく発生できるなら、なぜそれは宇宙にしか当てはまらないのだろうか？他のすべてのものもそのように発生したらよいのではないか？その発生の仕方は観察されたことがあるのだろうか？いや、そうではない。ということは宇宙も例外ではないのだ。デザインといえば、あなたは知的生命体以外の原因で自然に出現した複雑なメッセージや、コード、書き記された指示を見たことはあるだろうか？科学者はそれを見たことがあるだろうか？いや、見たことはないはずだ。ということは、DNAに含まれる複雑な情報も、その原点として知的な存在を必要とする。たまたま起こることではないのだ。生命が無生命から偶然、運良く出現したのが観測されたことはあるだろうか？いや、私の挙げたいずれの事象も観測されたことはない。これらの事象が、偶然、運良く出現したという証拠はないのだ。もしそれらが自分自身の力で出現し、それが繰り返されないのなら、定義上それは奇跡となる。従って、無神論者でいて、宇宙、生命、情報そして複雑なデザインが偶然起こったことを信じるには、その人は奇跡を起こす存在を信じずに、奇跡そのものに信仰を置くべきだ。

「遺伝子情報に自然な説明がつかないわけではない。ただ、遺伝子情報というのは知的な存在がいるということを経験的に証明できる証拠なのだ。私たちは未知のものに根拠を置いているのではなく、既に知っていることを根拠にしているのだ」

フランク・ターク、Crossexamined.org、メール文面より

進化

進化は発生するものだが、大進化（生物進化の過程で、ある生物から他の種類の生物が生まれるような進化）は事実上起こらないとされる。大進化は、例えばバクテリアが抗生剤に抵抗を示した際に観察可能であるが、バクテリアはバクテリアのままである。また、様々な犬種同士でも

見られるが、犬は犬のままである。大進化が発生するという確固たる証拠は見つかっていない。もし大進化が本当であれば、科学者は失われた環（類人猿と人間との間にあったとされる動物）の化石をとっくに見つけていただろう。それどころか、何百万もの化石を見つけていただろう。失われた環を見つけたと誰かが言い張るたびにニュースで話題になる。そして結局は、適当な動物の化石であったり、進化論を信じるものたちの悪ふざけであったりして世間に忘れられてしまう。

ネブラスカ人：この素晴らしい発見は、実際はただの豚の歯でしかなかった。

ルーシー：ルーシーの化石は絶滅した猿へと再分類された。

ピルトダウン人：悪ふざけであることが証明されている。人間の頭蓋骨が猿の顎に取り付けられ、古く見せるために風化させたものである。

ラマピテクス属：オランウータン属であると言われている。

ジャワ原人：ジャワ原人の骨は、猿と人間の骨を混同してしまったものである。のちに発見者が発見の事実そのものを否定している。

北京原人：猿と人間の骨を混同してしまったもの。

チャールズ・ダーウィンは「種の起源」で、自身の理論は未だ発見されていない中間の化石がないと成り立たないと述べている。「かつて地球に存在した多様な中間種の数はかなり規模だろう。ではなぜすべての地層はそれらであふれていないのか？地学はそのような有機物の進化の鎖についての発見を明かさない；そしてこれがきつと、私の理論に対する最も明らかで最も重要な反論だろう」

チャールズ・ダーウィンの、種の起源（アンダーラインを追加）

「私はいつかダーウィン神話が科学の歴史の中で最も偉大な虚言として位置づけられることを信じている」

ソーレン・ロヴトラップ、*Darwinism: The Refutation of a Myth*（アンダーラインを追加）

「高度な知的生命体が（進化の過程を通じて）発生する可能性は、廃品置場を通り抜けたトルネードが偶然ボーイング機を組み立ててしまう可能性に値する」フレッド・ホイール、天文学教授、*Hoyle on Evolution*より引用、ネイチャー誌、Vol. 294、1981年11月12日号、p. 105

現在600以上の科学者が次の宣言に署名をしている。そしてその数は増えているのだ。「私たちは、生命の複雑さを成す上で遺伝子の突然変異や自然選択といった能力の主張に懐疑的だ。ダーウィン説を裏付ける証拠の注意深い考察が望ましい」www.dissentfromdarwin.org

「ある種が他の種へと進化するなどということはどの文献にも記載がない。自立した生物の最も簡易な形態であるバクテリアはこの種の研究に最適だ。20分から30分の間で何世代にも増え、18時間後には個体群が発生す

るのだ。しかし、細菌学の150年の歴史の中で、ある種類のバクテリアが別の種類へと変化した証拠はない」

英生物学者アラン・H・リントン *Scant Search for the Maker*より引用
The Times Higher Education誌、2001年4月20日号
(アンダーラインを追加)

「そして顕著な事実は：もし進化という単語が、大進化を意味するならば(今後はそれを意味すべきだが)、確信を持って言える。教義は完全に科学的制裁を欠いている。確かに、多数の進化論者によって進化論は科学的に絶対的なものであると主張されている以上は、これはおかしく聞こえるだろう。それでも今日までに大進化が起こったということの科学的証拠は一切存在しない」

ウルフギャング・スミス、*Teilhardism and the New Religion*,
Rockford, Ill: Tan Books社、1988年、pp.5-6

(アンダーラインを追加) スミス博士はMIT (マサチューセッツ工科大学) とUCLA (カリフォルニア大学ロサンゼルス校) で教えていた

結論 - 大進化 - ある種から他の種への進化 - の確証はない。

なぜ科学者は神の存在に気付けないのか？

これは大変重要な疑問であり、大部分は科学の定義に関わってくる。次に記載されているのはアメリカンヘリテージ辞典の科学の定義によると、科学の探求は自然のものに限られるのだ。

<http://education.yahoo.com/reference/dictionary/entry/science> :

- a) ある現象の観察、識別、説明、実験的検討、理論的説明。
- b) 先のような行動は自然現象に限られる**
- c) 先のような行動は調査対象や研究対象に応用される

定義上、証拠を見る前に神を除外するのだ。従って、何が発見されようと神がその原因となることはない。これは探求に先立つ侮りに比類する。高度で複雑なデザインが発見されているにも関わらず、多数の科学者が私たちに自然な原因を押し付けてくるのはこれが原因である。

無神論者と多数の科学者が神を見つけられないのは、泥棒が警察を見つけられないのと一緒だ。

偏見を裏付ける圧倒的な証拠

次の引用は、事実を調査する前に神の可能性を否定する科学者もいることを示している。事実を調査することは自然主義の前提であり、物質主義の前提でもある。つまり、科学者は証拠を吟味する前から既にその原因は自然の原因に違いないと決めつけるのだ。主流の科学者たちには偏

見があることを示す明らかな証拠だ。

「生物学者は、彼らが見るものはデザインされたものではなく進化の結果であることを常に頭に置いておかななくてはならない」
フランシス・クリック、二重螺旋構造の発見でノーベル賞を受賞、*What Mad Pursuit* より引用

「明らかに馬鹿げている仕組み、健康と生命に関する誇大な約束を無視して物質主義に対する先約があるという理由だけで私たちは科学の味方をする。科学の方法や科学的機関が私たちに現象の世界に対する物質的な説明を受け入れることを強いるわけではない。反対に、私達は物質的な説明を生み出すように、先入観によって強制されている。たとえどれほど直感に反するものであってもだ。そしてなにより、その唯物論は絶対的なもので、神がドアに足を挟む余地はない」

リチャード・C. レウオンティン教授、遺伝学者兼進化論者、*Billions and Billions of Demons* より引用
(アンダーラインを追加)

「私の意見では、クリティカルシンキングの練習として小学校や中学校で創造論と進化論を扱うのは、生徒が進化論について困惑し科学の主なテーマの一つを否定してしまうことに繋がりがねない

E. C. スコット、反進化論を唱えるアメリカ国立科学教育センターの所長、ラリー・ウィザム、*Where Darwin Meets the Bible*、 p. 23

「もしすべてのデータが高度な創造主の存在を示していたとしても、そのような仮説は自然主義的ではないので科学から除外される」スコット・トッド博士、カンザス州立大学の免疫学者、*Correspondence to Nature* より引用 401 (6752) : 423、1999年9月30日 (アンダーラインを追加)

結論 - たくさんの科学者が事実に向き合う前に神を除外することで、明らかな偏見を示している。

神を信じる科学者はいるのか？

答えは、いる。たくさんの科学者が神を信じている。神についての議論の場には両方の側に大変優秀な人間がいるのだ。両方正しいということは起こり得ないので、人間の優秀さだけで何が真実か判別できないということになる。

「ネイチャー誌に載っていたアンケートを見た時にその事実で改めて気付かされた。そのアンケートでは、アメリカ人の物理学者、生物学者と数学者の40%が神を信じていることが明かされていた。しかもただの抽象的な何かではなく、私たちの祈りを聞き入れ私たちの事情に積極的に関心を持つような神格にだ：アブラハム、イサク、ヤコブの神だ」

ジム・ホルト、*Science Resurrects God*、ウォール・ストリート・ジャーナル 97 (アンダーラインを追加)

「宗教のない科学は不完全であり、科学のない宗教は盲目だ」
アルバート・アインシュタイン、ドイツ生まれの米国人物理学者、*Science, Philosophy and Religion: a Symposium*、1941年

神の存在に関する道徳的な議論

道徳は相関的もしくは主観的であると主張する人がいる。(相反する意見だ) 従って、神は不要だと主張するのだ。客観的な道徳、価値と義務は万人に当てはまる道徳的な真実を示す。そして道徳的な真実は、人間全員が洗脳されていてそれを信仰していなくても、真実のまま変わらないのだ。私たちの良心 - 善悪の秤 - というのが、私たちの意見以上の何かを意味するなら、きっとその源となるものは人類を超越するものに違いない。従って、もし客観的道徳が存在するということが本当ならその源は神である。

reasonablefaith.org のウィリアム・レーン・クレイグ博士は道徳論的証明について自身の見解を展開している：

1. もし神が存在しないなら、客観的な道徳的価値観と義務は存在しない
2. 客観的な道徳的価値観と義務は存在する
3. 従って神は存在する

次に、先の2つ目の項目が真実であるかどうかについて証拠を考察していく。道徳は客観的なものか、それとも単なる個人の意見でしかないのか？

すべての人(無神論者を含む)がもっぱら道徳と繋がり、義務感を感じるような良心を持っているというのは普遍的な事実である。健全な人は自身の良心に反抗しながら生きるということは決して考えないだろう。善悪の判別をつけるために、聖書は必要ない。私たちの良心は、すべきこととすべきでないことを明らかにすることで、間違った決断をすることから私たちを守る警告システムとして機能する。問題は、神が存在しない限り、一体どのようにしてすべての人が本質的に同じ警告システムを持つことができるのかということだ。その警告システムは、人々に嘘をつくこと、盗むこと、人を殺すことが悪いことを知らせる。このシステムが、進化論から来るものであると主張する人がいる。私たちの親と社会だ。確かに道徳観は親や社会から受け継がれるものであるということには同意する。しかし問題は、私たちがそれをどのように学ぶのかではなく、なぜ私たちの良心が殺人やレイプといった一部の行為を疑いなく悪であると認識するのか、という点だ。

彼ら(人類)は律法の要求がその心にしるされていることを現し、そのことを彼らの良心も共にあかしをして、その判断が互にあるいは訴え、

あるいは弁明し合うのである。

(ローマ人への手紙 2 : 15、アンダーラインを追加)

道徳的問題での アクション対リアクション

次に述べることはこのセクションを読む上で理解するのにとても大切に覚えておく必要がある：私たちは自分たちの行動（アクション）よりも反応（リアクション）によって、客観的道德を認識する。例えば：私があなたから20ドル盗んだら、私はそれを悪いとは思わないかもしれない。しかし、あなたが私から20ドル盗んだら、私はそれが悪いことであると確実に思うだろう。

私たちは嘘をついたり盗んだりすることがいけないと知っている。そして捕まると、言い訳をするのだ。だがもし悪ではなかったら言い訳をする必要もない。誰かが私たちに嘘をついたり、私たちから盗んだりすると、それがいけないことであるとすぐに分かるのだ。あなたがしようとしていることが善いことか悪いことか判断する最も素晴らしい方法は、自分がそれをされた時にどう反応するかを考えてみることだ。

人々にしてほしいと、あなたがたの望むことを、人々にもそのとおりにせよ。
(ルカによる福音書 6 : 31)

客観的道德テスト

次にあるのは、客観的道德が存在し従って神も存在するということが分かるテストだ。テストでは実生活から一部の人が良いと主張する4つの例が挙げられている。これは、道徳観がただの人による意見であるという断定に繋がる。読みながら被害者の立場に立って、加害者の意見に関わらずその行動が悪かったのかを決めて欲しい。

1. あなたは虐待を受けた子供の一人である

2011年8月3日のAFP通信の記事「『悪夢の』児童ポルノネットワークで米政府が72人を起訴」（元記事 US Charges 72 Over 'Nightmare' Child Porn Network）では、子供が体験した恐ろしい性暴力の内容が記載されている。被告らは自分たちがしていたことを正しい行為だと信じ、違法だとも道徳的に正しくないとも認識していなかった。次の引用を読んで欲しい：

「ドリームボードの設立者とメンバーは世界中に存在した。しかし、彼らは、子供の性的虐待は犯罪化されるべきでない合法的な行為であるという認識で団結していた」 エリック・ホルダー弁護士

2. あなたは拷問を受け、殺された人の一人である

ナチスが逮捕され人類に対する罪で裁判にかけられた時、彼らの弁護は部外者が自分たちの社会の管理のやり方に文句をつける権利はないというものだった。自分たちはただ命令にしたがっていたのであり、何百万

人も無実の人を拷問したり殺したりしたのは悪いことではなかった、と。

3. あなたは人間としての権利をもたない人である

私たちが中絶、奴隷制度、そしてナチスのユダヤ人迫害を比較する時、面白い現象が起こる。何年もアメリカは、奴隷を、権利をもたない人間や所有物としてみなすことで奴隷制度そのものを許してきた。当時のナチスや今日のイスラム原理主義者もユダヤ人を権利を持たない人間として扱う。今日では、より多くの人々が、ユダヤ人を排除すればイスラム原理主義者が幸せになり中東が和平化するという間違っただけの信仰を持っている。もし誰かがあなたは権利を持たない人間だから、あなたに何をしても良くて、あなたの命を奪うことを合法化したら、それは違法になるのか？あなたはどちらにしる権利を持たないのだから、合法じゃないのか？

4. あなたは生まれてこなかった16周目の胎児である

部分出産中絶は人類が良心の咎めから逃れてわがままを押し通すもう一つの邪悪でずうずうしい例だ。頭以外の胎児全体の部分が外にだされる。（親にとってはその時点で胎児は人間ではない）その後、医者が胎児の頭蓋骨にドリルで穴を開け脳を吸い取る。もし胎児の頭が母体から出された場合、法律上その胎児は人間となり、数インチの差でやっとならばその行為を殺人と呼べるようになるのだ。

皮肉にも、ロー対ウェイド事件では、（人工妊娠中絶を規制するアメリカ国内法の大部分を違憲無効にした判決）判事は合法で中絶を行うためには胎児を人間として扱わない必要があった。もし胎児が人間として扱われたら、その胎児は憲法上の権利を有することになり、その場合中絶が無くなり私たちに道徳的にその胎児を守る義務が発生するのだ。

あなたが私の指示に従い、被害者の立場に立ったなら、一部の人が正しいと主張しても先の行動すべてが間違っていると分かるはずだ。道徳観が人それぞれの意見であるという立場をとり続けるには、先の4つのすべての例は容認可能であることを認めなくては行けない。ここで、一歩先へ進んであなたが小さい頃から先の4つのことは正しいと教わったと想像しよう。では、先の例はあなたが正しいと信じているから道理にかなっているとなるだろうか？それともやはり間違っているだろうか？もしそのうちの一つでも間違っていると結論づけたなら、道徳観は客観的でその源は人類ではなり得ない。

客観的道徳は存在するというのをテストで証明できた。従って、クレイグ博士の二つ目の論点は本当である；なのでこの議論の結果神が存在するという結論が導かれる。

「一部の人はこう反論するかもしれない：だが道徳的葛藤は存在するじゃないか。例えば一部の文化では一夫多妻制が認められる。確かにそうだ。しかし結婚の慣習や誓いは不倫を禁止する。文化によって道義の応用や表現は変わるものの文化を超えて当てはまる基本的な道義が存在す

る」

ポール・コパン、www.4truth.net, www.paulcopan.com

道徳的義務は人にしか当てはまらない

ある人は神が非人間的な力であると主張する。その理論の問題の一つは、私たちが重力といった非人間的な力には道徳義務を感じないという点だ。道徳的義務を感じるのは人間に対してのみである。私たちが感じる道徳的義務の感覚は、聖書に書いてあるような人間的で一神的である神の存在を証明するのだ。

善悪、正しさと不正

あなたの頭の中心に善悪の否定し難い知識を呼び起こすには次の一覧を読んで世界の不公平について考えて欲しい。あなたが自分の人生で不公平を経験したことがあるなら、それも思い出しながら読んで欲しい。

911テロでは多数の無実の人が亡くなった。何百万人もの無実な人が戦争で亡くなった。神の承認の名の下に殺された人もいる。無実の子供達は誘拐され殺されている。そしてただ運悪く殺された人もいる。大人たちは子供を性的に虐待する。毎日3万人、毎分24人もの子供達が飢餓と防ぎようのある病気のせいで亡くなる。冤罪で牢屋に収監された人がいる。イスラム教国ではキリストを信じることを明言しただけで収監されたり拷問刑に処されたりする。そしてある人は家族のおかげで信じられないほど金持ちだったりする。ある人は犯罪に手を染め金持ちになった。大多数は毎日必死に働いて、それでも貧乏だ。

一覧に挙げられていた項目があなたの良心をかき乱すなら、それらの事実が不公平で不正であるということを知っているからだ。問題は、あなたがこれらの事実を眺めた時、この甚大な不公平には意味があると思うのか、それとも心の中の感覚はただの幻想だと思うのかだ。

哲学者のエマニュエル・カントは、神の存在に関する道徳的議論で、生まれつきの善悪と不正に関する感覚になんらかの意味があるなら次のものが存在すると結論付けた：

1. 正義は存在するに違いない。この世に正義は存在しないので、きっと後世が存在するに違いない
2. 正義が存在するためには、判決が存在しなくてはならない。
3. 完璧な判決には、完璧な道徳的判事が必須だ
4. 間違った判決を下さないように、判事にはすべての知識が必要だ
5. 罪には罰を課せるように、判事は全能でなくてはならない

カントの結論は聖書を引き合いに出さずとも聖書の神を指し示し、神の存在の必要性を確認する。

「みな特定の原理を知っている；殺人が美德になり感謝が悪徳となるような場所は存在しない」

トロント大学教授兼作家のJ・ブジゼウスキ、*Written on the Heart : The Case for Natural Law* より引用

「道徳的な経験をすれば、私たちは道徳的な価値観や義務を捕らえることができる。物的世界の現実ほど、道徳的価値観の現実を否定する理由はこれ以上ありません」

ウィリアム・レーン・クレイグ、www.reasonablefaith.org

道徳的な悪は神がないということを証明する

という反論に立ち向かったことがある。しかしこの反論は大変感情的な反論であり、神を否定する時によく使用される。私はこの反論に対して違うアングルからアプローチしようと思う。確かに、悪の世界にだけ私が焦点を合わせたら、神が存在するのか私も疑うだろう。しかし悪は、神が必要であることを証明する証拠を考慮すると、神の存在を否定はしないのだ。人類が悪事を働くのは人類の自由意志、すべての道徳的悪の源、によるものである。

神は自由意志を与えることで悪事も起こることを知っていた。そして人間が神の唯一の息子を十字架にかけることも知っていた。それでも彼は私たちに自由意志を与えた。悪を止めるには、神はすべての人間の自由意志を奪わなくてはならない。そしてそれは、私たちの愛するという能力も奪うことになるのだ。神は愛に対して大変重要な価値を置く。愛のない世界を想像できるかい？聖書は、私たちの時間ではなく神の時間で神が悪を止めると約束している。次に挙げるのはレクレイというラッパーの曲の歌詞である。彼は、悪が私たちの自由意志から生じるものであるということを理解している若者である。

「世界にはたくさんの悪が存在するのに良い神が存在できるはずがない、神なんかいないって言う奴がいる。もし神が存在するなら、全能な神は全部の悪を無くすべきじゃないのか？けど、悪って一体なんだ？ 神に対抗するもの全部じゃないのか？道徳的に悪いものすべてだ。殺人、レイプ、盗み、嘘、不貞。だが俺たちが神に悪を止めて欲しいなら、全部の悪を止めて欲しいのか、それとも一部の悪だけなのか？もし神が、俺たちが悪事を行えないようにしたら、嘘をついたり悪事を考えたりすることはどうだ？境界はどこだ？殺人の境界、嘘の境界、考え事の境界は？もし神に悪を止めて欲しいと思うなら、統一性がないといけない；選り好みはできない。つまり、お前も俺も消えてしまうということだろ？だって俺たちは悪いことを考える。もしそれが本当なら、俺たちは消されるべきじゃない。しかし有難いことに、イエスは俺たちを罪から救うために来てくれた。キリストはすべての悪のために死んだんだ。悔い改めてイエスのところに来いよ！」レクレイのアルバム *Rebel* より、Truth

宗教の忌々しい道徳の歴史

私は、神を信じるものすべてを守っているわけではないということを指摘したい。本当にイエスの教えに従っている人のみだ。私たちは既に、神についての様々な信仰は神の存在を認めてはいるものの、矛盾している同じものがないということを明らかにした。無神論者がやるように、

神を信じるすべての人を一まとめにして、人類の過失のせいで神を否定するのは間違っている。

確かにキリスト教を使って悪事を働いた者もいる、それはいけないことだ。しかし過去2000年間で行われた不正のすべては、聖書が間違っているということの証明にはならない。1人の警察官の不正は、全警察と彼らの仕事が汚職にまみれていることにならないのと一緒だ。

「哲学をその乱用で判断してはいけない」（聖アウグスティヌス）

この反論を引き合いに出す人は、イエスの教えを理解していない。この反論はイエスの教えを理解することで完全に論破可能であり、それにより私たちは真のキリスト教徒であることを自覚できる。この例に適用するのはイエスが教えた2つの主な原理である。敵を愛すること、そして問題を起す偽信者が存在するということだ。

キリスト教徒は、イエス・キリストの教えに従う者だ。キリストは自身の使徒たちに敵を愛するよう諭した。そして敵のために死に、十字架にかけた人を神が許してくれるよう願うことで、神による私たちへの愛を証明した。

「『隣り人を愛し、敵を憎め』と言われていたことは、あなたがたの聞いているところである。しかし、わたしはあなたがたに言う。敵を愛し、迫害する者のために祈れ」（マタイによる福音書 5: 43-44）

そのとき、イエスは言われた、「父よ、彼らをおゆるしてください。彼らは何をしているのか、わからずにいるのです」（ルカによる福音書 23: 34a）

聖書では、罪人は神と対立関係にある。それでもイエスが救おうと命を犠牲にしたのは、まさに罪人のためであったのだ。

…罪人であった時、わたしたちのためにキリストが死んで下さったことによって、神はわたしたちに対する愛を示された…（ローマの信徒への手紙 5: 8）

「歴史に詳しくない人々によって、キリスト教を否定する手段として十字軍がよく挙げられる。どの戦争でもそうであるように、十字軍はたくさん恐ろしいことをした。一部の人々が主張するように、十字軍の目的は、決して無理やりキリスト教に改宗することではなかった。歴史的には、イスラム教の侵攻と外国の土地の侵略に対する遅延応答であった」
トーマス・マッデン、*A Concise History of the Crusades*、Zenit
the International News Agency より引用

<http://www.churchinhistory.org/pages/leaflets/the-crusades.html>

もし十字軍がいなかったら、今日私たちには信仰の自由がなかったら

う。きっと、イスラム教か自分の命のどちらかであったに違いない。今の ISIS の状況のように。

数字を見ましょう

R J ランメルは大量殺人犯を研究することに30年以上も費やした。彼のウェブサイトに掲載されている、キリスト教徒もしくは自称キリスト教徒による残虐行為の件数は私が見たことある中で最も高い。私はその数字と、無神論者によるものとの両方引用している。

ランメルのサイトの数字を使って私が計算した結果、無神論者によって最も言及される2つの地域でのキリスト教徒による殺害数は次の通りだ： スペイン異端審問-35万人 十字軍によるもの - 100万人。この数字が正しければ、イエスの言葉に基づくとこれは彼の願っていた状況ではない。

ランメルのサイトに掲載されていた無神論者や非宗教的な者による殺害数は次に記載されている： スターリン - 4267万2千 毛沢東 - 3782万8千、ヒトラー - 2094万6千、蒋介石- 1021万4千、レーニン - 401万7千、東條英機- 399万 そして ポルポト- 2397万3。 これでもほんの例である。

RJ ランメル Lethal Politics and Death by Government より引用
<https://www.hawaii.edu/powerkills/COM.ART.HTM>

無神論者による殺害の方が、キリスト教徒による殺害数よりも驚異的に多いことを鑑みると、無神論を否定した方がいいのではないのか？

「宗教は人を害したりしない、人が宗教を害するのだ」
フランク・ターク、www.crossexamined.org

「現実を見よう。今日世の中には中絶クリニックを爆破させる輩がいる。自分たちで子供をこしらえ、父親の名をつけ、そして殺人を犯すのだ。だがここに根本的な問題がある。彼らがイエスの名において殺すとき、彼らは完全にイエスの教えに反逆しているのだ。イスラム教徒はいつも旧約聖書、ダビデとソロモンを持ち出す。私からすると、それはいいことだが、彼らは私の神ではない。--イエスだ。イエスが神なのだ

「それがキリスト教の真髄だ。イエスが神でないなら、私は時間を無駄にしている。先の論点に戻るが、彼らは完全にイエスの教えに反逆している。『迫害する者のために祈りなさい』『イスラム教徒がアッラーの名において事を運ぶとき、その人はムハンマドの例えや教えに強い支持を表明して行う』」

アルグン・ケーナー、人生の半分をイスラム教徒として過ごした、アーリントン・バプティスト大学の学長兼副教務長。

「神は自由という概念に責任を持つ。人間は自由の行使に責任を持つ」
http://www.youtube.com/watch?v=Rfd_1UAjeIA

結論 -客観的道德は存在する；それは人間の良心によって示され否定のしようがない。法律に似ていて、すべての法律には立法者が存在する。超越した神が最もな説明だ。

事実は神と理にかなう

もし神が存在しなかったら情報、知能、愛、自己、感覚、常識、論理、自然法、知識、数学の法則、感情、因果関係や私たちが知っているほかの無形のもの源はどこだろう？

神がいないと主張する人は、すべてには自然や物質的な説明があると信じる。問題は上記にあげたものは一つとして物質で成り立っていない。それでも存在するのだ。また、あなたの存在意義も説明しなくてはいけなくなる。大部分の自然主義者は私たちに存在意義はないと言う。それならばなぜ私たちは道徳的に正しいことをするのか？私たちがただ運命的に偶然集まった化合物ならなぜ他の人を気にかけるのか？神の存在は他の質問を含むこのような質問すべてに答えを与えるのだ。

事実を比較しよう 神は存在するのか？

1. 宇宙論的な観点から：始まりのあるものにはそのものの外部にそれを生み出す原因がないといけない、ということ100%の証拠が示してくれる。宇宙の外部に存在する原因は、超自然的で、論理的には神ということになる。物事が、原因もなく勝手に存在し始めるということの証拠は存在しない。宇宙には、原因のない原因が必ずあり、それはきっと常に存在し続けていたものである。でなければ、今何も存在していなかっただろう。
2. デザイン説の観点から：すべてのデザイン、特に宇宙や生命（DNA）に見られる高度に複雑なデザインは、デザイナーを必要とすることを100%の証拠が示す。そのデザインは、高度な知性 - 神からくるものである。複雑なデザイン、情報と生命が偶然、運によって無生物から始まったという観察はされたことがない。
3. 道徳論の観点から：すべての法には立法者が存在し、道徳的な義務は対人であり、対物ではないことを100%の証拠が示している。言語、国、性別や文化を超えて広まる良心は卓越した立法者の存在の証拠だ。論理的な結論は、その立法者が神であるということだ。
4. 生命が偶然、運良く無生物から生まれることができるという証拠はない。生物が無機物から発生するという偶然発生説は観察されたことがない。奇跡ではないとしたら、生命は生命からのみ発生できると証拠は示している：生物発生説だ。生命の起源は、神の存在によってしか説明できない。

結論 - 神は存在するに違いない！

言い訳なし

創造論と良心に基づくと、普遍的で全能の神は必須である。科学と、私たちの生まれつきの善悪の知識は聖書の中のローマの信徒への手紙 1：20で確認できる。神は明らかに認められ、弁解の余地がない。神に、宇宙のデザインは無から生まれたと置いていたところを想像できるかい？生命は偶然生まれて、自分の良心に背くことが悪いと気付かなかったと神に言えるかい？

奇跡であるという可能性を排除できない理由

ここまでのところ確固たる証拠によって、神の必要性が証明されているので、奇跡も否定できないはずだ。奇跡とは、自然的な説明もなく、常に起こるわけでもない事象のことだ。生命が偶然無生物から発生したと主張する無神論者でも、奇跡が実際に起こったということを認めるべきだ。彼らの主張を裏付ける証拠は、生命が存在するという事実以外になく、その事実自体は何の証明にもならない。真実は、キリスト教でも、無神論主義でも奇跡への信仰が必要であるということだ。キリスト教は奇跡を起こす者がいて、無神論主義では、奇跡は自発的に発生すると主張する。キリスト教では、イエスが死から復活した時目撃者がいた。彼らには、生命が神の手によって作られたという自身の証言のために死ぬ覚悟があった。

聖書で起こる最も大きい奇跡は初めの節で起こる：はじめに神は天と地とを創造された。（創世記 1：1）科学的な証拠が示すように、宇宙と生命は無から創られた。もし神がそれをできるなら、聖書で起こるすべての奇跡は信じようがある。

神は存在すると証拠が提示するからには、奇跡 - 自然には発生せず、常に発生することでもない事象 - は神による人類の注目を自身に集めるための最善の方法だと思わないか？

これはまさに聖書に書いてある、神が自身のメッセージや使者が信頼できると証明するために行ったことである。

「イスラエルの人たちよ、今わたしの語ることを聞きなさい。あなたがたがよく知っているとおりに、ナザレ人イエスは、神が彼をとおして、あなたがたの中で行われた数々の力あるわざと奇跡とするしにより、神からつかわされた者であることを、あなたがたに示されたかたであった」（使徒言行録 2：22、アンダーラインを追加）

なぜ同じような奇跡を今日私たちは見ることができないのだろうか？聖書の大部分の奇跡は、メッセージや使者が神からのものであると確認するために行われた。イエスが十字架に磔られていた時、彼はこう言った「すべて

が終わった」（ヨハネによる福音書 19：30）神のすべての啓示は聖書にある。神の仕事はすべて終わったのだから、もう何も新しく確認することはないのだ。時間という枠に囚われず、神は今の時点ですべて完遂してほしいことを終わったものとみなしているのだ。しかし時間に囚われている私たちは、神へ信仰を置くことで神を信頼し、神の終わったとされることがいつか明かされると信じているのだ。

「イエスをゾロアスター、仏陀、ソクラテスとムハンマドと比較し、後世の伝説や弁証学を無くすと、初期の弁証では、奇跡はイエスにしか帰しないことが分かる」

エドウィン・M・ヤマウチ、マイアミ大学歴史名誉教授、クリスチャントゥデイのHistorical Notes on the (In)comparable Christより、1971年10月22号、 pp. 7-11 <http://www.irr.org/yamauchi.html>
(アンダーラインを追加)

「もし神の存在を認めたら奇跡も認めなくてはいけないのか？確かに、その保証はどこにもない」
C. S. ルイス、 *Miracles*, p. 109

結論 - 神は存在する；奇跡は可能だ

www.God-Evidence-Truth.com

聖書の信憑性は？

新約聖書は正確？

多数の聖書学者によると、新約聖書は正確である。ベーカーブックス社の2002年版キリスト教弁証のベーカー百科事典 532 - 533ページでは、新約聖書の内容は原本と照らし合わせて99.5%正確であるものとして聖書学の権威ブルース・メッツガーにより予測されている。

新約聖書には原語であるギリシャ語で書かれた原稿が約5700も存在する。さらに、複数原語で合計2万5000にも及ぶ原稿が存在する。多大な量の文献のおかげで、学者は古い原稿に重みを置いて原稿同士を照らし合わせ、元の原稿に何が書かれていたのかを把握することができる。文献には学者が異形と呼ぶものがある：言葉の並び、綴り、固有名詞等の小さなもののバリエーションだ（例えばイエス・キリストと救世主イエスのようなもの）それらは誤植ではなく、ただ文献ごとの変形である。2万5000以上もの文献があるので、異形は40万種にも上ると推測されている。次に挙げるのは2つの類似する節だが、4箇所において書き方が異なっているので、5種類の説が存在することになる：

イエスキリストは私たちの罪のために死に、再び死から蘇った。

救世主イエスはあなたの罪のために死に、復活した。

実際の文献では1文辺りここまでの変形は存在しない。1000の原稿に100個ずつ誤植があれば、10万種ものバリエーションができることになる。これを見れば推測されている40万の異形が取るに足らないものであることが分かる。複数の異形がある短い節でも、意味は分かるだろう？もし同じ節がある原稿が1000種類あったら、何が言いたいか簡単に分かるだろうか？聖書学者によると、全体の99%以上を構成するこのような取るに足らない異形は大きく聖書の意味は変えないという。重大な意味を持つ異形は全体の1%のみであり、キリスト教の教義にも影響しない。皮肉なことに、古代の何千もの手書き原稿を異なる人間が広めるという神の計画は、一人の人間が元の原稿を保管することよりも、中身が改変されてしまうことを防いだのだ。

「新約聖書の関連書類や新約聖書そのものは失われたか、発見されていないが、私たちには多数の元の新約聖書のコピーがある。その量は、古代の最も優秀な文学10個分以上にもなる。しかも、残された何千もの原稿を比較することで元の新約聖書の完璧な復元が可能である。私たちは、2世紀の原稿、そしてなんと1世紀半ばまで遡った原稿の一部を発見した。古代の文献で新約聖書ほど原稿がしっかりしているものは全くない」

タークとガイスラー、*I Don't Have Enough Faith to Be an Atheist* より引用、 p. 248

「非信者は私たちの新約聖書の原稿が信用できないと心配している。だが彼らは、証拠をしっかりと考察せず心配しているのだ。キリスト教徒としては、私たちは最も信頼でき証明されている古代の文献があることを知っている。何はともあれ、古代の人々の中で使用されたものが今日私たちの元にあるのだ。それは信用に足りる」

ジム・ウァラス刑事、元無神論者、www.pleaseconvinceme.com

「すべての原稿に加えて、初期の教父たちによる新約聖書原稿の例証が3万6000以上もあるのだ。11節を残したすべての新約聖書の節が引用されている。つまりほぼ100%新約聖書の復元は可能なのだ」

ノーマン・ガイスラーとウィリアム・ニックス、*General Introduction to the Bible* より引用、Chicago: Moody、1986年)、 431

多数の批評家が、聖書は人間によって書かれていて、人間は間違いを犯す生き物なので聖書が正確なわけがないと主張する。しかし、人間によって書かれた正確で信ぴょう性のある文献はいくらでもある。辞書や百科事典などがその例だ。聖書には、すべての聖書中の言葉は神に由来するものと書かれている。あなたがペンと紙を使って手紙を書くのと同じように、神は人間を手段として神の言葉を記録させたのだ。

聖書は、すべて神の靈感を受けて書かれたものであって、人を教え、戒め、正しくし、義に導くのに有益である。(テモテへの手紙二 3:16)

聖書の預言はすべて、自分勝手に解釈すべきでないことを、まず第一に知るべきである。なぜなら、預言は決して人間の意志から出たものではなく、人々が聖霊に感じ、神によって語ったものだからである
(ペトロの手紙二 1 : 20、21)

「元の原因の書かれた時期と現存する最古の物証との時期の境目はほとんど無視してもよい；新約聖書の確実性と完全性は疑惑の念がなく、しっかりと確立されたと言える」
フレデリック・G・ケニオン、大英博物館館長、古代文献の権威

「本文批評は宗教的文献のみならず歴史文や文芸文を含む古代の文献すべてに行われている。でたらめの希望的観測に基づいている宗教的な冒険心ではないのだ；確立されたルールに則った言語学的な実習である。本文批評は、本文がどれほど改変されたかを注意深い批評家に判断させることで可能になる」

グレッグ・コウクル、ラジオ番組 *Stand to Reason* 1990年以来のホスト、カリフォルニア州ロサンゼルス

www.str.org

結論 - 大部分の聖書学者は、私たちの元にある聖書は正確なコピーであるということに賛成する。

新約聖書で起こったことは本当？

5つの説得力のある事実が新約聖書の内容が真実であると示している。

1. 預言

大多数の人々が、今日までに発見された旧約聖書にある2000余りの預言は、いわば神の指紋であると考えます。その中でも300以上が、救世主の到来を預言しているが、これらはイエスの誕生から400年以上も前に書かれていたのだ。その預言はイエスの生涯、死、復活を正確に当てているのだ。次の15の預言を見て欲しい：

預言の内容/預言された時/実現した時

処女懐胎/イザヤ書 7 : 1/マタイによる福音書1:18、25

ベツレヘムで生誕/ミカ書 5:2/マタイによる福音書 2 : 1

使者によって先行する/イザヤ書 40:3/マタイによる福音書 3 : 1-2

自分の人々に裏切られる/イザヤ書 53 : 3/ヨハネによる福音書 7:5、7:48

親友に裏切られる/詩篇 41:9/ヨハネによる福音書 13 : 26-30

彼の側が突き刺される/ゼカリヤ書 12 : 10/ヨハネによる福音書 19 : 34

磔にされる/詩篇 22 : 1、11-18/ルカによる福音書 23 : 33

迫害者のために祈る/イザヤ書 53 : 12/ルカによる福音書 23 : 34

友人や家族が遠くから見守る/詩篇 38 : 11/ルカによる福音書 23 : 49

くじによって衣服が分けられる/詩篇 22 : 18/ヨハネによる福音書
19:23-24

にがみと酢を与えられる/詩篇 69 : 21/マタイによる福音書 27 : 34

自身を神に委ねる/詩篇 31:5/ルカによる福音書 23 : 46

骨は完全なまま残る/詩篇 34 : 20/ヨハネによる福音書 19 : 33

心臓が破裂する/詩篇22 : 14/ヨハネによる福音書 19 : 34

復活/詩篇16 : 10/使徒言行録 13 : 34-37

「ピーター・ストーナーは一人の人間が8つの預言に出会う数学的な可能性を考察し、確率論を使って偶然の可能性を排除した。そうすると、一人の人間が今日まで生きながらえて8つすべての預言を実現した可能性は1の後に17個ゼロがつく数字分の1であることが分かった。

1000000000000000000分の1である。1000000000000000000の銀のドル札を持ってテキサス中を埋めるとする。そうすると、州全体を2フィート地中まで埋めることができるのだ。では、この銀のドル札の1枚に印をつけてすべてのドル札をまぜこぜにしよう。適当な人に目隠しをし、好きな方に行っていいから、印のついたドル札を拾うよう命令する。正しいドル札を彼が拾う確率は？預言者が適当にこの8つの預言を書き記して、1人の人間がその預言を実現できる確率がそれだ。ストーナーは300以上もある中で48の預言を考察し報告をしている；『適当な誰かが48個もの預言すべてを実現させる確率は1の後にゼロが157個続く数字分の1だ』」

ピーター・ストーナー、*Science Speaks, The New Evidence that Demands a Verdict* より引用、p. 193、作家兼スピーカー ジョッシュ・マクダウエル、www.josh.org

預言は紀元前に書かれたのか？

これは大変重要な質問である。原稿の年代測定を行う専門家は旧約聖書を紀元前1445年から425年の間に書かれたと推測する。（紀元前とは、キリスト降誕前の意）学者は磔を紀元後33年ごろと推測している。（紀元後33年は、キリストが32、33歳だった）旧約聖書の預言はイエスの生誕から数百年前に書かれたことを事実示している。

発見された初期の原稿の一つは7メートルのイザヤ書の巻物で、紀元前100年ごろのものとされる。死海文書の一部で、立派な学者であればそれがイエス生誕前に存在したものであると教えてくれる。なのに、そこに

はイエスに関する記述があるのだ。

しかし彼はわれわれのとがのために傷つけられ、われわれの不義のために砕かれたのだ。彼はみずから懲らしめをうけて、われわれに平安を与え、その打たれた傷によって、われわれはいやされたのだ。われわれはみな羊のように迷って、おのおの自分の道に向かって行った。主はわれわれすべての者の不義を、彼の上におかれた。（イザヤ書 53 : 5-6）

新約聖書の著者とイエスは、旧約聖書の原稿を指して「と書かれた」というフレーズを新約聖書の英文標準訳で72回使用する。イエスは実際イザヤ書を含めた24の旧約聖書の本から引用をしている。旧約聖書がイエスの生誕前に書かれたことは明らかだ。

イザヤ書の7章にあるもう一つの預言では、処女が子を産みその子をインマヌエルと名付けることが書かれている。インマヌエルは、神はわれらとともにという意味だ。

それゆえ、主はみずから一つのしるしをあなたがたに与えられる。見よ、おとめがみごもって男の子を産む。その名はインマヌエルとなえられる。（イザヤ書 7 : 14）

イザヤ書の9章では子供のアイデンティティを明らかにした、より詳細な記述がある。彼は処女より生まれ、彼の名前は大能の神、とこしえの父と呼ばれるだろう。この預言に当てはまるのはイエスだけだ。

ひとりのみどりごがわれわれのために生れた、ひとりの男の子がわれわれに与えられた。まつりごとはその肩にあり、その名は、「霊妙なる議士、大能の神、とこしえの父、平和の君」となえられる。

（イザヤ書 9 : 6、アンダーラインを追加）

「七十人訳聖書と死海文書はキリスト教にとって大変驚くべき証拠を確立する。救世主が来るといふ旧約聖書の預言は疑いなくイエス・キリストが地上を歩いた時よりも前に遡って行われたのだ。イザヤ書53章や、詩篇22章のような預言原稿がイエス生誕より最低でも100年前に書かれたことを考えると、初世紀や預言に関する都市伝説や陰謀論はすべて意味がなくなるのだ」 www.septuagint.net

「私たちの原稿が時を経て損なわれてしまったと世界は信じ込ませようとする。しかし証拠は、そんなことはないを示している。騙されないで。古代の書物の研究の中でもここまで資金が投じられた問題はきつくないだろう。世界は好きなように考えればいい；旧約聖書はその歴史に忠実であり、素晴らしく正確であるという事実に自信を持とう」

ジム・ウェアラス刑事、www.pleaseconvinceme.com

（アンダーラインを追加）

聖書学者で45ヶ国の言語と方言を理解するロバート・ディック・ウィルソンは生涯をかけた旧約聖書研究ののち次のように結論づけた：

「私の45年の聖書研究の結果私は、旧約聖書では古代イスラエル人についての真実の歴史が語られている、と固く信念を持つに至った」

私たちの世代の預言

預言についてせっかく話しているのだから、数千年前にされたある4つの預言について話そうと思う。聖書曰く、実現された最初の3つでは2回目の救世主の到来はそう遠くないことが示され、4つ目の預言ではイエスの未だ実現していない到来に触れられている。

1. イスラエルの民の母国への集まり (エゼキエル書 34 : 13)
2. イスラエルの再生 (イザヤ書 66 : 8-9)
この事象は、紀元後70年にユダヤ人が自身の本拠地を失った約2000年後の1948年に起こった。
3. 地球上の国々がイスラエルに対抗する (ゼカリヤ書 12 : 2-3)
4. 生きている者と死んでいる者に裁きを下すべくイエスの到来
(マタイによる福音書 24 : 29-3)
その時がいつなのかは誰一人として知らない
(マタイによる福音書 24 : 36-37)

私たちの目の前で実現されている預言について考える時、偽のキリストや偽の預言についても注意しなくてはならない：

「どうぞお話しください。いつ、そんなことが起るのでしょうか。あなたがまたおいでになる時や、世の終わりには、どんな前兆がありますか」そこでイエスは答えて言われた、「人に惑わされないように気をつけなさい。多くの者がわたしの名を名のって現れ、自分がキリストだと言って、多くの人を惑わすであろう。また、戦争と戦争のうわさを聞くであろう。注意していなさい、あわててはいけません。それは起らねばならないが、まだ終りではない。民は民に、国は国に敵対して立ち上がるであろう。またあちこちに、ききんが起り、また地震があるであろう」
(マタイによる福音書 24 : 3-7)

その時、人々は自分を愛する者、金を愛する者、大言壮語する者、高慢な者、神をそしる者、親に逆らう者、恩を知らぬ者、神聖を汚す者、無情な者、融和しない者、そしる者、無節制な者、粗暴な者、善を好まない者、裏切り者、乱暴者、高言をする者、神よりも快楽を愛する者、信心深い様子をしながらその実を捨てる者となるであろう。こうした人々を避けなさい。(テモテへの手紙二 3 : 2-4)

結論 - イエスが救世主であるということは、イエスの生誕から 400 年余り前に書かれたイエスに関する 300 の預言によって明らかにされている。

2. 屈辱的な証言

「屈辱の原則」は、文章の著者が真実を言っているかどうかを判断するのに歴史家が最も使用する方法の一つだ。この原則は、文章の内容が著者（ら）にとって屈辱となるような事実を含んでいるとすると、きっとその文章は本当であるとするものだ。これは、人間というのは自身の体裁を悪くするような事実をわざわざ作り上げたりしないからだ。人間は屈辱となるような事実を省いて体裁を気にしようとするものだからだ。

あなたに嘘をつこうとしている人がしそうな行動を考えてみよう。ある人が、あなたに貯金を全部投資してほしいと言っているとしよう。彼は一体どんなことを吹き込んでくるだろうか？きっと、安心するような問題のないことばかりだ。では、聖書の著者が人々に神の存在を信じてほしいばかりに勝手に神の像を作り上げていたらどうだろう。きっと彼らも、同じように安心するような問題のないことを書いていただろう。しかし、聖書は、イエスとその使徒に関する屈辱的な事実で溢れている。彼の弟子たちは、私たちが昨今悩まされる問題と同じ問題をたくさん抱えていた。専門家は、このような屈辱的な証言は、イエスが神だとする策略があれば逆効果であると指摘する。したがって、次に挙げるイエスの屈辱的な事実は実際に起こったことに間違いない。これによって使徒は真実を言っていたという説を支持することができる。ただ、気をつけてほしいのが、次に挙げる主張は事実に基づいておらず、イエスを中傷する人を主とする一部の人による指摘に他ならない。

大酒飲み呼ばわりされる ヨハネによる福音書 10：19

狂人呼ばわりされる ヨハネによる福音書 10：20

彼の家族は彼の頭が狂っていると思う マルコによる福音書 3：21

兄弟に信じてもらえない ヨハネによる福音書 7：5

悪魔憑き呼ばわりされる マルコによる福音書 3：22、ヨハネによる福音書 7：20、8：48

詐欺師だと思われる ヨハネによる福音書 7：12

たくさんの信者に捨てられる ヨハネによる福音書 6：66

木にかけられた者は呪われているという信仰に反して磔にされる。磔にされることでユダヤ人に受け入れ難くなる 申命記21：23

「人々は自身についての恥ずかしい事実をでっちあげたりしない」
フランク・ターク博士、タークとガイスラー著の *I Don't Have Enough Faith to Be an Atheist* より引用

結論 - みんなに信じて欲しいような神の像を作り上げていたとしたら、もしそれが本当に起こったことでなければ、わざわざ恥となるような細かい事実を入れたりしない。特にイエスに関することは。

3. 初期の証言

もしあなたがイラクとサダム・フセインについての本を読んでいて、そこに米軍侵攻とフセイン独裁政権の終焉についての記述がなかったとしたら、あなたはその本がその事柄が起こる前に書かれたと思うか、それとも後に書かれたと思うか？きっと最も論理的な答えは、米軍侵攻の前に書かれた、というものだろう。なぜなら、本にそれに関する記述がないからだ。

すべての学者が賛同する2つの歴史的事実がある：紀元後33年ごろに行われたとされるキリストの磔刑と、紀元後70年ごろに起こったとされるエルサレム攻囲戦である。紀元後66-70年の間、エルサレムはローマ軍に侵攻された。その際、エルサレム神殿は破壊され、何百万人ものユダヤ人は殺害もしくは捕虜にされた。ユダヤ人はその時自分たちの土地を失ったのだ。この破壊的な出来事は、イエスがマタイによる福音書 24：2で預言した時以外は、新約聖書では触れられていない。多くの学者は、もしこの惨害についてのイエスの預言が、新約聖書が書かれた前に実現していたとしたら、新約聖書にそれを記載することでキリスト教の信仰をより強めることに貢献しただろうと信じている。しかし、新約聖書には預言が実現したことが記録されていない。従って、全部ではないにしろ新約聖書の大部分は紀元後66-70年ごろに発生した惨事よりも以前に書かれたと推測できる。これにより、新約聖書のすべての記録はキリストの復活から37年以内に書かれたことが分かる。

「『神の死』運動を展開するジョン・A・T・ロビンソンのような批判的な学者の間でも新約聖書の早期の年代の受け入れが進んでいる。彼は自身の著作 *Re-dating the New Testament* において、どの保守的な学者よりも早期の年代を指定し、福音書の1つか2つはキリストの磔刑から早いもので7年以内に書かれたものだと結論づけた。どんなに遅れていても、すべては目撃者の生涯のうちにすべて書かれていたはずだ」

ノーマン・ガイスラー、スピーカー兼60冊もの本の作家 *Baker Encyclopedia of Apologetics* より引用

「私の意見では、新約聖書のすべての本は洗礼を受けたユダヤ人によって初世紀の40から80年の間で書かれたものだろう。（確実に紀元後50年から70年の間だ）」

ウィリアム・オルブライト、聖書考古学者、*Christianity Today* #7 より引用

「新約聖書の関連書類が紀元後100年ごろから他の著者によって引用され始めているので、必然的にそれ以前に書かれたものであるとするのが妥当だ」

タークとガイスラー、*I Don't Have Enough Faith to Be an Atheist* より引用、 p.

結論 - 有力な証拠によって、新約聖書の大部分は紀元後 70 年よりも前に、目撃者の生涯をかけて書かれたものであることが分かる。

4. 目撃者の証言

懐疑派は新約聖書を様々な面からこき下ろそうと躍起になる。多くの人が、自分の方が目撃者よりも多くを知っていると主張し、歴史を書き直そうとする。例えば、ダ・ヴィンチ・コードという本ではイエスは自身が神であると主張したことはなく、ただの人間で結婚し子供がいたと主張した。すべて新約聖書に矛盾しているのにも関わらず。ダ・ヴィンチ・コードは小説だが、本を購入した4000万人の人々は事実を知らない。使徒たちは自身の主張のために命を犠牲にした。昨日起こったことでも2000年前に起こったことでも目撃者の証言は有効なのだ。目撃者の証言が信用に足るか確かめる方法が1つある。それは、彼らが他のことでも真実を言っていたかどうか調べることだ。もし彼らの記録したことがでっちあげの寄せ集めだった場合、それ以上調べる必要はない。

聖書の正確性と真実味を裏付ける次の文章を読んでほしい。

皇帝テベリオ在位の第十五年、ポンテオ・ピラトがユダヤの総督、ヘロデがガリラヤの領主、その兄弟ピリポがイツリヤ・テラコニテ地方の領主、ルサニヤがアビレネの領主、アンナスとカヤパとが大祭司であったとき、神の言が荒野でザカリヤの子ヨハネに臨んだ。

(ルカによる福音書 3 : 1-2)

1. はっきりとした日付が示されている
2. 8人全員が歴史的に知られている
3. 8人全員がまさにその時代に生きていたことが知られている

ルカはルカによる福音書と、使徒言行録を書いた。使徒言行録からは84の歴史的事実が確認されている。ルカはさらに使徒言行録で35以上の奇跡についても報告している。新約聖書からは当時生きていた30人以上の人が非宗教的な出典、もしくは考古学によって確認されている。ヨハネによる福音書には、59もの歴史的に確認された事実が含まれている。Geisler and Turek in *I Don't Have Enough Faith to Be Atheist*.

「ルカは一流の歴史家である。この著者は他の最も偉大な歴史家たちと共に並べられるべきだ」

ウィリアム・ラムゼー、考古学者、*The Bearing of Recent Discovery on the Trustworthiness of the New Testament* より引用

使徒が、イエスという正直さで知られた人から教わっていたことや、こ

ここまで学んだことを鑑みると、使徒たちは非常に正直だったということが分かる。彼らの目撃証言、イエスの復活を含む奇跡の記録から、彼らを信じてあげようではないか。40日間で、数回に渡って復活したイエスを使徒が見ているのは疑いようがない。彼らはあなたにも信じて欲しかったに違いない。彼らの几帳面な事実報告からそれが見て取れる。次にあるのは彼らが目撃者であったことを主張する聖書の説である。

いのちの君を殺してしまった。しかし、神はこのイエスを死人の中から、よみがえらせた。わたしたちは、その事の証人である。

(使徒言行録3:15、アンダーラインを追加)

それを見た者があかしをした。そして、そのあかしは真実である。その人は、自分が真実を語っていることを知っている。それは、あなたがたも信ずるようになるためである。

(ヨハネによる福音書19:35、アンダーラインを追加)

初めからあったもの、わたしたちが聞いたもの、目で見えたもの、よく見て手でさわったもの、すなわち、いのちの言について——このいのちが現れたので、この永遠のいのちをわたしたちは見て、そのあかしをし、かつ、あなたがたに告げ知らせるのである。この永遠のいのちは、父と共にいましたが、今やわたしたちに現れたものである——

(ヨハネの手紙一1:1-2、アンダーラインを追加)

わたしたちの主イエス・キリストの力と来臨とを、あなたがたに知らせた時、わたしたちは、巧みな作り話を用いることはしなかった。わたしたちが、そのご威光の目撃者なのだからである。

(ペトロの手紙二1:16、アンダーラインを追加)

犯罪捜査の場では、目撃者の証言によっては全く異なる犯罪が起こったと思うようなものもある。しかしそれでも細かい部分は、補足的ではあるものの背反的ではない。証言をすべて合わせれば主な事柄が見えてくる：

「そう、この人があの人を撃ったんだ」

911テロの時にあなたがマンハッタンにいたら、初期の通報の多くが矛盾しているように見えただろう。建物に突っ込んだ機体の数が異なっていたかもしれない、しかし最終的には皆は飛行機がツインタワーに突っ込み建物が崩壊したと言っていただろう。より重要でない事柄での小さな違いは、次の陪審説示（裁判官が法律的論点を整理して陪審員に説明すること）にあるように、よくあることだ：

「複数の目撃証言の中の小さな違いは普通のことであり、陪審説示は陪審員にそのことを覚えておくよう助言します。目撃者の証言は他の目撃者の証言と異なっていましたか？背反する証言を吟味する際は、その不一致が重要な事実に関わることなのか、取るに足らないことなのか考えるべきです」陪審説示、第10巡回区控訴裁判所、2005年版

イエスの姿をよく知っていた使徒全員を含み、目撃者は他にも複数いた。批評家がイエスの復活から3-5年以内に書かれたものであるとみなしている次の5つの節では、使徒パウロが目撃者を羅列している：

わたしが最も大事なこととしてあなたがたに伝えたのは、わたし自身も受けたことであつた。すなわちキリストが、聖書に書いてあるとおり、わたしたちの罪のために死んだこと、そして葬られたこと、聖書に書いてあるとおり、三日目によみがえつたこと、ケパ（ペトロ）に現れ、次に、十二人に現れたことである。そののち、五百人以上の兄弟たちに、同時に現れた。その中にはすでに眠つた者たちもいるが、大多数はいまなお生存している。そののち、ヤコブに現れ、次に、すべての使徒たちに現れ、そして最後に、いわば、月足らずに生れたようなわたしにも、現れたのである。（コリントの信徒への手紙一 15：3-8）

「古代の歴史上起こつたどの出来事を正直に見る時は、私たちは大昔に書かれた記録とそれを支える考古学を信用するしかない。私たちはそれを、他の証拠と同じように評価しなくてはならない。聖書の日撃証言はこれらの基準に匹敵する。目撃者はイエスの生涯の近接で書かれ、彼らの証言は考古学の証拠によって外部からも証明されている。また、彼らには、信用に足る履歴も残されていてそれも考古学的に本当であることが証明されている。そして彼らには下心が一切ない。多くの人々が、イエスの生涯については偏見のないよう聖書以外で証明されなくては行かないと議論するが、覚えておかななくては行かないことは、聖書そのものに信ぴょう性があり、信用に足る目撃証言であることだ」 ジム・ウェアラス、 ジム・ウェアラス、未解決殺人事件担当刑事、元無神論者、
www.pleaseconvinceme.com

「イエスは磔刑にされたにも関わらず、救世主であるというこの運動が山火事のように広まったという事実をどう説明したらいいのだろうか？ 唯一無二の答えは、彼が死から復活したからということだ」
ニコラス・トマス・ライト、新約聖書研究の教授、ビデオドキュメンタリー、オックスフォード、*The Search Continues* より引用、
www.johnankerburg.org

「社会の倫理構造を一変させたこれらの人々（イエスとその使徒）は非常に熟練した嘘つきなのか、それとも狂人なのか？ これらである可能性というのは、復活という事実そのものよりも信じられない事柄だ。そして彼らが、嘘つきや狂人であるという可能性を支持する証拠は一つも存在しない」
ポール・リトル、*Know Why You Believe* より引用、イリノイ州ウィートン、Scripture Press社

本当だけど、常に神のお墨付きではない

詳細な事実の日撃証言（屈辱的なものも含む）は聖書の至る所にある。聖書に現在も存在する罪について書かれているからといって、それが神に承認されているわけではない。愛を可能にするには自由意志が存在しなくてはならないことを私たちは知っている。ではここで質問をしよう。神が確かに存在するなら、彼は今日蔓延るすべての不道徳、不貞、性奴隷売買や児童虐待などの悪を良しとするだろうか？ 私は、神によって与えられた物事の善悪の秤である良心

に基づいて、先のすべてを彼が良しとしないと100%信じている。もし聖書が今の時代に書かれ、出来事が正確に報告されていたとしたら、私たちはこれら同様の不品行の数々を目にしただろう。だが神がそれらを許容したということにはならない。ただ、私たちの不道徳な行いを反映し、私たちには救世主が必要である理由を与えただろう。旧約聖書に見られる奴隷制、殺人や他の不道徳な行いの数々は、40人の異なる作者によってされた単なる記録に過ぎない。これらの行いは聖書が編成された1500年の間に起こったことであっただ。 (注：新約聖書全体が先の時間の中で100年間よりも短い間に書かれた) 細かな事実が含まれていることは、記録の真実味を確かにする。

先週何があったっけ…

使徒達が復活を目撃した数年後もそれを覚えているはずがないと思う人がいる。だが、あなたに聞こう。911テロの日、あなたはどこで何をしていた？きっと覚えているだろう。なぜなら、911テロ事件は大変インパクトの大きい出来事だったからだ。その出来事に直接関係した人々がそれを忘れてしまうと思うかい？私たちはトラウマとなるような出来事を、たとえ直接関わっていなかったとしても、その詳細まで忠実に記憶する。しかしあなたに私が1年前の今日のこの時間何をしていたか聞いたら、大部分の人はその日に何か特徴的なことがなかった限り、きっと覚えていないだろう。

あなたが3年間もの間イエスの使徒であり、直接関わった者であったとしよう。彼は磔刑に処されたが、あなたは彼が説いたすべてのことを完全には理解していない。あなたは、ローマ兵やユダヤ当局が今度はあなたのところに来るのでは？と、感情的になるだろうか、鬱になるだろうか、困惑するだろうか、それとも恐ろしくなるだろうか？聖書は使徒をこのように描写する。心理学者によると、この心理状態はまさに脳に記憶を焼き付けるのにもってこいの状態なのだ。使徒達はイエスと以前会った部屋に隠れていたのだ。もし困惑状態の中で、生きているイエスが預言した通り3日後に目の前に現れたら？これはあなたにインパクトを与えるだろうか？死んだと思っていたのに生きていたら、大喜びしないだろうか？本人のことを今まで思っていたのと違う風に考えるだろうか？しばらくはそのことを覚えているだろうか？

さらには、イエスは聖霊の力は、必要であれば使徒達にすべてを思い出させるだろうとも言ったのだ。

しかし、助け主、すなわち、父がわたしの名によってつかわされる聖霊は、あなたがたにすべてのことを教え、またわたしが話しておいたことを、ことごとく思い起させるであろう。

(ヨハネによる福音書 14:26、アンダーラインを追加)

「感情的に中立の出来事は長期記憶に保存されない。他方で、感情を揺さぶる911テロのような出来事は、扁桃体に保存されるので1回限りの経験の後もよく覚えられる。」

C・マッキンタイヤー、博士研究員、カリフォルニア大
学、www.livescience.com

結論 - インパクトのある出来事は、特に私たちが直接関わったものであれば、細部まで一生涯に渡って記憶できる。使徒達は忘れられなかったのだ。

5. 嘘だと分かっているながらその嘘のために死ぬるか？

使徒によって書かれた新約聖書の中のメッセージが嘘だったら、きっと彼らはそれが嘘だと知っていただろう。でないと、彼ら以外にその嘘を思いつく人がいない。若いテロリストは真実だと思っている信念のために死ぬるが、一般的に人々は嘘だと分かっていることのために死を選んだりはいしない。使徒達は、イエスの復活の目撃者だと主張した。一度も文章を書いたことがなくても、彼らの命を懸けた証言は大いに意味がある。

彼らは一緒に、普通の生活を送る身分から迫害と拷問を受ける身となり、12人のうち11人は無残な死を遂げた。更には、新約聖書の大部分を書いた使徒パウロは、キリストを拒絶しなかったことで大変な苦しみを受け、のちに首をはねられた。これらすべてには物質的な見返りもなく、彼らは転々と移動を続けながらその目で目撃した真実を人々に教え回ったのだ。

11人の友達を集め、仕事・信仰・友人・家族を捨てるよう説得し、見返りもなく世界に嘘をつくようお願いすることはできるだろうか？そこに更に、迫害・拷問・無残な死というボーナスをつけてみよう。正気の間人は絶対にそんなことをしようとは思わない。だが、使徒達がイエスの復活について嘘をついていると思うなら、先の例を信じるほかないのだ。

使徒達には新しい宗教を作る理由はなかった。ユダヤ人の彼らは、既に神によって選ばれし民であると思っていたのだから。常に教えられてきたようにユダヤ教が本当であれば、このような改宗は非難に値するものだ。使徒達の唯一の選択は、本当のことを言うことだった、なぜならその真実は否定できないものだったからだ。

陪審説示には次のような質問が含まれる：目撃者には嘘をつく理由があったか？皮肉にも、使徒達の場合では、たった今学んだように、答えは「あった」だ。嘘について、復活を否定した方が良かったのだ。どの選択の方がありえそうだろうか？彼らは自分たちで作り上げた嘘のために死んだのか、それとも自分たちが目撃したことを否定したくなくて、不本意に死を遂げたのか？

次に挙げるのは、各々が払った代償だ。各使徒の死に関する証拠の量はまちまちだ。いくつかは聖書に記録されている。いくつかは初期の教父

から、もしくは歴史的著作物からとられている。

ペトロは紀元後66年にローマで頭を下にして磔刑にされた。

アンデレは紀元後74年に磔刑にされた。

ゼベダイの子ヤコブは剣で首をはねられた。

(使徒言行録 12 : 1-9)

ヨハネは紀元後96年にパトモス島に島流しにされた

(黙示録 1-9)

フィリポはフリギアで紀元後52年に磔刑にされた。

バルトロマイは紀元後52年に暴行され、磔刑にされたのちに首をはねられた。

トマスは紀元後52年に東インド諸島で槍に刺された。

マタイは紀元後60年ごろにエチオピアで石を投げつけられ、剣で殺された。

アルファイの子ヤコブは紀元後60年ごろに撲殺された。

タダイは紀元後72年ごろに矢で殺された。

シモンは紀元後74年にペルシャで磔刑にされた。

パウロは紀元後60年代にローマで首をはねられた。

フォックスによる THE BOOK OF MARTYRS,

<http://www.ccel.org/f/foxe/martyrs/fox101.htm>

「人々は毎日真実だと思っている嘘のために死ぬ。だが、嘘だと知っていることのために死ぬ人は決していない」

フランク・ターク博士、www.crossexamined.org

「聖書の証人達には、目撃したことが本当であるという事実以外なんの利潤動機もなかったのだ。彼らは、金持ちになったわけでもないし、快適な暮らしを手に入れたわけでもないし、痛みのない死を迎える保証を手に入れたわけでもない。

真実であるということ以外に利潤動機のない証人は世界で最高の証人だ。彼らが自身の証言で苦しんでいるところを見ると、本当のことを言っていることが分かる」

ジム・ウァラス、未解決殺人事件担当刑事、元無神論者、

www.pleaseconvinceme.com

「なぜ彼らは嘘だと分かっていることのために死のうと思うのか？人は騙されて、知らぬまま死ぬことはある。しかし使徒達はイエスの復活について知っている立場にいた、そして彼らは知っていた上で死んだの

だ」歴史教授リン・ガードナー、 *Christianity Stands True* より引用、 College Press社、 1994年

結論 - 人々は嘘だと確実に分かっていることのために死んだりしない。イエスの復活に関して使徒達は本当のことを言っていた。

旧約聖書は？

次の統計に基づくと、イエスと新約聖書の作者達は旧約聖書が本当だったことを信じていたことが明らかだ。

1. ロジャー・ニコールによると、新約聖書における、旧約聖書の引用と参照の数は4105にも上る。

The Expositor's Bible Commentary より引用、 1979年、 Vol. I、 p. 617

2. イエスは、旧約聖書で起こった最も影響力のある出来事を真実だと断言し、24の異なる旧約聖書の本から引用をしている。イエスが真実だと断言した出来事は次の通りだ：天地創造（マルコによる福音書 13：19）、ノアと洪水（マタイによる福音書 24：39）、アダムとイヴ（マタイによる福音書 19：4-5）、ソドムとゴモラ（ルカによる福音書 10：12）、モーセと燃える木（ルカによる福音書 20：37）、そしてヨナと大きな魚の話だ（マタイによる福音書 12：40）。マタイによる福音書 23章では、イエスは登場する最初と最後の預言者の名前を使い、「アベルの血から…バラキヤの子ザカリヤの血に至るまで」と、旧約聖書全体の正当さを確認している。

Jewish New Testament社、イエルサレム、 1989年

他の福音書はどうだろう？

どの刑事でも、最も信頼できる証言は実際の出来事からすぐに目撃者もしくは関係者によって書かれたものであると言うだろう。ゲイリー・ハバーマスのような聖書学者は、新約聖書には、まさに先のようなことが書かれていることを単刀直入に確認している。私はハバーマス博士が「なぜ私たちは、より遠い時期の目撃者ですらない人の著作物（2世紀以降のもの）を辿ろうとするのか？」と言っているのを聞いたことがある。ゲイリーはトマスによる福音書や、ユダの福音書、マリアによる福音書や、目撃者としてはありえない2世紀以降の人々によって書かれた著作物について触れている。

ホロコーストについて考えてみてほしい。理性的な人の多くは、ホロコーストが実際に起こったことを信じていて、その歴史性にも十分な証拠がある。それでも、時が経過し、最後の目撃者達が亡くなるにつれ、より多くの人々がホロコーストは嘘だということを信じている。これらの人々は修正論者と呼ばれ、人類史上常に存在してきた。彼らの目論見

は、自身の主張を支えるために歴史の真実を塗り替えることだ。聖書の中身を書き換えようと目論んでいた人は、ガラテヤの信徒への手紙でパウロが偽の師達の間違いを戒めたことから明らかにされているが、使徒パウロの時代から既に活動していた。

聖書というのはたった一人によって書き上げられたものではないということを理解しなくてはならない。聖書は40人の別々の著者によって書き上げられ、そのうち8人は新約聖書を書いた。イエスの時代から今まで人々は聖書を変えたり無くそうとしたりしたが、聖書は断固たる基盤をもって消えることはなかった。今日、数十億もの聖書の複製が世界にあるゆえ、主旨に変更を加えるのは不可能だ。自分の聖書を改ざんし、世界の反対側にいる誰かにそれを見せたとしても、その人が持つ聖書の複製と照らし合わせれば、改ざん事項は一目瞭然だ。私たちが持っている聖書が目撃者と関係者による初期の著作物であるという事実は確証されている。加えて、イエスは幾度となく、神の言葉を曲解し嘘を広めようとする偽の預言者や偽キリストについて警告している。

にせ預言者を警戒せよ。 彼らは、羊の衣を着てあなたがたのところに来るが、その内側は強欲なおおかみである。

(マタイによる福音書 7:15、アンダーラインを追加)

にせキリストたちや、にせ預言者たちが起って、大いなるしるしと奇跡とを行い、できれば、選民をも惑わそうとするであろう。 見よ、あなたがたに前もって言うておく。

(マタイによる福音書 24:24-25、アンダーラインを追加)

考古学は聖書の味方か？

聖書には考古学で裏付けが取られた多数の歴史的事実が存在する。

「分類上は、どの考古学的発見も聖書の存在を無効にはしていない。聖書にある歴史に関する文を詳細に確証する考古学的発見がなされている。そして、その証拠に、聖書文の綿密な研究は驚くべき発見にも繋がっている」ネルソン・グリュック博士、*Rivers in the Desert*

「考古学において、聖書に対するような確証された発見を私は知らない。聖書は世界でも類を見ないほど正確な歴史書である」クリフオード・ウィルソン博士、Australian Institute of Archaeologyの前所長、Institute for Creation Researchのラジオインタビューより引用、ICR radio原稿、No 0279-1004

「考古学を聖書と比較するとき、聖書自体が最も質の高い歴史書であることを覚えておかななくてははいけない。人類に知られている限りの文献の中で、ヘブライ語とギリシャ語で書かれた聖書のみが、人類には到底不可能な複雑な預言とその実現を介して、その正確さと信ぴょう性のある情報源が認められた」

グリーンソン・アーチャー・ジュニア、*The Encyclopedia of Bible Difficulties*

「考古学はかつて疑問視されていた数百の事実について聖書の作者が正しいと証明した。例えば、ほんの数例をあげると、ルサニヤの存在（ルカによる福音書 3：1）、ヨハネによる福音書 19：13で登場する「敷石」（もしくは「ガバタ」）と呼ばれた裁判所の存在、ポンテオ・ピラトの存在、磔刑の詳細、イコニウムという都市の存在（使徒言行録 14：6）、セルギオ・パウロと呼ばれた総督の存在、（使徒言行録 13）、そしてガリオと呼ばれた男の存在もだ！（使徒言行録 18）」

ジム・ウェアラス、私たちの親愛なる刑事、www.pleaseconvinceme.com

「考古学は疑いなく旧約聖書伝統の史実性の大部分を裏付けた」
ウィリアム・オルブライト博士、*Archaeology and the Religions of Israel* より引用

非キリスト教の著作物で聖書を支持するものは存在するのか？

大多数の人は非キリスト教の著作物について、そしてそれらがどれほど強く新約聖書の内容を支持するか知ってすらいない。聖書学者のゲイリー・ハバーマスによると、イエスの復活から150年以内に書かれた非宗教的な著作物は17存在し、それらは新約聖書の出来事に信頼性を足すものであるという。次にそのうちの3つを挙げた：

「このときイエスと呼ばれる賢者がいた。ピラトは彼に死を命じた。そしてイエスの使徒になった者は、弟子の身分から退かなかった。使徒達は、イエスが磔刑に処された3日後に生きて自分たちの目の前に現れたと報告した；従って、イエスはきっと預言者達はその驚異を話していた救世主であろう」

ヨセフス（紀元後37年 - 100年）1世紀の偉大なユダヤ人歴史家、*Antiquities of the Jews* より引用、 xviii、 ch. 3、 サブトピック 3、アラビア語から翻訳

「[キリスト教徒達は]固定日の夜明け前に集まる習慣があった。彼らは、神としてのキリストへの賛美歌を交互に歌い、邪悪な行為をせず、常に真実を話すよう厳粛な誓いを立てた」

小プリニウス、紀元後112年、*Epistles*、 X. 96、 トラヤヌス帝に書いた手紙の中でどうやってキリスト教徒を罰するべきかを聞いている。

「噂が広がらないよう彼は、その甚大な影響力で嫌われていたキリスト教徒と呼ばれる人々を冤罪で捕まえ、最も極悪な方法で拷問を行なった。創始者のクリストゥス（キリスト）は、ティベリウス帝時代のユダヤ総督ポンテオ・ピラトによって死に追いやられた：しかし悪質な嘘がそもそもの発端のユダヤ中だけでなくローマ中に再度広まった」

タキトゥス（紀元後 56年 - 120年）、ローマ人歴史家、*Annals XV*. 44、ローマ大火災の責任をキリスト教徒に押し付けようとしたネロ帝の企みについて書かれている。

ジム・ウェアラス刑事のウェブサイトからとられた次の項目は17の非宗教的な著作物からとられた事実の一覧である。読み進めるにつれて、これらは

すべて遠くから書かれたものであることを覚えておいてほしい。従って、正確に何が起こっていたのか知らない場合もある。例えば、奇跡という単語の代わりに魔術という単語を使っていたりする。論点は、これらの項目は新約聖書に書かれている多数のことにぴったり当てはまるということだ。次に挙げるのは新約聖書の証言は実際に起こったことの記録であることの追加の確証だ。

- 1) イエスはパレスチナで生まれ育った
- 2) 推定では彼は処女から生まれ、この世に大工の父がいた。
- 3) 彼は懺悔と信仰ですべての信者は兄弟姉妹になれることを説いた先生であった。
- 4) 彼はユダヤ人をその当時の彼らの信仰から離れた。
- 5) 彼は自身を神として救世主であると名乗った賢者であった。
- 6) 彼は普通ではない魔術の力を持ち、奇跡を起こした。
- 7) 彼は脚が不自由な人を治した。
- 8) 彼は正確に未来を預言した。
- 9) 彼は自身の発言でユダヤ人に迫害され、イスカリオテのユダによって裏切られた。
- 10) 彼はむち打ちに遭い、酔を飲まされ、荊冠を被らされ、過越祭の前夜に磔にされた。
- 11) 彼の磔はティベリウス帝治時代にピラト総督の監督下で行われた。
- 12) 磔刑の日、空は暗転し地震が発生した。その後、キリストは墓に埋められたが、のちに墓は空の状態で見つかった。
- 13) 彼は、墓から復活し使徒の前に現れ、自身の傷を見せた。
- 14) 使徒達はそれから他の人にイエスが復活し昇天したことを伝達した。
- 15) イエスの使徒と信者達はきちんと道徳律を守った。
- 16) そのうちの一人の名前はマタイだった。
- 17) 使徒達もまたその信仰のために迫害されたが、信仰を変えず殉教した。
- 18) 彼らはイエスを崇めるために、イエスの死後でも定期的に集まった。

結論 - 17の非キリスト教の著作集は、新約聖書に書かれていることを裏付けている。キリスト教が、神話もしくはでたらめの宗教だったら、これらの宗教とは関係ない著作物は存在しない。

聖書は矛盾だらけ？

これは正当な質問だが、聖書を熱心に研究した人の意見では、聖書は矛盾だらけではない。刑事が最初は目撃者の証言に矛盾があると思うように、捜査の途中でそれらの矛盾が補足であり、矛盾ではないことが分かる。

例を挙げると、この本の最初の方で私は直接何百人もの人々と話をしてきたことを述べた。しかし他の5つのページでは、何百ではなく何千と言っている。聖書でこのような違いが見つければ、懐疑論者は自身のウェブサイトでそれが矛盾だと言い張るだろう。文脈がない上でそのように言われたら確かに矛盾に見えるかもしれない。しかしよく見ると、「この質問をした何百人の人」と書いてあることが分かる。つまり、私は何千人と話をしてきたものの、その質問をしたのは数百人ほどということだ。従って、このような矛盾に見えるような事実も結果的には単なる補足でしかなく、このようなことは事件の複数の目撃者にはよく見られることである。本を読む時、文脈は非常に大切である。その本が40人の著者によって1500年も前に書かれたものなら、なおさらだ。

詳細はこちら：<http://defendinginerrancy.com/bible-difficulties/>

イエス・キリストの復活は本当に起こったのか？

復活のミニマル・ファクト

私たちがここまで見てきた復活の最も強力な証拠は、12使徒と使徒パウロがイエスは復活したと証言し、その事実のために進んで死を受け入れたことだ。更に、復活を裏付ける非キリスト教系の著作物もある。次に、1400人もの学者の意見を考察していこう。

復活のミニマル・ファクトアプローチは聖書学者のゲイリー・ハバーマスによって編み出された。（garyhabermas.com）アプローチは、イエスの磔刑と復活について書かれた1400もの学術文献に基づいている。ハバーマス博士は、複数の情報源があり、大多数の学者によって受け入れられた事実のみ信頼を置く。次に記す事実は、4つ目を除き1400人の学者のうちの95-100%が認めたものだ。4番目の事実は75%程度の学者に認められている：

1. イエスは磔刑により亡くなった
2. 彼は埋められた
3. 彼の死によって使徒は希望をなくし打ちひしがれた
4. イエスが埋められた墓は空の状態で見つかった

5. 使徒たちは文字通り復活したイエスであると信じる出来事を経験した
6. 使徒たちは懐疑派から、勇敢な目撃者へと変貌した
7. 復活は中心的なメッセージだった
8. 彼らはイエルサレムでイエスの復活の知らせを伝道した
9. 教会が生まれ、発展していった
10. キリストを信じていた正統派ユダヤ人は信仰の日を日曜に置いた
11. ヤコブは復活したイエスを見てキリスト教に改心した（ヤコブは有名な無神論者だった）
12. パウロは改心した（パウロは敵で無神論者だった）

Minimal facts argument、聖書学者兼作家ゲイリー・ハバーマス www.garyhabermas.com

この12項目を学者の大半が認めていることは非常に説得力がある。1つ確実なのは、イエスが存在したことだ。4番目の項目、空の墓に関してはなぜ空だったのか、そしてイエスは実際に復活したのかという点については幾分か意見の不一致が存在する。長年に渡って提示されてきた次の6つの可能性をあなたが考察するにあたって、どの可能性が1番説明として成り立つか考えて欲しい。事実は神が存在することを示唆していることを忘れないで欲しい：従って奇跡も例外ではない。

仮定1. 幻覚

幻覚理論の問題は、イエスが40日間に渡って様々な場所や状況で500人以上の人の目の前に現れたことだ。（食べたり、歩いたり、話したり…）。幻覚は長期間異なるグループの人々に何度も発生したりしない。復活したイエスはトマスに自身を触るようにとまで言っているのだ。

それからトマスに言われた、「あなたの指をここにつけて、わたしの手を見なさい。手をのばしてわたしのわきにさし入れてみなさい。信じない者にならないで、信じる者になりなさい」

（ヨハネによる福音書 20：27、アンダーラインを追加）

全部の人々にではなかったが、わたしたち証人としてあらかじめ選ばれた者たちに現れるようにして下さいました。わたしたちは、イエスが死人の中から復活された後、共に飲食しました

（使徒言行録 10：41、アンダーラインを追加）

そこでイエスが言われた、「なぜおじ惑っているのか。どうして心に疑いを起すのか。わたしの手や足を見なさい。まさしくわたしなのだ。さわって見なさい。霊には肉や骨はないが、あなたがたが見るとおり、わたしにはあるのだ」

（ルカによる福音書 24：38-39、アンダーラインを追加）

仮定2. 目撃者は別の墓に行った

これが本当ならば、実際の墓にいたローマ人の護衛がキリスト教を無く

すために死体を準備することもできたはずだ。しかしその可能性は一度も出てこない。もし最愛の人の遺体が墓に入れられるところを見たら、3日後にはその場所を忘れるということがあるだろうか？

仮定3. 気絶もしくは擬死

この仮定では、むち打ち、暴力を受け、磔刑にされてもイエスは死なず、プロの処刑人もそれに気付かなかったということになる。その後彼の使徒たちが酷く暴力を受け医者が必要だったであろうイエスを、復活したキリストと間違えた。常識的に、そして医療の観点からこれは同意できない。

「明らかに歴史的、医学的な証拠の重みは、彼が脇に打撃を受ける前に亡くなっていたことを示す。そして、槍、右の肋骨への打撃は肺だけでなく心膜と心臓にも穴を開け死因となったという伝統的な見解を支持する。それゆえ、イエスが十字架で死ななかつたという推測に基づいた解釈は現代医療とは調和しない」

ウィリアム D エドワーズ、 ウェスリー J ガベル、フロイド E ホズマー、On the Physical Death of Jesus Christ、米国医師会のジャーナルより、p. 255

仮定4. イエスに代わり他の人が磔刑を受けた

これはイスラム教徒によって主張されるが、その根拠はない。イエスの母マリアはヨハネとともに十字架の下に立っていた。ペテロはイエスが逮捕されピラトの前で連行され、暴力を受け、磔刑のために先導されるのを目撃している。聖書にはイエスを知り、起こっていたことを見た他の人の記録もある。その中の一人ニコデモはイエスの遺体を墓に入れている。もし他人であったなら、必ず誰かが「人違いだ！」と言っていると思わないか？

仮定5. 使徒たちが遺体を盗んだ

この仮定は、墓が空であったという事実に対しユダヤ人のリーダーたちが下した唯一の説明であると聖書に書かれている。それをすることで彼らは墓が空だったということも認めていることになる。では考えてみよう。もし使徒たちが遺体を盗んでいたとしたら、墓の前にはローマ人の護衛がいて、護衛に気付かれないように2トンの墓石を動かし、復活の話をでっち上げて挙句の果てに殉教したことになる。これが事実であったら、使徒たちは嘘だと分かっていたことのために死んだことになる。

仮定6. イエスは復活した

多数の学者はこの仮定が納得のいく説明だと信じている。この仮定を否定する人の主な理由は奇跡という事象を否定しているからだ。ただ、事実によると、神は存在するのだから復活といった奇跡は絶対的に起こり得る。

「あなたは福音書を研究する新約聖書批判家の大部分は、イエスの復活を支える中心的な事実を認めていることを知ってきっと驚くだろう。福音主義や保守的な学者のことを話しているわけではないということを強調したい。私が話しているのは幅広い新約聖書の批判家で非宗教的な大学や福音主義的ではないカトリックの学校で教鞭を執っている人だ。素晴らしく思えるだろう。彼らの大部分がイエスの復活を裏付ける事実を歴史的なものとして見るようになったのだから」

キリスト教徒の哲学者兼神学者 ウィリアム・レーン・クレイグ博士

www.reasonablefaith.org

「私は疑いの余地なく言う。イエス・キリストの復活の証拠は圧倒的過ぎて、議論の余地も挟めないほどの証拠から認めざるを得ない」

ライオネル・ラックホー、245の無罪を続けて勝ち取った世界で最も有能な弁護士、(ギネス世界記録より)

リー・ストロベルの著作 *God's Outrageous Claims* より

「死の後復活すると預言したのはイエスのみで、そのような出来事に信仰を置いたのは彼の信者だけだった。十字架でのイエスの死はその死に方自体に特徴的なだけでなく、その贖罪的な意味も特徴的だ。ゾロアスター、ブッダ、ソクラテスやムハンマドの誰も自身の死は人を罪から救うとは主張していない」

エドウィン M ヤマウチ、マイアミ大学歴史学名誉教授

www.irr.org/yamauchi.html

www.God-Evidence-Truth.com

イエスは誰だったのか？

この本のはじめで私たちが知った神についての矛盾する信仰の一覧では、イエスのアイデンティティに関しても矛盾する信仰を含んでいた。信仰は人間であったり、良き師、天使、神の息子、キリスト教で言われる肉体に宿った神であったりする。次にイエス本人が自身を何と名乗ったのかをみていこう：

1. イエスは自身を神と名乗った

旧約聖書では、神は自身を「わたしは有る」と言っている。新約聖書ではイエスもそのように言っている；ユダヤ人たちはイエスが何を言っているのか理解した。彼は自身を神であると名乗っていたから、ユダヤ人は彼を石打ちにしたのだ。

神はモーセに言われた、「わたしは、有って有る者」。また言われた、「イスラエルの人々にこう言いなさい、『「わたしは有る」というかたが、わたしをあなたがたのところへつかわされました』と」

(出エジプト記 3：14)

イエスは彼らに言われた、「よくよくあなたがたに言うておく。アブラハムの生れる前からわたしは、いるのである」。そこで彼らは石をとって、イエスに投げつけようとした。しかし、イエスは身を隠して、宮から出て行かれた。(ヨハネによる福音書 8 : 58-59)

2. イエスは自身を祈りの対象とした

イエスは自身を神と人間の仲介者、従って神であると主張した。私があるあなたに、私の名前によって祈れと言ったらあなたはどう思うだろうか？

「わたしの名によって願うことは、なんでもかなえてあげよう。父が子によって栄光をお受けになるためである」

(ヨハネによる福音書 14 : 13)

3. イエスは罪を赦すと主張した

自分自身への個人的な罪なら誰しものが相手を許せるだろう。しかし、イエスが人々の罪を赦したとき、彼らはイエス個人に対して罪を犯したわけではなく、しかもイエスに会って間もなかった。イエスは彼らの神に対する罪を赦していたのだ。それは神によってのみ成せることだ。

「イエスは彼らの信仰を見て、中風の者に、『子よ、あなたの罪はゆるされた』と言われた。

ところが、そこに幾人かの律法学者がすわっていて、心の中で論じた、

『この人は、なぜあんなことを言うのか。それは神をけがすことだ。神ひとりのほかに、だれが罪をゆるすことができるか』

(マルコによる福音書 2 : 5-7、アンダーラインを追加)

4. イエスは神のみの名誉に値すると主張した

父はだれをもさばかない。さばきのことはすべて、子にゆだねられたからである。それは、すべての人が父を敬うと同様に、子を敬うためである。子を敬わない者は、子をつかわされた父をも敬わない。

(ヨハネによる福音書 5 : 22-23)

5. イエスは自身を待望のメシヤであると主張した

女はイエスに言った、「わたしは、キリストと呼ばれるメシヤがこられることを知っています。そのかたがこられたならば、わたしたちに、いっさいのことを知らせて下さるでしょう」。イエスは女に言われた、「あなたと話をしているこのわたしが、それである」。

(ヨハネによる福音書 4 : 25-26)

大祭司は再び聞きただして言った、「あなたは、ほむべき者の子、キリストであるか」。イエスは言われた、「わたしがそれである。あなたがたは人の子が力ある者の右に座し、天の雲に乗って来るのを見るであろう」(マルコによる福音書 14 : 61-62)

6. イエスは自身が神と等しい権限を持つと主張した

天地は滅びるであろう。しかしわたしの言葉は滅びることがない。
(マタイによる福音書 24 : 35)

イエスは彼らに近づいてきて言われた、「わたしは、天においても地においても、いっさいの権威を授けられた。
(マタイによる福音書 28 : 18)

7. イエスは自身をヤハウエと名乗った (神)

旧約聖書では、神は様々な呼称がつけられている。新約聖書では、イエスに同じ性質が当てはめられている。それはイエスが肉体に宿った神であることを示す。

旧約聖書	名称	新約聖書
詩篇 23 : 1	羊の大牧者	ヘブライ人への手紙 13 : 20
イザヤ書 44 : 4	初めであり、終り	ヨハネの黙示録 1 : 17
イザヤ書 40 : 28	創造者	コロサイの信徒への手紙 1 : 16-17
イザヤ書 62 : 5	花婿	マタイによる福音書 25 : 1
詩篇 27 : 1	光	ヨハネによる福音書 8 : 12
イザヤ書 43 : 11	救う者	ヨハネによる福音書 4 : 42
イザヤ書 42 : 8	わが栄光	ヨハネによる福音書 17 : 5
サムエル記上 2 : 6	命をお与えになる (者)	ヨハネによる福音書 5 : 21
申命記 32 : 4	岩	コリントの信徒への手紙一 10 : 4
ヨエル書 3 : 12	さばき	コリントの信徒への手紙二 5 : 10

ヨハネの黙示録には「イエス・キリストの黙示録」と書かれている。ヨハネの黙示録 1 : 17-18では、イエスが自身を初めであり終りであることを主張している。これは、旧約聖書のイザヤ書 44:6に書かれている神の称号である。黙示録ではさらに、「わたしは死んだことはあるが、見よ、世々限りなく生きている者である」と書かれているが、これはイエスにしか当てはまらない。

わたしは彼を見たとき、その足もとに倒れて死人のようになった。すると、彼は右手をわたしの上において言った、「恐れるな。わたしは初めであり、終りであり、また、生きている者である。わたしは死んだことはあるが、見よ、世々限りなく生きている者である。そして、死と黄泉とのかぎを持っている。(ヨハネの黙示録 1 : 17-18)

8. イエスは9つの異なる状況で人々の礼拝を受け入れた

- 1) ゼベダイの子らの母- マタイによる福音書 20 : 20
- 2) けがれた霊につかれた人- マルコによる福音書 5 : 6
- 3) 盲人 - ヨハネによる福音書 9:38
- 4) 疑うトマス - ヨハネによる福音書 20 : 28
- 5) 女たち- マタイによる福音書 28 : 9
- 6) カナンの女- マタイによる福音書 15 : 25
- 7) 弟子たち- マタイによる福音書 14 : 33
- 8) らい病人 - マタイによる福音書 8 : 2
- 9) 会堂司 - マタイによる福音書 9 : 18

イエスは加えて、ラビでもあった。ラビの最初の務めは神への冒瀆を指摘することだ。しかしイエスは、彼を崇拝した人を誰も非難しないどころか、ヨハネによる福音書 20 : 29ではトマスを褒めている。これに対し、使徒のヨハネは黙示録 22:9で天使を崇めようとし、非難されている。イエスは他方で神のための崇拝のみを認めている。彼は天使以上の存在だったのだ。

9. イエスは父なる神と一つであると主張した

ユダヤ人の証人たちが、イエスが神であると主張したことを容易に理解したのは明らかだ。彼らはイエスが神であるとは信じなかったのが最終的には、ユダヤ人たちは彼を神への冒瀆の罪で（神と自称したり、神の名をむやみに使用したりした）磔刑にした。イエスが神でなかったら、ユダヤ人は正しかっただろう。

わたしと父とは一つである」。そこでユダヤ人たちは、イエスを打ち殺そうとして、また石を取りあげた。するとイエスは彼らに答えられた、「わたしは、父による多くのよいわざを、あなたがたに示した。その中のどのわざのために、わたしを石で打ち殺そうとするのか」。ユダヤ人たちは答えた、「あなたを石で殺そうとするのは、よいわざをしたからではなく、神を汚したからである。また、あなたは人間であるのに、自分を神としているからである」（ヨハネによる福音書 10 : 30-33）

10. イエスは自身を人の子と名乗った

次の節の最初の文では、旧約聖書の「人の子」は神の存在である。

わたしはまた夜の幻のうちに見ていると、見よ、人の子のような者が、天の雲に乗ってきて、日の老いたる者のもとに来ると、その前に導かれた。彼に主権と光栄と国とを賜い、諸民、諸族、諸国語の者を彼に仕え

させた。その主権は永遠の主権であって、なくなることがなく、その国は滅びることがない。(ダニエル書7:13-14)

ヨハネによる福音書8:28と新約聖書の他の82箇所では、イエスは自身を人の子と名乗っている。

そこでイエスは言われた、「あなたがたが人の子を上げてしまった後
はじめて、わたしがそういう者であること、また、わたしは自分からは何もせず、ただ父が教えて下さったままを話していたことが、わかってくるであろう。(ヨハネによる福音書8:28)

「大衆文化であなたや誰かがイエスを何とみなそうとも、証拠に基づくと、イエスが自身を神だと名乗らなかったと言うのは馬鹿げている」
フランク・ターク博士のビデオシリーズ *I Do Not Have Enough Faith to Be an Atheist*より一部改変して引用

「加えて、イエスが自身を何と名乗ったのかは、他の宗教の指導者の自称とは大変な違いがある。イエスは罪を赦すことができると主張し、人の彼に対する祈りを受け入れ、自身が神への唯一の道であると説いた。イエスのみが、唯一神との平等を説いたのだ。

比較宗教の権威であるE. O. Jamesによると、歴史的な教祖が自身が唯一神だと名乗っている宗教は他に見られない。イエスのみが疑いのない権限を持っていたのだ。ゾロアスターもムハンマドも神の代弁者の役割を果たした。ソクラテスと仏陀はすべての人間が己に問うように説いた」

エドウィン・M・ヤマウチ、マイアミ大学歴史学名誉教授
www.irr.org/yamauchi.html (アンダーラインを追加)

「確かに、急進的な主張を含み、彼の磔刑、埋葬、空の墓の発見、死後の出現、そして神がイエスを復活させたという使徒たちによる信仰を含んだイエスの生涯の大部分が実証されていることは驚くべきことだ。従って。私たちには、福音書で書かれた歴史的事実に基づいて、キリストに信仰を置く確固たる理由があるのだ」

ウィリアム・レーン・クレイグ博士、www.reasonablefaith.org
(アンダーラインを追加)

結論 - イエスが神であると自称したことには多数の支えがある。彼は預言した通り死後復活することで私たちに最高の証拠を示した。従って、イエスは肉体に宿った神である。

イエスは神の息子ではないのか

彼は神の息子である；イエスは父と聖霊とともに神の性質を持つ。これが異なる3つの格を持つが同一とみなされる三位一体と呼ばれるものである：父、子、精霊。大変シンプルだが人々が理解しやすい例はH20だ。

H2Oは水にも氷にも蒸気にもなる。だが、水という性質はすべて一緒だ。父であり、子であり、精霊であるがその3つすべての性質は神である。三位一体は完全に理解しにくい、矛盾はしない。3つの神がいるわけではなく、同時に1つの神しか存在しないからだ。

このように考えて欲しい。あなたはこの世の父と同じくらい人間であるか？ そうだろう。そうしたら、どうしてこしらえられた神の子はその父よりも神の性質を少なく持つだろうか？

イエスは神でもあり人間でもある？

聖書ではイエスは人間でもあり、神が擬人化したものの両方であると説く：人間の布をまとった崇高な存在だ。聖書を読み進めるときは、誰が話していて、誰が読者なのかを考えなくてはいけない。例えば、聖書を信じない多数の人は、イエスは神の赦しが全員に当てはまると言ったと主張する。しかし文脈では、イエスに信仰をおいたものだけに当てはまるのだ。文脈の重要性は明らかだ。

イエスが どうやって神と人間両方である ことができるのかという質問は2通りでなされなくてははいけない。イエスは空腹になることがあったろうか？ 神としては、なかった；人間としては、あった。イエスは疲れることがあったろうか？ 神としては、なかった；人間としては、あった。イエスは亡くなったのか？ 神としては、亡くなっていない；人間としては、亡くなった。ウィリアム・レーン・クレイグ博士はアバターという映画を例えにしてイエスの2面性を説明している：

「私はキリストが一人で二面性を持つことをアバターという映画を用いて説明した。（「アバター」という語は化身という意味を持つ）。映画では、ジェイク・サリーという下半身不随の海兵隊員がナヴィと呼ばれる宇宙人の種族の中でアバターになる話だ。彼は肉体的に彼らの化身となるのだ。同時に彼は、人間でなくなることもない。ジェイクは、人間の性質と、ナヴィの性質の両方を持っている。映画ではこの2つの性質には決定的な異なる力がある。あなたが『ジェイク・サリーは走れるか？』という質問をしたら、答えは、『走れる』と、『走れない』の両方になる：『ナヴィの状態であれば走れるし、人間であれば走れない』私はみなさんにアバターが理解できれば、キリストの生まれ変わりも理解できると言った。似たようにキリストも神の性質と人間の性質を持っているからだ。これらの性質には異なる力がある。人間の性質では、キリストは人間の本質からくる様々な制約を経験した。しかし、神の性質では、彼は超自然的な力を持っていた。ジェイク・サリーがナヴィの状態で、ナヴィの救世主となったように、キリストは人間の状態で人類の救世主となったのだ」
ウィリアム・レーン・クレイグ、キリスト教徒の哲学者兼神学者、ユスフ・イスマリとの対談より www.reasonablefaith.org

一変した人生の数々

人生が変わるような出来事を客観的証拠とみなす人もいるだろう、なぜならそれは深く個人的である場合が多いからだ。しかし、実際に人生が

変わった出来事の数と、人生で神の存在を感じた人の数に基づくと、キリスト教にとってそれが最も強力な証拠の一つなのではないかと私は思う。

私はイエスの人を変える力を個人的経験に基づいて確認できる。イエスとの個人的な関わりほどのものは、この世界に存在しない。何が起ころうと、ヘブライ人への手紙13：5で明かしたように彼は常にそばにいる：「…わたしは、決してあなたを離れず、あなたを捨てない」彼は私たち全員が持つ空虚を満たしてくれる上、世界が与えることのできないような平和を与えてくれる。神との平和、そして痛みや悲しみのない永遠への希望である。彼はあるがままの私たちを愛し、時間をかけて私たちが彼のようになるために変えてくれる。次に挙げるのは人生を変えた6つの出来事の例だ：

「クリスマスイブにモーテルに行ったんだ；自殺をするつもりだった。人生ずっと波乱万丈。ドラッグやアルコールに溺れ、家を奪われ、妻にも去られた。部屋に座っている時、テレビの上に本が置いてあることに気付いた。見ると、それはギデオン聖書だった。そんなもの誰がいるんだと思って、床に放り投げた。その本は私の足元に落ちたが、本は開いて床に落下した。開いたページを読んで人生が変わったよ」
エリオット、www.Gideons.orgよりビデオでの証言

「私は聖書をとって読み始めた。ローマの信徒への手紙 12：2だったが、一生忘れないだろう。その節では、この世と妥協せず、心を新たにしよう書いてあった。わけもなく、すべてが型にはまった。心を新たにすればいいんだ！心を新たにすれば。私の行動も必ず伴うだろう」
ブラディー・ジェームス、アメリカン フットボール選手、www.Iamsecond.com

「この頭がおかしくなりそうな時にイエスに頼ることができたことは、私の人生に自信と平和をもたらしてくれた。私が生きていけるのはそれが唯一の理由よ」
ベサニー・ハミルトン、鮫に片腕を噛みちぎられたのちにイエスへの信仰を語っている、www.Iamsecond.com

「私はキリストを信じる。私は彼が人生の最も大切なものであり、次に家族、その次にその他のものが来ると思っている。（彼なしでは）私は今日いるところになかっただろう。自力でやろうとして、結果的にすべてを失うことになった。だから今日私はキリストを何よりも大切だとみなす」
ジョシュ・ハミルトン、プロ野球選手、www.Iamsecond.com

レクレイはドラッグ、盗み、アルコール、ギャングに囲まれて育った。「どこにも馴染めなかったんだ。常にはみ出し者だった」と彼は語る。彼は自分の世界が一転して、神の目に特別に映るなんて夢にも思っていなかった。レクレイのために死をも厭わない神である。レクレイの音楽の背景にいる神である。
レクレイ・ムーア、クリスチャン・ラッパー、www.Iamsecond.com

証拠に最も当てはまる

次に挙げる結論の要約は神が存在しないという意見への論理的な反証である。この証拠で最終評決が下る：

1. 真実は存在する；真実の反対は常に誤りである。
2. 宇宙は無から生まれたが、宇宙そのものの外に超自然的な原因を必要とする。
3. 宇宙と生命は複雑なデザインを表し、高度なデザイナーを必要とする。
4. 私たちの良心によって支えられた客観的な道徳的立法の存在には、道徳的な立法者を必要とする。
5. 2番目、3番目、4番目の項目は絶対的な神の必要性を証明する。従って神は存在する。
6. 神は存在するのだから、奇跡も起こりうる。
7. 文献に基づく証拠では、新約聖書は99%正確である。
8. 事実に基づくと、復活の記載を含む新約聖書は真実である。
9. 新約聖書はイエスが神であると説く。
10. イエスは神と自称し、奇跡や復活を通してそれを裏付けた。
11. 従ってイエスは神である。
12. 神が何を教えようとそれは真実である。
13. イエスは聖書全体が真実であると説いた。
14. 従って、聖書が神の言葉であることは本当であり、それに矛盾するものすべては誤りである。

タークとガイスラーのビデオシリーズと著作 *I Do Not Have Enough Faith to Be an Atheist* より引用、p. 375

結論 -神は存在し、聖書の内容は真実であり、イエスは神である。

あなたの判断

私がインタビューしたうちの95%以上の人々が真実はとても重要だと考えた。大多数の人間が真実を発見する際は、証拠を追求する方が、感情や証拠を吟味していない他人を追求するよりもはるかに重要だと考える。従って、あなたもきっと真実がとても大切で、証拠を追求するのが真実を見つける最良の方法だと思っているだろう。

私は客観的証拠が、神の存在とキリストが肉体に宿った神であることを強く示していると思う。しかし、どんなに決定的な証拠があったとしても、陪審員裁判で陪審員が納得するとは限らない。これはあなたの決断だ。そして私はあなたが決断することをはっきりさせたい。

人で溢れた法廷の陪審員席にあなたがいるとしよう。事件の事実はすべて提示され、すぐにあなたは他の陪審員と審議に入る。法廷をあとにす

るとき、あなたは最後に一度だけ被告の方を振り返る。あなたと彼の目が合い、あなたは彼の目に映った愛と、優しい微笑みを見る。彼はナザレのイエスであり、何世紀にもわたりその実直さと倫理的な教育で評価された人間だ。彼は肉体に宿った神であると明言する。そしてその瞬間に、あなたの決断はあなたが彼の主張を信じるか信じないかにかかっていることに気付く。証拠は神の存在を疑いようもないものとする。イエスは神の息子なのか？肉体に宿った神なのか？

元無神論者で作家である C.S. ルイスはかつてあなたと同じ立場にいた。彼はイエスの風変わりな主張はイエスが善人もしくは善き師であるという可能性を排除すると思っていた。なので、イエスが何なのかという点に関して、3つの可能性が残る。かつての無神論者から来る発言としては、次に挙げる発言は考える価値があるものだ。

神、嘘つき、狂人

「私はここで、人々が神についてよく言う馬鹿げたことを誰かが言うのを防ごうとしている：私はイエスを偉大な道德の師として受け入れる準備はできているが、彼が自身を神と名乗るのは気に食わない。これは私たちが言うてはいけないことだ。ただの人間が、イエスが言ったようなことを言っていたら、その人は偉大な道德の師にはならない。彼はただの狂人になるだろう。自身をゆで卵だと名乗った場合もそうみなされるし、狂信的なことを説いていたら、地獄の悪魔だとみなされるだろう。あなたは選択をしなくてはならない。この人は神の息子だったか、神の息子であり続けるか、もしくはただの狂人かそれよりも悪いものか。あなたは彼を馬鹿者とみなして黙らせることも、悪魔だとみなして唾を吐いて殺すことも、彼の元にひれ伏して神だと呼ぶこともできる。しかし、彼が偉大な人間の師であったという恩着せがましいナンセンスはやめよう。イエスは私たちにその部分を謎のままにした。そしてそれが彼の意図だった」 C.S. ルイス、 *Mere Christianity* より引用

証拠はルイスにプライドを捨てさせ、無神論者からキリスト教徒になるように促した。しかし、心の中の葛藤なくしては成せないことだった。彼は本まで書いたのだ。 *The Most Reluctant Convert* (最も消極的な改心) という本で、彼はイエスに信仰を置くのは彼の計画のうちではなかったと認めている。イエスが神であると明らかにした証拠を彼は否定できなかったのだ。ルイスは、真実というのは大概私たちの感情に反していることを理解していた。しかし彼は真実にのみ信仰をおきたかったのだ。それがたとえ人生の舵取りを変えることになるとしても。

若い頃は、愛は感情がすべてだと思いがちだ。大人になると、愛は選択であると気付くのだ、感情がどうであろうとも。真実もそれと変わらない。

解決済み

本のはじめに出てきた6名の方が、自身が唯一の相続人だと主張した話を覚えているだろうか？事件の捜査が終了し、真実が分かった時、他の5つ

の話は嘘であることは明らかだった。神は存在し、イエスは肉体に宿った神であるという事実をあなたが信じるなら、他の宗教を考察するのは無駄だ。他の信仰はすべて聖書に矛盾する。従って、間違っているのだ。私は他のたくさんの信仰を研究したが、キリスト教ほど検証可能な歴史的事実を持つ宗教はまるでない。その上、自身を神と名乗りそれを死後復活することで証明した教祖も存在しなかった。私たちの信仰の考察では、私たちは聖書の神にぴったり当てはまるおびただしい量の証拠の表面をただなぞっただけだ。もし誰かが、神に関する他の宗教が真実だと主張するなら、客観的証拠を見せるように頼んだ方がいい。

www.God-Evidence-Truth.com

だから何？

証拠が聖書は真実であると示すことを私たちは発見したのだから、次になぜキリスト教にとって聖書がそんなに大切で、個人個人にどう関わっているのかを見ていきたい。始める前に、真実というものは私たちがそれを気に入ろうがそうでなかろうが、真実のままであるということ覚えて欲しい。真実は、初めはかなり失礼に思えて、あなたはすぐには理解したり受け入れたりすることができないかもしれない。しかし、私たちの次のトピックは、聖書全体のメッセージでもある福音を理解することへの鍵である。

人々がよく犯しがちな間違いは、善行さえしていれば天国に行くのに十分であると考えてることである。大部分がこの結論に至るのには、罪深いと本人が思っている他者と自分を比較してからが多い。一度何かを盗んだからなに？銀行強盗をしているやつもいるじゃないか！嘘はついたことあるけど、いつもじゃない。速度制限を超えて走っていても、他の人はもっと速度オーバーしながら走っている。収入を隠して税金逃れをしたからなに？他の人はもっと悪いことをしているし、税務局もどうせいんちきをしているんだ。

また他の時は、人々は自身を過去の自分よりどれほど成長したかを比較する。昔は嘘をついたり盗みをしていたりしたが、今はしない。前は飲酒運転をしていたが、今はしない。もう悪い言葉は使わない。

人々は、まあ少なくともあいつよりかはマシだなというルールにのっとって生きている。しかし、聖書には、神は私たちが他の人と比較して裁くなんてことは書いていない。神の基準は完璧さだ。聖書は、私たちが他の人と自身を比較することに対して警告をしている。もしそうするのなら、私たちは理解なくそれを行なっているのだ。理解なく行動することは、愚かなことである。

わたしたちは、自己推薦をするような人々と自分を同列においたり比較したりはしない。彼らは仲間同志で互にはかり合ったり、互に比べ合ったりしているが、知恵のないしわざである。

コリントの信徒への手紙二 10:12

次のたとえ話を考えてみて欲しい：

あなたは医者のところに行って、検査室からきつと自分はなんともないだろうという印象を受けて戻ってきた。あなたが病院を去ろうとすると、看護婦があなたに癌の薬を渡してきた。あなたはそれらを受け取るだろうか？私なら受け取らない。病名もついていないのに、薬を受け取るとは愚かなことだ。

同じようなことが福音にも当てはまる。神の前での私たちの本当の病名が分からなければ、福音のメッセージは愚かに感じるだろう。この病名はどうやったらつくのだろうか？次の節で、使徒パウロが教えてくれる。私たちの罪に侵された状態は神の律法を考察することで理解できるようになる。他者や過去の自分と比較することで、ではない。

なぜなら、律法を行うことによっては、すべての人間は神の前に義とせられないからである。律法によっては、罪の自覚が生じるのみである。

(ローマの信徒への手紙 3 : 20、アンダーラインを追加)

つまり律法は、公正で完璧な聖なる神の前で私たちの状態に病名をつけてくれるのだ。ヤコブの手紙 1 : 23-25では、神の律法が鏡に例えられている。私たちは外見を気にするが、神は私たちの良心の証拠である中身を気にする。彼の律法は、私たちの心の中にあるものを反射する鏡のような働きをする。

わたしが見るところは人とは異なる。人は外の顔かたちを見、主は心を見る (サムエル記 上 16 : 7、アンダーラインを追加)

次のテストは神の律法に基づいている。人間の律法に照らし合わせたら、厳しく感じるかもしれない。しかし神の前でのあなたの道徳的な状態を判断する材料になる。

あなたはまた医者のところにいる。正しい病名とそこからのあなたの生死はあなたがどれほど正直かにかかっている。神の前で、プライドを一切捨て、良心に耳を傾け正直に答えて欲しい。次に挙げる十戒の中の5つを何回破ったか、神に正直に認めよう。

(十戒全文は 出エジプト記 20でみることができる)

神の基準に照らしてあなたは善人だろうか？

1. 人生でいくつ嘘をついた？ (出エジプト記 20 : 16)
2. 子供の頃も含め何かを盗んだことはある？ 税金の支払いを逃れるために収入を隠した？違法で音楽や映画をダウンロードしたことは？ 職場から物を盗んだり、保険金請求で本当のことを言わなかったりしたことは？ (出エジプト記 20 : 15)
3. 神の名をいたずらに使ったことは？神の名を軽々しく使ったり、罵り言葉など冒瀆的な使い方をしたことは？ (出エジプト記 20 : 7)
4. 不貞を犯したことは？イエスは、性的な目で相手を見ることは神の

目には既に不貞に映ると言っている。そんなことをしたことはないだろうか？（マタイによる福音書 5：28）

5. 誰かを殺したことは？イエスは、相手への憎しみや極度の嫌悪は神の目には殺人と同等に映ると言っている。そんなことをしたことはないだろうか？（マタイによる福音書 5：21-22）

また、人生で行なった、神が見逃さないような隠し事も考えてみてほしい。神はすべてを知っている。

おおいかぶされたもので、現れてこないものではなく、隠れているもので、知られてこないものはない。（

ルカによる福音書 12：2、アンダーラインを追加）

そして、神のみまえには、あらわでない被造物はひとつもなく、すべてのものは、神の目には裸であり、あらわにされているのである。この神に対して、わたしたちは言い開きをしなくてはならない。

（ヘブライ人への手紙 4：13、アンダーラインを追加）

あなたが神の前での自身の立場についての真実と神の必要性を見て受け入れると、福音の意味を理解できるだろう。

神は私たちの思考を知っている

人間の基準では、あなたと私はきっと「結構いい方」と言えるだろう。しかし神の完璧さの基準に照らすと、私の良心は私が嘘つきで、盗人で、神への冒涇者で、不貞を行った殺人者であると心の中で語りかける。あなたはどうか？あなたが正直であれば、神の律法があなたを有罪とみなしたことは分かるだろう。あなたがまだ自身の行動を過小評価し、正当化しているなら、誰かがあなたに嘘をついたり盗んだりした時にどれほどそれがいけないことかを思い出して欲しい。もしくは、天国で神が悔い改められなかった嘘や、盗み、冒涇、不貞、殺人を認めるだろうと考えることがどれほどおかしいことか考えて欲しい。あなたは有罪であるゆえ、天国に行くだろうか、地獄に行くだろうか？私が話した大部分の人は自身がきっと天国には行かないだろうということを認めていた。しかし、抵抗する人たちも中には少数だが存在した。そのような人たちに聞きたい。「有罪となった人たちはディズニーランド送りになるだろうか？それとも刑務所送りだろうか？」聖書は、神の刑務所は地獄であると警告している。神と聖書の確固たる証拠をふまえた上で、あなたが今日死んだら地獄行きになると聖書に書かれていることについて、あなたは心配になるだろうか？

心配になるべきだし、神もそれは気にするところだ。だからイエスが到来したのだ：私たちの罪悪による裁きから救済するためだ。神は私たちを裁いていない；良心を無視した私たちが毎回自分を裁いているのだ。イエスは、法を犯す私たちが待ち受ける結末から救いにきだのだ。

人々は、悪魔について色々な種類の冗談や、地獄での楽しいパーティの映画などを作り上げた。しかし聖書は、神のいない悪と苦しみで満たさ

れた永久の地について警告をしている。具体的にどのような場所なのかは定かではないが、イエスは私たちに繰り返し、地獄を何としても避けるよう伝えている。私たちは、そこにいるすべての人が神の真実を拒絶し、間違った選択のために永遠に苦しみ続けることを知っている。

次の節を読むときは、必ず証拠は神が存在することを示していることを忘れないでほしい。しかも、証拠があれば必ず聖書の中身と一致する。他に、ここまで様々な見地を示しそれを支える基盤があるような信仰はない。主な聖書の強調は、神の罪に対する判断を教え、それをどのように避けるか警告することだ。

ここであなたはある疑問について考えなくてはいけない：もしここまでの事実がすべて真実だと示すなら、少なくとも次のことも真実であるはずだ。これらの節は、イエスが私たちが何から救いに来たのかを教えてください。これらが、神から離れた時に私たちに降りかかることだ。

「恥と、限りなき恥辱」ダニエル書 12:2

「永遠の刑罰」マタイによる福音書 25:46

「泣き叫んだり、歯がみをしたりする」マタイによる福音書 24:51

「消えない火」ルカによる福音書 3:17

「怒りと激しい憤り、患難と苦悩」ローマの信徒への手紙 2:8、9

「永遠の滅びに至る刑罰」テサロニケの信徒への手紙二 1:9

「永遠の火の刑罰…まっくらなやみが永久」ユダの手紙 1:7、13

黙示録 14:10-11では、罪人の最終的で恒久的な運命について書かれている：「火と硫黄とで苦しめられる…その苦しみの煙は世々限りなく立ちのぼり…昼も夜も休みが得られない」

罪を犯すと、あなたは法律にのっとって罰を受ける義務がある。今あなたは神の律法に何度も違反した逃亡者のようなものだ。最終的に神からは逃れられない。

大部分の人が、殺人者や強姦者、連続殺人犯に対して罰や地獄を与えることに対して反対しない。だって、神が快く連続殺人犯を広げた腕に受け入れるなんて誰が考えるだろうか？しかし、罪を悔いなかった連続殺人犯のための地獄は、神が公正で罪は裁かれなくてはならないので、納得がいく。地獄が存在するということに対して人々は文句があるのではない；そこに誰が行くのかということに対してだ。それでも、人々は、神の基準が人間の基準よりも崇高なものであるということには同意する。私たちの良心はそれを確証する。人間の基準では、嘘をつくことはそんなに悪いことではない。しかし、神から与えられた良心はそれには同意しない。これが、神が嘘を良しとしないことの証拠だ。良心を表す英単語 “*Conscience*” は、「知ること」を意味する。だから、私たちが嘘をつくときは、私たちはそれがいけないことだと知りながら嘘をつ

くのだ。好むと好まざるとにかかわらずに、神の基準は私たちのよりも崇高だ。神は創造主であり、私たちは神の創造物である。

あなたがたは転倒して考えている。陶器師は粘土と同じものに思われるだろうか。造られた物はそれを造った者について、「彼はわたしを造らなかつた」と言い、形造られた物は形造った者について、「彼は知恵がない」と言うことができようか。（イザヤ記 29 : 16）

ルカによる福音書 13 : 3と13:5では、イエスは懺悔しなければ滅亡するだろうと言っている。つまり、神の完璧な基準と福音は、好むと好まざるとにかかわらず不変の真実であると言っているのだ。彼は私たちを心変わりをして懺悔するように促し、彼の救いのご加護は福音にのみあると説いている。彼は、私たちは懺悔をしなければ滅亡してしまうことを警告しているのだ。

聖書が真実であれば、私たちが別のものを信仰しているからといって神の創造した大義のための律法は、重力のように変化したりはしない。神の律法に違反することは、重力を無視した場合と同じように、重大な影響につながる。私たちは、真実がどのように働くかを知っている。神の言葉によって書かれた神の計画は、その計画の本質的な部分の説明である。次の6つの節はイエスの言葉だ。よく聞いてほしい。

… あなたがたも悔い改めなければ、みな同じように滅びる
（ルカによる福音書 13 : 5、アンダーラインを追加）

時は満ちた、神の国は近づいた。悔い改めて福音を信ぜよ
（マルコによる福音書 1 : 15、アンダーラインを追加）

悔い改める= 心を変える - 無信仰から信仰へと心を変える選択を
しなさい。神の真実を現実として受け止めなさい。謙虚になり神を
頼りなさい。罪を認め、イエス・キリストにしかない神の恵みと慈
悲を祈りなさい。

神はそのひとり子を賜わったほどに、この世を愛して下さった。それは
御子を信じる者がひとりも滅びないで、永遠の命を得るためである。

神が御子を世につかわされたのは、世をさばくためではなく、御子によ
って、この世が救われるためである。彼を信じる者は、さばかれ
ない。信じない者は、すでにさばかれている。神のひとり子の名を信
じることをしないからである。

（ヨハネによる福音書 3 : 16-18、アンダーラインを追加）

よくよくあなたがたに言うておく。わたしの言葉を聞いて、わたしを
つかわされたかたを信じる者は、永遠の命を受け、またさばかれるこ
とがなく、死から命に移っているのである。

（ヨハネによる福音書 5 : 24、アンダーラインを追加）

あなたがたは自分の罪のうちに死ぬであろうと、言ったのである。もし
わたしがそういう者であることをあなたがたが信じなければ、罪のうち

に死ぬことになるからである」

(ヨハネによる福音書 8 : 24、アンダーラインを追加)

そこで、彼らはイエスに言った、「神のわざを行うために、わたしたちは何をしたらよいのでしょうか」。イエスは彼らに答えて言われた、「神がつかわされた者を信じることが、神のわざである」

(ヨハネによる福音書 6 : 28-29、アンダーラインを追加)

神から父へ：

わたしは、きょう、天と地を呼んであなたがたに対する証人とする。わたしは命と死および祝福とのろいをあなたの前に置いた。あなたは命を選ばなければならない。そうすればあなたとあなたの子孫は生きながらえることができるであろう。申命記 30 : 19

なぜイエスは私たちの元に来たのか？

次の一覧で、どれほどメッセージが明らかであるか見て欲しい。イエスは、不信心を持つ罪人を救いに来たのだ。私たちは全員罪人だ。

罪人を救うため - テモテへの手紙一 1 : 15

罪人を招くため - マルコによる福音書 2 : 17

失われたものを尋ね出して救うため - ルカによる福音書 19 : 10

多くの人のあがないとして、自分の命を与えるため - マタイによる福音書 20 : 28

不信心な者たちのために死んで下さった - ローマの信徒への手紙 5 : 6

真理についてあかしをするため - ヨハネによる福音書 18 : 37

わたしをつかわされたかたのみこころを行うため - ヨハネによる福音書 6 : 38

光としてこの世にきた - ヨハネによる福音書 12 : 46

教えを宣べ伝えるため - マルコによる福音書 1 : 38

このために、この時に至った (十字架で死ぬため) - ヨハネによる福音書 12 : 27

つるぎを投げ込むため - マタイによる福音書 10 : 34-35

父がわたしをおつかわしになったように、わたしもまたあなたがたをつかわす - ヨハネによる福音書 20 : 21

罪のためにあがないの供え物として - ヨハネの手紙一 4 : 10

この世が救われるため - ヨハネによる福音書 3 : 16-18

律法の下にある者をあがない出すため - ガラテヤの信徒への手紙 4 : 4-5

神がわたしたちを愛して下さって - ヨハネの手紙一 4 : 10

よくある反対意見

私は善い人テストを何千人もの人に実施してきた。次に挙げるのはその中でもたまにもらう反対意見である。

神は皆を許してくれる。 聖書には皆が許されるとは書いていない。不信心を持つものから、信心を持つものへ改心した人のみだ。改心したその瞬間から、神の裁きの日までその人はイエスの元に身を寄せることになる。許されるために私たちが対価を払わなくていいように、イエスは私たちの罪の対価を払ってくれたのだから。

私は嘘つきではない、他の人と同様人間らしいだけだ。 これは自身の罪を正当化する試みであり、もし続くようなら神の救いの手から遠ざかってしまう。殺人者や強姦者となるのに何度罪を犯さなくてはいけないのか考えて欲しい。たった1回だけだろう？大部分の人が私に、何回も嘘をついてきたと話してくれたが、嘘つきとなるには何回嘘をつけばいいだろうか？ある回数を超えたら警報が鳴り始めるだろうか？もしそれでも自信が持てないなら、私があなたに明らかな嘘をついた時にあなたが私をどう思うか、考えてみて欲しい。

私は地獄を信じない。 だからなんだって言うんだ？ 事実は聖書を裏付けている。もしそれが本当なら、あなたの信仰に関わらず、真実は真実のままだ。イエスが私たちを救いにきたのは明らかであり、彼は私たちに、悔い改めるか滅亡するかどちらかを勧めている。最終的にどうなるかを理解できてなくても、イエスの犠牲と警告は考える理由としては十分だろう？もし最終的な影響がなかったら、イエスはなんのためにあんなことをしたんだ？

私は、地獄を使って脅してくる神を信仰したくない。 もしあなたが眠っていて、私があなたを起こして、家が燃えている！と言ったらそれは脅しにはならない；それはあなたの命を心配した警告にな

る。同様に、イエスは私たちを脅しているのではない。愛ゆえの、事実に関しての、そして私たちの未来がどこに向かうのかの警告だ。彼は私たちの永遠の運命について気にかけていて、私たちに正しい選択をして欲しいと思っている。抵抗するのをやめて、あなたを愛し助けることのできるイエスの元に走るがよい。決断の重要性について警告するためイエスは誇張をしている：

もしあなたの片目が罪を犯させるなら、それを抜き出して捨てなさい。両眼がそろったままで地獄の火に投げ入れられるよりは、片目になって命に入る方がよい。（マタイによる福音書 18：9）

私は恐怖心を煽ってくる神を信仰したくない。真実は神があなたを愛し、あなたが神の助言を無視したり拒絶したら起こり得ることをその愛故に警告をしているのだ。もし私があなたをエンパイア・ステート・ビル展望台から吊したとしたら、下に落ちるのが怖いからといって重力の存在を否定するだろうか？怖がって当たり前のことも存在するし、きっとその恐怖のおかげで今生きていることもあるだろう。聖書にはこう書いてある：

主を恐れることは知識のはじめである、愚かな者は知恵と教訓を軽んじる。（箴言 1：7）

イエスは私たちの性質を超越していく。そして愛ゆえに、私たちを殺すこともできる人間を恐れるなど言っているのだ。神は私たちの命を奪い、更に地獄に落とすこともできるのだから。

そこでわたしの友であるあなたがたに言うが、からだを殺しても、そのあとでそれ以上なにもできない者どもを恐れるな。恐るべき者がだれであるか、教えてあげよう。殺したあとで、更に地獄に投げ込む権威のあるかたを恐れなさい。そうだ、あなたがたに言うておくが、そのかたを恐れなさい。

（ルカによる福音書 12：4-5、アンダーラインを追加）

崖に近づいた時、もしくはバルコニーの手すりから下を見下ろした時に感じる重力への恐怖を思い出して欲しい。これは、重力の創造主を私たちが尊重しなくてはならないという印でもある。宇宙を創造した神を恐れよ、とイエスが言う時、彼はそのような恐怖のことを言っているのだ。赦しは神自身の手にも宿る。良い知らせは、神はあなたを愛し、罪から救い出したいと思っていることだ。恐怖を感じるなら、その恐怖を原動力にして欲しい。心を入れ替え、神のもとに走って行きなさい。神はあなたを救い守れる唯一の存在だ。

地獄に行こうがどうでもよい。聖書には永遠の苦しみと書かれている。選択肢があったら天国に行きたいだろうか？もちろん、そうだろう。聖書には良い知らせが書いてある - 神はあなたを救いたいのだ。死ではなく生を選ぶよう促しているのだ。彼はあなたのためにいる、あなたに対抗しているのではない。

神は、すべての人が救われて、真理を悟るに至ることを望んでおられる。(テモテへの手紙一 2:4)

ある人々がおそいと思っっているように、主は約束の実行をおそくしておられるのではない。ただ、ひとりも滅びることがなく、すべての者が悔改めに至ることを望み、あなたがたに対してながく忍耐しておられるのである。(ペテロへの手紙二 3:9)

イエスのことを聞いたことない人は？イエスを信仰しなかったからといって地獄に行くとは思えない。確かに神のことを聞いたことがない人もいるかもしれない。しかし、聖書には、人類の創造と良心を通じて神の存在は誰にでも明らかであると書いてある。飛行機に乗っていてパラシュート無しで飛び降りたとしよう。あなたが死ぬ主な理由はパラシュートをつけなかったからではなく、重力に逆らったからである。罪にも似たようなことが当てはまる。良心に基づいた神の律法にみなが違反したのだから、私たちが裁かれなくてはいけないのは、私たちの違反行為のせいなのだ。イエスは私たちの救世主で、神が私たちが裁きから救うために、自由に与えるパラシュートだ。もし誰かがパラシュートを着けなかったら、それは彼らの選択であり、神の選択ではない。

イエスの名を聞いたことのない人たちや福音を知らない人たちに関しては、信仰が大切となる。神の性質は、イエスの生涯や教えから分かるように最高の道德心である。また、彼が私たちのために行った究極の犠牲から分かるように彼は私たちを無条件に愛している。従って、イエスの名を聞いたことのない人を神は見放したりせず、きちんと公正な方法で対応してくれるだろう。

加えて、聖書には若くして亡くなった子供達は天国へ行くと書いてある。また、イスラム教徒からキリスト教徒へ改宗した人たちの半分は、夢や幻想がきっかけだったとも報告されている。神は、いつでもどこにいても影響を与えることができるのだ。

Google検索用: [Muslims coming to Christ through dreams and visions](#)

ウィリアム・レーン・クレイグ博士によって提案されているもう一つの可能性は、神のことを聞いたことがない人々は意図的にその場所にいるかもしれないということだ。なぜなら、神を拒絶するかもしれないということを神が知っているからだ。(reasonablefaith.org)

あなたはイエスの名を聞いたことのない人には入らないので、あなたが出来る最良のことは神と共に歩み、それを他の人にも伝えることだ。

3つ目の可能性は、この世で福音に触れられなかった人は死んでからそのチャンスがあるという点だ。これは議論の的になるが、私は偉大な可能性だと思っている。聖書には、福音を聞いた者のみが信仰を持つと書いてある。神は公正なので、福音を聞けなかった者たちは、そのせいで罰を受けたりはしない。聖書にはイエスが十字架で亡くなった時、ノアの時代に神から受けたノアのメッセージを信仰できずに亡くなった不義

の人々の魂に正義をくださった。不義の人々のための義は、福音である。福音があるのは人々がそれを信じ、それに耳を傾けるためである。次の節では、以前信仰に従わなかった人々もきっと心変わりをし、イエスの教えに耳を貸したであろうということが推測される。

キリストも、あなたがたを神に近づけようとして、自らは義なるかたであるのに、不義なる人々のために、ひとたび罪のゆえに死なれた。ただし、肉においては殺されたが、霊においては生かされたのである。こうして、彼は獄に捕われている霊どものところに下って行き、宣べ伝えることをされた。これらの霊というのは、むかしノアの箱舟が造られていた間、神が寛容をもって待っておられたのに従わなかった者どものことである。その箱舟に乗り込み、水を経て救われたのは、わずかに八名だけであった。ペテロへの手紙一 3:18-20

私の意見では、この機会はこの世で福音を聞き、それに耳を貸さなかった人には当てはまらないと思う。これは全く福音を聞いたことのない人にしか当てはまらない。ノアの時代の人々は、福音を全く聞いたことがない。あなたは聞いたので、この3つ目の可能性はあなたには当てはまらない。次はあなたが神の救いの手をとるか拒絶するか決める番だ。

3つ目の可能性については、Google検索で次のリンクから詳しく読むことができる：[Michael Edwards New Covenant Bible Studies - What About Those Who Never Hear of Jesus or the Gospel](#)

私の愛する人が信仰心を持たないまま亡くなったのできっと地獄に行ってしまっただろう。だから私も信仰心を持ちたくない。あなたの気持ちは分かる；私にも亡くなった最愛の人たちがいて、彼らが死後どうなったかは定かではない。だが、もしあなたが、次の節に載っている男性のように先に亡くなって地獄の苦しみを味わったら、他の誰にも同じ苦しみを味わってほしくないと思わないだろうか？ 生きている家族や友人はどうだろう？ あなたが拒絶したから同じように他の家族にも救いの手を拒んで欲しいと思うかい？

そこで金持が言った、『父よ、ではお願いします。わたしの父の家ヘラザロをつかわしてください。わたしに五人の兄弟がいますので、こんな苦しい所へ来ることがないように、彼らに警告していただきたいのです』（ルカによる福音書 16:27-28）

もし亡くなった家族が福音を知っていて、それを拒絶して亡くなったのなら、それは彼らの自由意志による選択だ。

証拠は確かに考えさせられるが、もう少し詳しくいろんなことを知りたい。素晴らしい！すぐにでも自分で研究を始めて欲しい。ただ、研究が神を拒絶する言い訳にならないように。あなたは、今日死んでしまう約15万5000人の一人になるかもしれないから。

神はこの世で私に名声と富をくれた。きっと今の私に満足しているだろう。この誤った論理では、神は自己犠牲をして他の人を助ける人

や、貧乏人、イエスやその使徒ではなく、世界中の金持ちの犯罪者に満足していることになってしまう。全員が懺悔をし、イエスを信頼しなくてはならない。自分を下におき謙虚でいることは金持ちでいることよりも何倍も難しい：

それからイエスは弟子たちに言われた、「よく聞きなさい。富んでいる者が天国にはいるのは、むずかしいものである。また、あなたがたに言うが、富んでいる者が神の国にはいるよりは、らくだが針の穴を通る方が、もっとやさしい」(マタイによる福音書 19 : 23-24)

だけど、私は善い人なのに

自分を神の律法と比較しても、神の目にはもう十分自分は善人であると自信を持って言う人がいる。大体そのような人たちは良い人として人生を歩み、周りからもそのように見られがちだ。彼らは、自分が地獄に行くなんてほとんど思ってもいない。

何千人との交流を経て、自身の良さを弁護し続ける人々は頭の中で神の基準をみくびっている。そして彼らは自身を他人と比較し続けている。神は各自の善行を秤に掛けて、自分をよしとみなしてくれるものだと思うているのだ。そのような人たちは、一線を書いて、線の向こう側にいる人たち(例えば、殺人犯、強姦犯や盗人)は天国には歓迎されないと思いがちだ。残念ながら、他者が神の基準にはなることはない。十字架の下の地はすべて平等だ；イエスの救済は誰でも受けることができる。私たちの中で誰かが十分に値するということはない。

真実に対する抵抗は通常プライドから来ることが多い。聖書曰く、プライドが高いことは神への嫌悪を表す。プライドが高くあり続ける人々は、神の救いの必要性が一生分からないだろう。私は人生ですっとプライドが高かった。なので、私が次に挙げることは、神の言いたいことをよりよく伝えてくれるだろう。神にとって自分はもう十分に良い人間だと思う人の間違いをイエスは次の例え話で挙げている。

「ふたりの人が祈るために宮に上った。そのひとりパリサイ人であり、もうひとり取税人であった。パリサイ人は立って、ひとりてこう祈った、『神よ、わたしはほかの人たちのような・欲な者、不正な者、姦淫をする者ではなく、また、この取税人のような人間でもないことを感謝します。わたしは一週に二度断食しており、全収入の十分の一をささげています』ところが、取税人は遠く離れて立ち、目を天にむけようともしないで、胸を打ちながら言った、『神様、罪人のわたしをおゆるしてください』と。あなたがたに言うておく。神に義とされて自分の家に帰ったのは、この取税人であって、あのパリサイ人ではなかった。おおよそ、自分を高くする者は低くされ、自分を低くする者は高くされるであろう」(ルカによる福音書 18 : 10-14)

パリサイ人は自身を十分に良いと思っていた。その結果、きっと神は他人と比較して、もう自分には満足しているだろうと結論づけた。反対に取税人は罪を認め、自身を神の慈悲と恵みに任せた。イエスは、この二

人のうち、謙遜し、赦されたのは取税人であり、他人から見て善人に見えた人ではないと言う。

神の前で自身を正当化しようとするのには、他人を差別する必要が出てくる。パリサイ人のように自分は十分に良いと結論づけるのには、どこまでが十分に良くて、どこからが最高なのかを知らなくてはならない。自分が十分に良いと言い張るなら、他の人は十分じゃないと言わなくてはならない。他方で神は、全員を差別や裁きから救いたいのだ。

神の前で自身の善良さを維持し続ける人は、他の人が罪深い人生を送り、死の直前に改心して神を騙すのではないかと不信に思うかもしれない。もしあなたがそれを心配しているなら、大丈夫だ。神は全員を天国に入れてくれるが、謙虚さ、真摯な懺悔、イエスへの信仰を伴わない祈りは神を騙したりはしない。これは神を拒絶する言い訳に過ぎない。神に関して話すと、他の人が何をしようが関係ないのだ。関係するのはあなたがどうするかということのみである。

確かに、罪深ければ深いほど、救済の必要性に気付きやすい。売春婦や盗人がイエスに頼り、普通の良い人々がイエスから離れているのはまさにこれが理由である。しかし、本当のところ、私たちの中で最良の人たちも、時には道をそれるのだ。

そこでイエスは答えて言われた、「それらのガリラヤ人が、そのような災難にあったからといって、他のすべてのガリラヤ人以上に罪が深かったと思うのか。あなたがたに言うが、そうではない。あなたがたも悔い改めなければ、みな同じように滅びるであろう。

(ルカによる福音書 13: 2-3、アンダーラインを追加)

自分が十分でないと考え人たちは、イエスを磔刑に処した人は絶対に赦されないと考えている。しかしイエスが十字架に架けられ、自身をあざ笑い、自身を殴ったり磔刑に処したりした人々を見下ろした時、彼は愛を示したのだ。私たちにはきっとできないことだ。

そのとき、イエスは言われた、「父よ、彼らをおゆるしてください。彼らは何をしているのか、わからずにいるのです」

(ルカによる福音書 23: 34)

人々は、十分に良い人であればいいと勘違いしがちだ。実際は、知らないで迷っている方が良いのだ。イエスはみんなのために来た。迷える罪人全員を救うためだ。彼は私たちを部分的に救い、天国に適しているかどうかを確認しに来たのではない。イエスは、天国に適していない人を適するように、変えに来たのだ。イエスは不信者、つまり罪人のために亡くなった。救済を受けられない唯一の方法は、神の目の前で真実(イエス)を拒絶することだ。

「あなたはいつも私にそのままでいてと言う、ありのままがいいと。あなたを見ると、人生を色んなもので埋めようとしているのが分かる。この世界が平和をもたらしてくれると信じながら。探すのはやめて、彼は

君の目の前にいるよ」

歌手ショーン・マクドナルドの曲、 *Don't Walk Away*より

人類の退廃

救世主としてのイエスの必要性を増幅させるため、罪に対して、神の律法がどれほど正確であるか指摘したいと思う。人類が罪に溺れていったことを一般的に、人間の墮落と呼ぶ。私はこの状況を、一步踏み外したら死へと落下していく重力と比較したい。重力同様、神の自然法則は大義のためにある。しかしその法は個人を尊重するためにはない。私たちがその法を尊重するためにはあるのだ。それは、聖書が罪と死の法と呼ぶ、神の道徳的な律法にも当てはまるのだ。聖書曰く、私たちが完璧な道徳の崖から落ちて、救済の願いもない墮落の道へと落下してしまうにはたった1つの罪だけで十分だったのだ。

なぜなら、律法をことごとく守ったとしても、その一つの点にでも落ち
度があれば、全体を犯したことになるからである。

(ヤコブの手紙 2 : 10、アンダーラインを追加)

これは厳しく聞こえるかもしれないが、神から離れるのにはたった一つの罪で十分だということだ。彼は、私たちが、解決策を模索し行動をとれるようにこの警告を発している。聖書の主なテーマは神の神聖さ、私たちの罪深さ、そして私たちを救う神の計画だ。神はあなたを愛していて、彼があなたを救える唯一の方法は、あなたが彼に協力することだ。あなたが彼に協力する気になる唯一の方法は、自身の罪深さを自覚して受け入れることだ。私たちの考察の中でこの時点で、神を拒絶する人に対しての神のもう一つの警告を考えてみよう。それは人類が大したことがないと思っている罪だ。

「しかし、おくびょうな者、信じない者、忌むべき者、人殺し、姦淫を行う者、まじないをする者、偶像を拝む者、すべて偽りを言う者には、火と硫黄の燃えている池が、彼らの受くべき報いである。これが第二の死である」 (黙示録 21 : 8、アンダーラインを追加)

聖書は非常に明快だ。あなたがマザーテレサのように他者のためにすべてを犠牲にして生きたとしても、あなたは神の完璧な基準からは程遠い。あなたは懺悔(心を入れ替える)をし、イエスが十字架で受けた対価を受け入れなくてはならない。受け入れない人たちは、自身の罪について自分で払い、神から永遠に離れることになる。

聖書には、イエスは私たちが神と一緒にになれるように、私たちを正当化するために到来したと書かれている。自分は十分な人間だと判断するのは自己正当化だ。神に、助けはいらぬと言うようなものだ。神は、あなたが自分ではどうにもできなくて助けが欲しいと彼に祈った時だけ、応えてくれる。

わたしたちは、こう思う。人が義とされるのは、

律法の行いによるのではなく、信仰によるのである。

(ローマの信徒への手紙 3 : 28)

信仰の重要さ

薄い氷の上を歩く例え話を覚えているかい？氷の上を渡る前に、私たちは可能な限り事実確認をした。最終的には、渡る前に信じるが必要だった。そこが、私たちの神と聖書についての探求で今立っているところだ。証拠は私たちにたくさんの答えをくれ、神の存在と聖書は裏付けがされた。私たちはイエスについての真実を裏付けたが、次に彼が言ったことを私たちが信用したいかを決めなくてはならない。彼の発言は裏付けができない。そこで信仰が出てくる。

あなたが地獄に向かっていると知ることは、最初はあまり良い風に聞こえない。でもこう考えて欲しい。あなたが致死力の高く、でも治癒可能な病気に知らない間にかかっていたとしよう。あなたはきっといつまでも治療しないだろう。しかし、病名がついたら、死の恐怖であなたは治癒するためにすべてを投げ出して医者を頼みにするだろう。医者を見つけたら、あなたは治癒するために彼の助言に従う。同じような方法で、罪深さが、すべてを投げ出すきっかけになればと思う。あなたのことを愛し、気にかけて、あなたの状態を治癒できる神に耳を傾けて欲しい。イエスはあなたのために十字架に磔られたのだ。神があなたを愛していて、救おうとしているという究極の証拠ではないか。

わたしたちがまだ弱かったころ、キリストは、時いたって、不信心な者たちのために死んで下さったのである。正しい人のために死ぬ者は、ほとんどいないであろう。善人のためには、進んで死ぬ者もあるいはいるであろう。しかし、まだ罪人であった時、わたしたちのためにキリストが死んで下さったことによって、神はわたしたちに対する愛を示されたのである。(ローマの信徒への手紙 5 : 6-8)

もっと良い暮らしがしたいから、イエスに信仰と信頼を置くのではない。私たちが彼を信頼するのは、もっと実直になるためだ：神とともに正しくなるためだ。これはまさに「偉大な交換」である。イエスは私たちの罪深さの代わりに、実直さをくれるのだ。

神の恵みにお会いしましたか？

私たちが神の前で自身の罪深さを自覚したら、最初にやろうとするのは、善行でそれを直そうとすることだ。しかし、たくさんの罪を犯し何年も捕まらなかった人を考えて欲しい。彼は自分のしていたことが悪いことだと知っていた、だから彼は心を入れ替えた。数年後のある日、誰かが家の戸をノックしている。警察だ。彼は心を入れ替えたものの、法は彼を逃さなかった。彼は改心したが、罰を受けなければならない。今日では、私たちは同じようなことを元ナチス戦犯に見ることができる。何年もの逃亡の末に逮捕され処罰される人々だ。同じことが、私たちが

既に犯した数々の罪に当てはまる。聖書には、罪を犯したものは罰を受けなくてはならず、善行は意図がよくても答えにはならないと書いてある。聖書は素晴らしい解決策を提示している：私たちの身に余る神の恵みによる救済だ。

恵みそのものは大変重要な概念であり、聖書に重きを置くキリスト教は、信仰を通して神の恵みにより救済が可能な唯一の信仰だ。次の節には、私たちが救われる唯一の方法は神の恵みによると書いてある。

あなたがたの救われたのは、実に、恵みにより、信仰によるのである。それは、あなたがた自身から出たものではなく、**神の賜物**である。決して行いによるのではない。それは、だれも誇ることはないためなのである。（エフェソの信徒への手紙 2：8-9、アンダーラインを追加）

あなたが仕事に行き、何もせず給料を払われたのなら、それは恵みだ。神の恵みと善行は互いに矛盾する。使徒パウロが次の節でそれを指摘している：

しかし、恵みによるのであれば、もはや行いによるのではない。そうではないと、恵みはもはや恵みでなくなるからである。

（ローマの信徒への手紙 11：6）

ガラテヤの信徒への手紙、使徒言行録 15節、そして他の複数の節に、神の恵みによる救済を得るには善行が必要という、信者が犯しがちな間違いについて書いてある。ガラテヤの信徒は、本物の福音を精巧に模した偽の福音に騙された。信徒たちは「イエスを信仰し、救済のためにはさらにこれらのこともしなくてはならない」ということを言われていた。

離れてみると、一見キリスト教の信仰に見える二つの宗教がある。エホバの証人とモルモン教だ。しかし、両信仰は聖書の様々な事柄に矛盾する上、彼らは独自に聖書に匹敵するという教義を加え、ガラテヤの信徒を迷わせたようなメッセージを発信している：神の恵みに加えて、正しい教えも不可欠だ。彼らはさらに、イエスは肉体に宿った神ではないと教え、イエスの神性も否定している。私たちは真実が真実そのものには矛盾しないということを知っているので、きちんとした教えが必要である。イエスが神ではないという事実は、真実とはならない。キリスト教は1番最初の教会の教義以来変わっていない；先の2つの信仰はキリスト教ではない。

カトリック教会では、イエスと救済に関して聖書と共通点があるものの、伝統的なカトリック教会は伝統を聖書と同等とみなし、善行と苦行を神の恵みによる救済のために必須だとしている。多数のカトリック信者は教会による条件を知らず、信仰のみで恵みによる救済を受けられると思っている。多数のカトリック信者がこの本をとり、カトリック系の学校の教師が自身のクラスで卒業の時にこの本を配布したり、助祭が100冊以上配布したりしてくれた。

一部の大変熱心で素晴らしい信者たちは、この本で挙げた点に信仰を置

いている。私は、決して誰かを怒らせようとしているのではない。人々には何を信じてもいい権利がある。しかし、私たちのゴールは真実なのだ。あなたが神の恵みによる救済を疑問に感じるなら、自身でしっかりと聖書を読み込んだ方がいい。

Google検索用： Michael Edwards - New Covenant Bible Studies

キリストは、すべて信じる者に義を得させるために、律法の終りとなられたのである。ローマの信徒への手紙 10：4

なぜなら、あなたがたは律法の下にあるのではなく、恵みの下にあるので、罪に支配されることはないからである。ローマの信徒への手紙 6：14

私たちが真実に近づきにつれて、パズルにピースがはまる信仰の方が、これまではまらなかった信仰よりも残っていく。そしてより一層近づきにつれて、一見キリスト教に似ているエホバの証人やモルモン教といった偽の信仰が聖書に矛盾して、パズルから外れていく。ここで、再度あなたに、学校で受けた多項選択式のテストを思い出して欲しい。一つの答えのみが正解で、もう一つはどんなに正解に近くても不正解であった。私たちは、真実がそれ自体に矛盾しないということを知っている。神の恵みと善行は互いに矛盾するので、両方の信仰が正しいということはありません。イエスが肉体に宿った神であるという聖書の記述が正しければ、イエスが人間であるとか、天使であるとか、何かほかのものであるという教えは真実とはなり得ない。私たちは、永遠に続く答えを探しているので、私はこれらの矛盾を指摘しなければならない。ガラテヤの信徒が善行は人間を救うとして行いを追加しようとした時、使徒パウロは次の節に書いてある通り、行いを重視することは神と人間を切り離してしまうとして強くそれを叱責した。善行が必要とされる時、神の恵みは無意味になってしまう。このセクションでは、私たちが善行ではなく神の恵みによってのみ救われると書いてある聖書の一部のみを抜粋した。考えてみて欲しい。もし善行が必要なら、磔刑に処されたイエスが私たちのために行ったことは十分ではないことになる。

あなたがたがこんなにも早く、あなたがたをキリストの恵みの内へお招きになったかたから離れて、違った福音に落ちていくことが、わたしには不思議でならない。それは福音というべきものではなく、ただ、ある種の人々があなたがたをかき乱し、キリストの福音を曲げようとしているだけのことである。しかし、たとえわたしたちであろうと、天からの御使であろうと、わたしたちが宣べ伝えた福音に反することをあなたがたに宣べ伝えるなら、その人はのろむべきである。

(ガラテヤの信徒への手紙 1：6-8)

律法によって義とされようとするあなたがたは、キリストから離れてしまっている。恵みから落ちている。

(ガラテヤの信徒への手紙 5：4)

次の節では使徒パウロが、私たちが自身の実直さを善行で稼ぎ、それ

により天国に入れたら、キリストの死は無駄だっただろうということ
を言っている。

わたしは、神の恵みを無にはしない。もし、義が律法によって得られる
とすれば、キリストの死はむだであったことになる。

(ガラテヤの信徒への手紙 2 : 21)

最後に、イエスとその隣で磔刑にされた2人の盗人との会話が恵みによる
救済が分かる明確な例だ。会話の前半は盗人同士の会話である。片方は
謙虚で、もう片方は死に対して反抗心がある。後半は、謙虚な盗人が自
身の罪を認め、自身の信仰をイエスに置いた場面だ。

もうひとり、それをたしなめて言った、「おまえは同じ刑を受けてい
ながら、神を恐れないのか。お互は自分のやった事のむくいを受けてい
るのだから、こうなったのは当然だ。しかし、このかたは何も悪いこと
をしたのではない」(ルカによる福音書 23 : 40-41)

そして彼は言った、「イエスよ、あなたが御国の権威をもっておいでに
なる時には、わたしを思い出してください」。そしてイエスは、彼に言
った

「よく言うておおくが、あなたはきょう、わたしと一緒にパラダイスにい
るであろう」

(ルカによる福音書 23 : 42-43、アンダーラインを追加)

明らかに、神の恵みに身を任せた謙虚な盗人は死ぬ前に善行なんて成し
得なかつただろう。それでもイエスは言ったのだ、「あなたはきょう、
わたしと一緒にパラダイスにいるであろう」と。次に挙げるのは、恵み
のみによる救済について書いてあるいくつかの節だ：ローマの信徒への
手紙 3 : 28-30 ; 4 : 5 ; 5 : 1 ; 9 : 30 ; 10 : 4 ; ガラテヤの信徒への
手紙 2 : 16 ; 2 : 21 ; 3 : 5-6 ; 3 : 24 ; エフェソの信徒への手紙 2 :
8-9。

神の恵みだけに頼ろうとするのは難しい。従って、これに関しては個人
的見解を述べて終わろうと思う。私も、何かしなくてはいけないんじや
ないか？という思いに悩まされた。最終的には、自分ができる唯一のこ
とをすることにした。神の言葉を信じることだ。私は神の基準に照らし
たら一生完璧にはなれないと認めた。善行を施して、神からの贈り物を
受けるに値する人間になるのは不可能だ。もし救済が、聖書が約束する
ように贈り物であれば、私たちにある選択は神を信じ受け入れること
だ。約束を果たす義務は、常に約束をしようと言い出した方にある。こ
の場合では、約束をしようと言ったのは神である。彼は自身の約束を果
たせるくらいには強力な存在である上、聖書には、神が嘘をつけないと
書いてある。従って、私たちは最高の約束を結んでいるのだ。

「私がしてきた行いに基づくと、私は決して天国に行けない。私は神の
元へ心をあらわにして行き、自分自身のおかげではなく彼のおかげであ
ると言わなくてはいけない。神の御技によるものだと；私が行った行為
ではなく、神が神たる所以だと。神唯一。信仰唯一。そのほかのことは

私たちに命を与えてくれた主に失礼となってしまう」
ジム・ウェアラス、元無神論者、殺人事件担当刑事
www.pleaseconvinceme.com

神の恵みは言い訳にはならない

聖書には、私たちにイエスが必要なのは、罪への神の怒りから私たちを救うためだと書いてある。つまり、神の律法は義であり、辛抱強いものであることが分かる。使徒パウロは神の恵みを訴えたが、神の恵みは罪を犯すことを正当化する理由にはならないとも説いた。

それでは、どうなのか。律法の下にではなく、恵みの下にあるからといって、わたしたちは罪を犯すべきであろうか。断じてそうではない。
(ローマの信徒への手紙 6 : 15)

確かに聖書には、善行では誰も助からないと書いてあるが、善行を行うと良心を通してそれが神の意図であるということが分かる。キリスト教徒の行動は彼らの信仰の事実を確認するが、それは善行を通してではないと見えてこない。イエスへの真実の信仰は、その人が何をするかで分かる。同様に、イエスが私たちの罪を赦す力を知らしめたのも、奇跡という見えない力を通してだ。彼の奇跡は、彼が救世主であることを証明し、私たちの行動は、自身のイエスへの信仰を証明する。私たちの善行は、迷える人々が私たちの信仰を確かめるための証拠となる。私たちは闇の中を照らす光でなくてはならない。まずは、イエスに信仰を置こう。その後、感謝をして善行を行おう。あなたの救済はイエスによって保証されている。

しかし、「ある人には信仰があり、またほかの人には行いがある」と言う者がある。それなら、行いのないあなたの信仰なるものを見せてほしい。そうしたら、わたしの行いによって信仰を見せてあげよう。 (ヤコブの手紙 2 : 18、アンダーラインを追加)

「善行は救済の褒美だ。救済の根幹ではない」
アンドリュー・ウォマック、www.awmi.net

www.God-Evidence-Truth.com

小さな町の判事

善人テストでは神の前での私たちの罪深さが露わになった。ヨハネによる福音書 14 : 6では、私たちにとってイエスが唯一の救いで、神への唯一の道であると、イエスが言っている。次のたとえ話では、イエスがなぜ私たちの罪を背負う必要があったのか、そしてなぜ唯一の救済の方法なのか明らかになる。

あなたが小さい町に住んでいて、そこにはたった一人の判事がいる。その判事はあなたの父親でもある。彼は道徳的な判事で常に法に従う。あ

あなたは彼のお気に入りの子供だ。あなたは家族や友人を助け、大学でもいい成績を収め、家族を支えるためいい仕事を持ち、寄付もしている。ある晩、あなたは友達と出かけて飲み過ぎてしまう。帰宅途中、あなたは飲酒運転と荒々しい運転で逮捕される。たった一瞬であなたは法律と対峙することになってしまった。

あなたの裁判の日がやってきた。もし有罪となれば、あなたは50万円の罰金を払うか、懲役6ヶ月が待っている。あなたの父が町で唯一の判事なので、あなたは彼の前に立たなくてはならない。彼があなたを裁判長席から見下ろす時に、あなたが彼に強いるジレンマを考えて欲しい。彼はあなたをととても愛している。だが、彼は道徳的な判事で、法に従わなくてはいけない。

聖書曰く、神は私たちと似たような立場にいる。彼は私たちを大変愛しているが、彼の公正な性質は、私たちが犯したすべての悪い思考や行為を知っている。私たちが確実に有罪であることは知っているのだ。

ついにあなたの父は、証拠を吟味し、あなたが罪深いことを示し、あなたに何か言いたいことはあるか聞く。あなたは、「お父さん、自分が悪いのは分かってるけど、今回だけしくじってしまった。善人だってこと知ってるよね？」と、自分がしてきた善行を父に思い出させ、今回はたった1回の間違いだったことを説得する。その後あなたは彼に言い訳を始める。「お父さん、周りには自分よりもっと悪い人がたくさんいる。罰金を払うための50万もないし、収監されたら仕事も失ってしまう。学校からも追い出されて、家族は貧乏になってしまう」あなたはそこでついこう漏らす：「今回だけ見逃してよ？」

ここで質問は、果たして神はこの人を見逃して道徳的でい続けることができるかという点だ。私が質問をした数千人によると、答えは「いいえ」だ。みな、もしこの人を見逃したら彼は甘ったれるだろうという答えだった。

判事はこう言う。「息子よ、私がお前を愛していることは知っているだろう。だが私が法に従わなくてはならないことも知っているだろう。もし見逃したら私は不道徳になってしまう。有罪確定とする」ショックを受けながらあなたは6ヶ月間服役しなくてはならないという思考に至る。そこであなたは、父が50万円を手に隣に立っていることに気付く。なんと彼はあなたの罰金を払おうとしているのだ。あなたはここで決断しなくてはならない。

1. 50万を拒絶し服役する
2. 50万を受け取り自由の身となる

どちらの選択肢を選んでも、法のもとで裁かれ、判決も道徳的である。彼は法で決められた罰をあなたに課し、その罰を払おうとしているのだ。彼は、法に違反せず同時にあなたに愛を表す方法を見つけたのだ。

これが、神が人類のために何をしようとして、なぜイエスの対価が自由へ

の唯一の方法かを表す。神の完璧な道徳的性質はすべての罪を罰するものとする； 神の愛はその罰からあなたたちを救いたいと思っている。それを同時に行う唯一の方法は私たちを有罪とみなし、私たちを救うためにその罰を自ら受けることだったのだ。彼は私たちの罪深さを自身の大義と交換したのだ。十字架で、イエスが私たちの罪を贖ったために法的な交換が行われたのだ。次はあなたが決断をする番だ。

1. あなたは神のオファーを断って自分で罪を贖うことを選ぶ
2. あなたはオファーを受け取り、天国に行くことを選ぶ

完璧な大義が、完璧な愛と出会い、愛が十字架で勝ったのだ。神は罪を赦すが、自分の意思で懺悔をし、自身の信仰を十字架で対価を払ったイエスに置いた者の罪だけだ。救済を阻む唯一のものはあなた自身。次の節では、どちらの選択肢を選べば良いのか書いてある。

わたしは、きょう、天と地を呼んであなたがたに対する証人とする。
わたしは命と死および祝福とのろいをあなたの前に置いた。あなたは命を選ばなければならない。そうすればあなたとあなたの子孫は生きながらえることができるであろう。（申命記 30 : 19）

www.God-Evidence-Truth.com

あなたの決断の重大さ

ブルース・オールマイティを観たことがないなら、観てみることをお勧めする。フィクションの映画だが、いくつかの点をうまく突いていて、この比較に完璧な例となる。映画では、ジム・キャリー演じるブルースがモーガン・フリーマン演じる神の仕事を短期間だけ請け負う。神としてブルースが唯一できないのは、人間の自由意志を捻じ曲げることだ。彼はすぐに2つのことを学ぶ：人々の矛盾する願望をすべて満たすのは不可能だということ、そして人類の自由意志は、人類が神を愛するようには仕向けられないということだ。ブルースは、自身の彼女ジェニファー・アニストン演じるグレースからそれを学ぶ。彼がどれだけ彼女を愛そうとしても、彼女は彼を拒むことができ、彼女は実際そうするのだ。

神は私たちと似たような立場にいる。神は論理的に不可能なことを行うことができない。彼は、1つしか端がない棒や、四角い丸や、皆の矛盾する願望を叶えられない - 例えば、全員がお金持ちになったり、1番幸せになったり、世界一の美貌の持ち主になったりすることができない。そして彼は、自由意志の持つ人に神の愛、助け、救済を受け入れるよう強制することもできない。従って、私たちの自由意志は凄まじい力を持つのだ。あなたは、すべてを知っていてあなたを愛し、あなたの限られた知識にも関わらずあなたを信用し続ける神を信じたいか決めなくてはいけない。あなたの決断の重大さは大変大きい。

イエスを信用するとなると、心の葛藤に苛まれることに私は気付いた。変化への恐怖や、神が私を愛してないのではないかという恐怖など。彼は、私がしてきたことすべてを知っているのだ。最初は、キリスト教は怒った神を抑えるためにいくつかルールを作った宗教で、神に認められるためには人生をしっかり建て直さないといけないという嘘を信じていた。今では、私がただ自己中に生きるために言い訳としてその嘘を使っていたことを自覚した。完璧な人間になり無理やり人生を変えなくてはいけないということではないのだ。罪深さを自覚し、真実を受け止め、自身の力では及ばないことを神に任せるのだ。

イエスは私たち全員を差別したり、適しているかどうか確認しに来たのではない、全力で救いに来たのだ。イエスを信仰する者は全員救われるのだ：聖人を継承し、永遠の命を得るために。

聖書に出てくる男性や女性は、あなたと私同様に実在した人々だった。私たち同様に感情を持ち、信者として時々道を踏み外すこともあった。あなたも例外ではない。だが神はあなたを、神の力とあなたの協力で神のペースで変化させていくだろう。私は、何も起こっていないんじゃないかとよく思う。しかし今の自分を見ると、自分のいたい場所にはいないかもしれないが、昔いた場所には確実にいないことは分かる。恐れるな；ありのまま、今までなにをしようとも、あなたが誰であろうともありのまま来て欲しい。振り返って、イエスに今救ってもらおう。

「来世に持っていけないものを人に与える人は賢者だ。代わりにかけがえのないものがもらえるのだから」

ジム・エリオット、福音を広めるのに生涯を支えた宣教師

キリストを受け入れると、私たちの精神はすぐに赦され神と共になる。この赦しはたった一度きりのもので、イエスの行ったことのおかげで、神は彼と共にいれるようにしてくれる。神は私たちを罪など一度も犯したことのないかのように、イエスの完璧な精神のごとくみなしてくれる。

その後私たちをありのまま愛し、私たちのために多くを願ってくれる神は、私たちの考え方をイエスと共にある真実へと変えるプロセスに入る。

私たちの頭の中には、凝り固まった思考で満たされた古いプログラムが入っている。これは、何年も犯し続けた同じ過ちに繋がってしまう。私たちは辛抱強く神を信用しなくてはならない。彼の更新プログラムは、一見効果が現れるのに時間がかかるかもしれない。私たちの協力の度合いによるのだ。何があっても、あなたがイエスを信用した瞬間、あなたは裁きか救われ神と共に永遠の命を得て一緒になるのだ。

どのクリスチャンも他より優れているということはない。だが、飛行機が下降していると聞いて、証拠を吟味し、パラシュートをつけるから、彼らはまだましな方かもしれない。

神の話をあなたは聞いている？

あなたの心の声に耳を傾けてほしい。神にイエスが真実なのか聞いてみよう。その後、考えながら次の節を読んでほしい。一つずつ読んで、止まってその内容を考えてほしい：

すなわち、すべての人は罪を犯したため、神の栄光を受けられなくなっており、（ローマの信徒への手紙 3：23）

罪の支払う報酬は死である。しかし神の賜物は、わたしたちの主キリスト・イエスにおける永遠のいのちである。

（ローマの信徒への手紙 6：23）

しかし、まだ罪人であった時、わたしたちのためにキリストが死んで下さったことによって、神はわたしたちに対する愛を示されたのである。

（ローマの信徒への手紙 5：8）

イエスは彼に言われた、「わたしは道であり、真理であり、命である。だれでもわたしによらないでは、父のみもとに行くことはできない。

（ヨハネによる福音書 14：6）

この人による以外に救はない。わたしたちを救いうる名は、これを別にしては、天下のだれにも与えられていないからである」。

（使徒言行録 4：12）

イエスは答えて言われた、「よくよくあなたに言うておく。だれでも新しく生れなければ、神の国を見ることはできない」。

（ヨハネによる福音書 3：3、アンダーラインを追加）

すなわち、自分の口で、イエスは主であると告白し、自分の心で、神が死人の中からイエスをよみがえらせたと信じるなら、あなたは救われる。なぜなら、人は心に信じて義とされ、口で告白して救われるからである。聖書は、「すべて彼を信じる者は、失望に終ることがない」と言っている。（ローマの信徒への手紙 10：9-11）

www.God-Evidence-Truth.com

理性的な信仰

疑問や疑心が残るのは普通のことだ。しかし、イエスを信仰することの妨げとなってしまうはいけない。思い出して欲しい、私は一度も、証拠が聖書は真実であると、合理的な疑いをすべて満たして証明するとは言っていない；しかし、聖書が真実であるということを、すべての合理的な疑いを超えて証拠が示していると私は信じている。合理的な疑いを超えて証明されている唯一のことは私たちの神の前での罪深さである。

もし私たちが乗る飛行機が墜落しかけていて、私があなたにパラシュエー

トをあげたら、パラシュートが命を助けるかもしれないことは分かっているけど少しは心配にならないかい？しかし恐怖に苛まれ、パラシュートを着けなければあなたは必ず死んでしまう。他方で、パラシュートの性能を知り、身につけたらあなたはきっと生き残るだろう。同じ論理が神にも当てはまる。あなたは今大方のキリスト教徒よりもたくさんの事実を知っている。お願いだからイエスを信じて欲しい。彼はあなたを決して裏切らない。

「わたしは、決してあなたを離れず、あなたを捨てない」と言われた。（ヘブライ人への手紙 13：5）見よ、わたしは世の終りまで、いつもあなたがたと共にいるのである」（マタイによる福音書 28：20）

あなたは悔い改め、心を変え、善き知らせを信頼し唯一無二の生きている神を頼りにすべきだ。パラシュートを身につけるように、救世主と共に歩もう。永遠へのジャンプをするときでも一緒なら怖くない。

もしあなたがイエスを受け入れ救済される願いがあって、でもなんて言っていないか分からないなら、心配しなくても良い。言葉はあなたの心ほど大切ではない。聖書は、私たちと神との関係を、私たちが不貞をした結婚に例えている。相手に不貞行為を働いた人を想像して欲しい。彼らは大きな間違いを犯したことに気づき、負わせた傷を癒してあげたいと思っている。誰も彼らに、なんと云えばいいかアドバイスはしないだろう。不貞行為を働いた人は、自覚し、心から後悔し二度と同じ過ちを犯さないと誓い、許しを請うだろう。

神に対しても同じことをしてほしい。謙虚になり、罪を認め、神の救いに頼って欲しい。あなたが誰であろうと、いくつであろうと、今まで何をしたかは関係ない。新約聖書の大部分を書いた使徒パウロは、神が救いに来るまでキリスト教徒を迫害し殺していた。ありのまま神のもとに行けば良い。神は謙虚な心を拒絶したりしない。次の短い祈りを活用しても良い：

「神様、私はあなたの救いが必要な罪人であります。私はイエスが肉体に宿った神であり、私の罪の対価を払うため磔刑に処されたことを信じます。彼は復活し死に打ち勝ちました。私はあなたに感謝し、あなたの赦し、救済、永劫の賜物を受け入れます。イエス様、私はあなたに付いて行きます。あなたの意思の通りになるように祈ります。アーメン」

イエスを信じるのに誰の助けもいらぬが、もし質問があり誰かと直接話したいのなら 1-800-NEEDHIM に電話するか www.chataboutjesus.com にアクセスして欲しい。

キリストのために決断を行ったなら、神の家族へようこそ。事実に基づいて、理性的な信仰を選んだのだろうと心の底から願うよ。私のウェブサイトへアクセスし、証拠の考察を続けて欲しい。www.god-evidence-truth.com そしてGoogle 検索で Michael Edwards New Covenant Bible

[Studies](#) と打ち込めば 聖書の研究についても深く知ることができる。

神の力はその言葉に宿っているというのはイエスはその唯一の例である。ヨハネによる福音書 1:1 では、「初めに言があった。言は神と共にあった。言は神であった。」と書いてある。(アンダーラインを追加) 神を知るには聖書を読まなくてははいけない。ヨハネによる福音書を読み始めて理解を賜ってくれるよう神に祈ろう。その後他の福音書や、新約聖書の残りも読んだらいい。

キリスト教徒達に当てはまる新しい神の恵みと真実の契約に集中して欲しい。新しい契約は、聖書では十字架の後に始まる。ヘブライ人への手紙は、私たちのために血を流してくれたイエスの新しい契約について書かれている。このように考えて欲しい：あなたに金持ちの叔父がいて、彼は古い遺書と新しい遺書を残したとしよう。あなたはどちらを知りたいだろうか？どちらがあなたの相続に関わるだろうか？ 確実に新しい方だ。古い遺書は廃れて適用されないだろう。これはモーセによって与えられた古い契約にも当てはまる。イエスは新しい神の恵みと真実の契約のために亡くなったのだ。古い方は、律法に基づいており、神の基準を完璧に満たし神と共にいれることを目的に書かれた。他方で、新しい方は、神の恵みについて書かれている：私たちがもらうに値しない贈り物だ。私たちは神の完璧な基準を守れないからイエスが必要なのだ。そしてこれは生涯不変だ。新しい契約を完全に古い方を取って代えた。新しい契約を研究し福音の力を実感して欲しい。

食事ののち、杯も同じ様にして言われた、「この杯は、あなたがたのために流すわたしの血で立てられる新しい契約である。

ルカによる福音書 22:20

新しい契約のもとでは、信者は神の恵みの元に置かれる。神の前での律法や裁きではなく。

なぜなら、あなたがたは律法の下にあるのではなく、恵みの下にあるので、罪に支配されることはないからである。

ローマの信徒への手紙 6:14

また、あなたはすべての罪が赦されていることも知るだろう。神はあなたの罪を数えてはいない：彼はあなたの信仰を見ている。

わたしは、彼らの不義をあわれみ、／もはや、彼らの罪を思い出すことはしない。」ヘブライ人への手紙 8:12

私は新しい契約について何百もの文献を書いてきた。

Google検索用：Michael Edwards New Covenant Bible studies.

神について耳に入ることをフィルターにかけて欲しい。イエスと救済は

真実の言葉を通してのみだ。常に北を指すコンパスのように、聖書があなたを真実の方へ向かわせてくれるだろう。聖書に何が書かれているかを理解し、それに従い、迷わないように気をつけて欲しい。

教会に行かなくても人が助かることは可能だが、私はあなたが聖書を信仰する教会を見つけてくれるよう強くお薦めする。完璧ではないかもしれない。完璧な教会があったとしても、私たちがそこに行くことで崩れてしまうだろうから。実際には、教会は信者のためにあり神のためではない；罪人のための病人だ。聖人の博物館ではない。お互いの信仰を励まし合うために教会に行くのだ。聖書研究を行う小さなグループを見つけ、同じような考えを持つ人と友人になって欲しい。クリスチャンラジオや、クリスチャンミュージックも、思考が神から離れないようにしてくれる。

神の真実の光に照らされていると思うなら、元奴隷売買師のジョン・ニュートンによって書かれた次の歌詞に共感できるだろう。神と比較した時に、彼は自身の悲惨さを自覚したので、神の素晴らしい恵みを感じる事ができたのだ。

アメージング・グレース
何と美しい響きであろうか
私のような者までも救ってくださる
道を踏み外しさまよっていた私を
神は救い上げてくださり
今まで見えなかった神の恵みを
今は見出すことができる

神の恵みこそが 私の恐れる心を諭し
その恐れから心を解き放ち給う
信じる事を始めたその時の
神の恵みのなんと尊いことか

これまで数多くの危機や苦しみ、誘惑があったが
私を救い導きたもうたのは
他でもない神の恵みであった

主は私に約束された
主の御言葉は私の望みとなり
主は私の盾となり 私の一部
となった
命の続く限り

そうだ この心と体が朽ち果て
そして限りある命が止むとき
私はベールに包まれ
喜びと安らぎの時を手に入れるのだ

何万年経とうとも
太陽のように光り輝き
最初に歌い始めたとき以上に
神の恵みを歌い讃え続けることだ
ろう

まだ自信が持てない？覚えておくべき重要事項

もしまだ自信が持てないなら、素直に神にイエスが真実であるか聞いて
みたらいい。目と耳でよく周囲を気にかけていれば、次の数週間で神は
必ずあなたに答えをくれるだろう、あなたが素直ならばの話だが。覚えて
おいて欲しい：

1. 神の真実はあるあなたが信じようが信じなかりょうが、あなたにも当てはまる。
2. 神の基準は完璧さだ。
3. 私たちは全員未熟であり、イエスが唯一の希望だ。
4. 10人中10人が死ぬ。だからあまり時間をかけないように。

もしこの本があなたの人生に変化を及ぼし、あなたがイエスに信仰を置
くきっかけになったのなら、ぜひ教えて欲しい。宗教がどうこうではな
く、真実が大事なのだ。この旅路を楽しんでくれ！

神のご加護が存分にありますように

マイケル・エドワーズ

www.God-Evidence-Truth.com

godevidencetruth@yahoo.com までメールを送るのを忘れないでくれ。

私のウェブサイト

www.God-Evidence-Truth.com にいけば、この本の電子書籍版を無料で
見つけることができる。ウェブサイトには様々な質問への答えや、こ
の本を使って自身の信仰を共有する方法を教えるオンラインビデオがあ
る。ハードカバーの書籍は、20冊以上を送料込みで1冊あたり1ドル程度
の寄付で購入可能だ。家族や友人に無料の電子書籍版を送ってもよい
が、人々はあまりオンラインで読むのが好きじゃない。だから、ハード
カバーをお勧めする；本は私の負担で提供されていて、本の目的を考え
れば多大な価値のあるものだ。

Google検索用：キリストと歩むあなたへ [Michael Edwards New
Covenant Bible studies](http://MichaelEdwardsNewCovenantBiblestudies.com)

フランク・ターク博士とノーマン・ガイスラー博士の本 *I Do Not Have*

Enough Faith to Be Atheist に多大なる感謝を表す。既に確立された事実についてのプレゼンテーションの基本的なフォーマットは彼らの本を大いに参考にした。彼らの本には、キリスト教徒全員が読むべき事実についてのより深い研究が含まれている。impactapologetics.com もしくは Amazon.com で購入可能だ。

Google検索用： Michael Edwards [New Covenant Bible studies](#) と、
Gravity True for You But Not For Me。

全員が事実を考察し、理性的な結論を導き出すに値する。この本をぜひとも次の人へ回して欲しい。